

総量削減義務と排出量取引制度における
優良特定地球温暖化対策事業所の検証ガイドライン

(第三計画期間版)

2024（令和6）年4月

東京都環境局

目 次

第1部	本ガイドラインについて	1
第1章	本ガイドラインの目的	1
1	本ガイドラインの目的	1
2	本ガイドラインの位置づけと構成	1
第2章	定義	6
第2部	検証の進め方	7
第1章	検証の概要	7
1	検証の基本的考え方	7
2	検証の全体概要	8
3	検証業務の流れ	10
第2章	検証の計画	11
1	利害相反の回避の確認	11
2	検証業務を行う人員の編成	11
3	概要把握	12
4	実地調査前の確認事項	12
第3章	検証の実施	14
1	検証実施の基本方針	14
2	検証チェックリストを用いた検証	15
3	調書に対する検証	25
4	検証機関による質問	31
第4章	検証結果のとりまとめと報告	33
1	検証結果の品質管理手続き及び検証結果のとりまとめ	33
2	検証結果報告書・検証結果詳細報告書の作成	33
3	検証結果報告書等の提出	34
第3部	検証の対象と判断規準	35
第1章	検証の対象	35
1	検証の対象	35
第2章	検証の判断規準	36
1	検証の判断規準	36

別記様式

第1号様式	検証結果詳細報告書（第1号様式）	37
第2号様式	検証チェックリスト（第一区分事業所）（第2号様式）	39
第3号様式	検証チェックリスト（第二区分事業所）（第3号様式）	71

別添

告示第8号様式	検証結果報告書	138
---------	---------------	-----

第1部 本ガイドラインについて

第1章 本ガイドラインの目的

1 本ガイドラインの目的

平成20年6月25日に、東京都議会において全会一致で都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成12年東京都条例215号。以下「条例」という。）の改正が可決され、大規模事業所への温室効果ガス排出総量削減義務と排出量取引制度（通称「総量削減義務と排出量取引制度」。以下「本制度」という。）の導入が決定した。

本制度では、特定地球温暖化対策事業所が、地球温暖化の対策の推進の程度が特に優れた事業所（優良特定地球温暖化対策事業所）として知事が定めた基準に適合したときは、当該対象事業所の削減義務率を地球温暖化の対策の推進の程度に応じて軽減するものとしており（条例第5条15）、その地球温暖化の対策の推進の程度は、基準に適合することについて検証機関が行う検証を受けたものでなければならない（条例第5条16）と定められている。

本ガイドラインは、認定申請事業所が作成した「地球温暖化対策推進状況評価書（第一区分事業所又は第二区分事業所）」（以下「評価書」という。）及び「地球温暖化対策推進状況に係る調書（第一区分事業所又は第二区分事業所）」（以下「調書」という。）が、条例、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例施行規則（平成13年東京都規則第34号。以下「規則」という。）、優良特定地球温暖化対策事業所の認定基準（第一区分事業所又は第二区分事業所）（以下「認定基準」という。）及び優良特定地球温暖化対策事業所の認定ガイドライン（第一区分事業所又は第二区分事業所）（以下「認定ガイドライン」という。）に従って、適正に作成されているかについて、検証機関が、検証を行うための手順、確認方法及び判断基準を記載したものである。

本制度における検証機関とは、東京都に登録した検証機関に限定される機関であり、検証機関に求められる要件及び登録のための手続きについては、検証機関の登録申請ガイドラインを参照することとする。

なお、本ガイドラインに示す検証方法は、本制度において適用されるものであり、他の類似の制度で適用されることを意図していない。

2 本ガイドラインの位置づけと構成

(1) 本ガイドラインの位置づけ

事業所の種類には、規則第4条の16の表に掲げるとおり、第一区分事業所と第二区分事業所がある。

第一区分事業所に属する事業所の主な用途は、事務所、百貨店、ホテル、学校、病院、熱供給事業所等であり、第二区分事業所に属する事業所の主な用途は、工場、上水道施設、下水道施設、廃棄物処理施設、発電所（一般電気事業者及び特定規模電気事業者のものは除き、熱供給併設のものを含む。）、整備場等である。

本ガイドラインは、第一区分事業所及び第二区分事業所に対する検証方法について記したものである。

（２） 本ガイドラインの構成

本ガイドラインは、第１部から第３部で構成する。

第１部は、本ガイドラインの目的について示す。

第２部は、認定申請事業所（第一区分事業所）が優良特定地球温暖化対策事業所等として認定基準及び認定ガイドラインに適合しているかの検証に係る手続き、検証の進め方等について示す。

第３部は、認定基準における各評価項目の取組状況の程度に関する検証のポイント等について示す。

第１部及び第２部については、第一区分事業所と第二区分事業所に対して基本的には共通であるが、第３部については、第一区分事業所と第二区分事業所によって内容が異なるので注意が必要である。

【参照条文】（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）

（削減義務率）

条例第五条の十二 削減義務率は、各削減計画期間ごとに、専門的知識を有する者の意見を聴いて、事業所の特性を勘案して規則で定める区分ごとに規則で定めるものとする。これを変更しようとするときも、同様とする。

【参照条文】（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例施行規則）

（削減義務率）

規則第四条の十六 条例第五条の十二に規定する規則で定める区分ごとに定める平成二十二年度から始まる削減計画期間における削減義務率は、次の表の上欄に掲げる事業所の種類に応じ、当該下欄に掲げる割合とする。

優良特定地球温暖化対策事業所の検証ガイドライン

事業所の種類		割合
<p>一 第一区分事業所（主たる用途が次に掲げる用途又はこれらに類する用途で構成される事業所及び熱供給事業所をいう。以下同じ。）</p> <p>ア 事務所（試験、研究、設計又は開発のためのものを含む。）又は営業所</p> <p>イ 官公庁の庁舎</p> <p>ウ 百貨店、飲食店その他の店舗</p> <p>エ 旅館、ホテルその他の宿泊施設</p> <p>オ 学校その他の教育施設</p> <p>カ 病院その他の医療施設</p> <p>キ 社会福祉施設</p> <p>ク 情報通信施設</p> <p>ケ 美術館、博物館又は図書館</p> <p>コ 展示場</p> <p>サ 集会場又は会議場</p> <p>シ 結婚式場又は宴会場</p> <p>ス 映画館、劇場又は観覧場</p> <p>セ 遊技場</p> <p>ソ 体育館、競技場、水泳プールその他の運動施設</p> <p>タ 公衆浴場又は温泉保養施設</p> <p>チ 遊園地、動物園、植物園又は水族館</p> <p>ツ 競馬場、競輪場、小型自動車競走場又はモーターボート競走場</p> <p>テ 倉庫（冷凍倉庫又は冷蔵倉庫を含む。）</p> <p>ト トラックターミナル</p> <p>ナ 刑務所又は拘置所</p> <p>ニ 斎場</p> <p>ヌ 駐車場</p>	<p>(一) 次に掲げる事業所</p> <p>ア 熱供給事業所</p> <p>イ 熱供給事業所以外で、知事が別に定める基準となる期間における他人から供給された熱に係る原油換算エネルギー使用量の、当該期間における全ての燃料等に係る原油換算エネルギー使用量に占める割合が平均で二割未満であるもの（以下「自己熱源事業所」という。）</p> <p>(二) (一)以外のもの</p>	<p>百分の八</p> <p>百分の六</p>
<p>二 第二区分事業所（一以外の事業所をいう。以下同じ。）</p>		<p>百分の六</p>

2 条例第五条の十二に規定する規則で定める区分ごとに定める平成二十七年度から始まる

削減計画期間における削減義務率（以下「第二期削減義務率」という。）は、次の表の上欄に掲げる事業所の種類に応じ、平成二十六年度までに特定地球温暖化対策事業所に該当した事業所（以下「第一期該当事業所」という。）にあっては当該中欄に掲げる割合、平成二十七年以後に特定地球温暖化対策事業所に該当した事業所にあっては当該下欄に掲げる割合とする。

事務所の種類		割合一	割合二
一 第一区分事業所	(一) 次に掲げる事業所 ア 熱供給事業所 イ 自己熱源事業所	百分の十七	百分の八
	(二) (一)以外のもの	百分の十五	百分の六
二 第二区分事業所		百分の十五	百分の六

3 前項の規定にかかわらず、第一期該当事業所のうち、次の表の上欄に掲げる事業所の種類に該当するものの第二期削減義務率は、同欄に掲げる事業所の種類に応じ、前項の表上欄に掲げる事業所の種類に応じた当該中欄に掲げる割合から、次の表の下欄に掲げる割合を減じて得た割合とする。

事業所の種類	割合
一 特定地球温暖化対策事業所のうち、その主たる需要設備（電気事業法施行令（昭和四十年政令第二百六号）第九条の表に規定する需要設備をいう。以下同じ。）が次に掲げる規定に規定する需要設備で構成されるもの ア 使用最大電力の制限に係る経済産業大臣が指定する地域、期間等（平成二十三年経済産業省告示第百二十六号。以下この項において「告示」という。）第五条第一項第一号ア イ 告示第五条第一項第一号イ ウ 告示第五条第一項第二号ア（需要変動の率が十パーセント未満の需要設備に係る部分に限る。）	百分の四
二 特定地球温暖化対策事業所のうち、その主たる需要設備が次に掲げる規定に規定する需要設備で構成されるもの。ただし、ア及びオにあっては、東京都が当該特定地球温暖化対策事業所に係る特定地球温暖化対策事業者である場合を除く。 ア 告示第五条第一項第一号エ	百分の二

イ 告示第五条第一項第一号キ	
ウ 告示第五条第一項第二号ア（需要変動の率が十パーセント以上十五パーセント未満の需要設備に係る部分に限る。）	
エ 告示第五条第一項第二号エ	
オ 告示第五条第一項第二号オ	
カ 告示第五条第一項第二号カ	
キ 告示第五条第一項第二号キ	
ク 告示第五条第一項第二号ク	

[平成二十七年四月一日施行]

- 4 条例第五条の十二に規定する規則で定める区分ごとに定める平成三十二年度から始まる削減計画期間における削減義務率（以下「第三期削減義務率」という。）は、次の表の上欄に掲げる事業所の種類に応じ、第一期該当事業所にあつては当該中欄に掲げる割合、平成二十七年以後に特定地球温暖化対策事業所に該当した事業所にあつては当該下欄に掲げる割合とする。

事業所の種類		割合一	割合二
一 第一区分事業所	(一) 次に掲げる事業所 ア 熱供給事業所 イ 自己熱源事業所	百分の二十七	百分の十七
	(二) (一)以外のもの	百分の二十五	百分の十五
二 第二区分事業所		百分の二十五	百分の十五

- 5 前項の規定にかかわらず、第一期該当事業所のうち、主たる用途が病院その他の医療施設で構成されるものの第三期削減義務率は、同項の表上欄に掲げる事業所の種類に応じた当該中欄に掲げる割合から、百分の二を減じて得た割合とする。

[令和二年四月一日施行]

第2章 定義

本ガイドラインにおいて、次に掲げる用語の意義は、それぞれ次に定めるとおりとする。

- (1) 特定地球温暖化対策事業所
条例第5条の7第9号に規定する特定地球温暖化対策事業所をいう。（「認定基準 1 目的等 (2) 定義」再掲）
- (2) トップレベル事業所
規則第4条の20第3項第2号に規定する地球温暖化の対策の推進の程度が極めて優れた事業所をいう。（「認定基準 1 目的等 (2) 定義」再掲）
- (3) 準トップレベル事業所
規則第4条の20第3項第1号に規定する地球温暖化の対策の推進の程度が特に優れた事業所をいう。（「認定基準 1 目的等 (2) 定義」再掲）
- (4) トップレベル事業所等
トップレベル事業所及び準トップレベル事業所をいう。（「認定基準 1 目的等 (2) 定義」再掲）
- (5) 認定申請事業所
条例第5条の15第1項に規定する申請を行う特定地球温暖化対策事業所をいう。（「認定基準 1 目的等 (2) 定義」再掲）
- (6) エネルギー管理責任者
認定申請事業所内において、評価項目の取組状況の一括した把握が難しい複数のエネルギー管理区分がある場合において、当該エネルギー管理区分ごとの設備機器等の運用、保守等を管理する責任者をいう。

第2部 検証の進め方

第1章 検証の概要

1 検証の基本的考え方

認定ガイドラインにおいて、認定申請事業所が自ら行う認定基準適合に関する評価は、以下の手順で行う。

- ・ 認定申請事業所が有する設備機器（熱源機器、空調機等）の特定
- ・ 一般管理事項、認定申請事業所が有する設備及び建物の性能並びに設備及び事業所の運用状況に関する評価項目の特定
- ・ 認定申請事業所の該当する評価項目の取組状況の程度に関する実態の把握
- ・ 認定申請事業所が有する設備機器のエネルギー消費量に関する実績値の把握
- ・ 一般管理事項、設備及び建物の性能、設備及び事業所の運用状況に関する評価項目の自己評価

一方、優良特定地球温暖化対策事業所の認定基準適合に関する検証は、次の2点について第三者の立場でチェック、判断するものである。

- ① 認定申請事業所により行われた自己評価の結果が、認定基準及び認定ガイドラインに従っているか。
- ② 設備機器、建物等の規模、仕様等の把握及びエネルギー消費量の実績又は推計が適切であるか。

その際、検証業務が円滑に遂行されるよう、本ガイドラインにより検証の手順、確認方法及び判断基準が示されているほか、検証業務を実施するときに用いる様式及び検証結果を報告するための様式が定められている。検証機関は、本ガイドラインを遵守するとともに、定められた様式により検証の実施及び報告を行わなければならない。ただし、定められた様式の情報を補足する目的で、検証機関が独自の様式を追加して用いることを妨げない。

検証業務に当たる者は、評価項目として示す省エネルギー対策等の概要及び特徴並びに評価項目の取組状況の程度の検証に係る判断基準を十分に理解した上で、効果的かつ効率的に検証を行わなければならない。

また、その結果を取りまとめて判断し、十分かつ適切な証拠に基づいて検証結果を決定しなければならない。

2 検証の全体概要

検証は、概ね、次の流れで実施される。

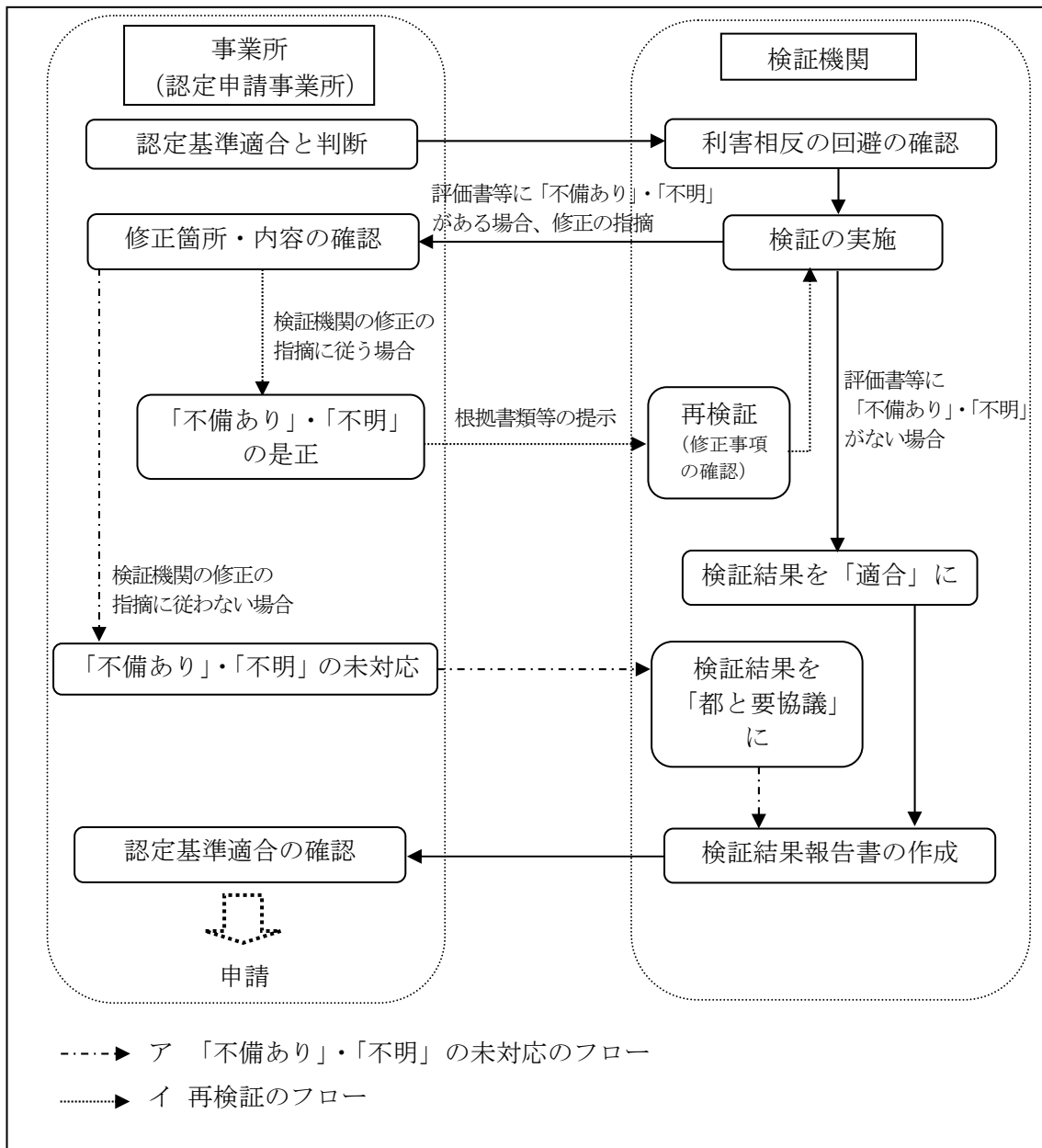


図 2.1 検証のフロー図

【参照条文】（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例施行規則）

（検証業務の実施方法）

第五条の十二 条例第八条の十四第二項に規定する規則で定める方法は、次に定めるとおりとする。

- 一 検証実施に当たり事前に検証計画を作成すること。
- 二 検証主任者以外の者が検証業務に従事する場合にあっては、当該者に、前条第一項各号に規定する知事が実施する当該検証業務に関する講習会又は知事が指定する講習会を修了させること。
- 三 優良事業所基準への適合の検証において実地調査を行う場合にあっては、検証主任者を一名以上当該調査に立ち合わせる。ただし、検証主任者が前条第一項第五号若しくは第六号に規定する優良事業所基準への適合の検証業務に関する講習会又は知事が指定する講習会を修了した者（以下この号において「講習会修了者」という。）に調査内容の指示を行い、かつ、当該調査時に監督及び助言を行う体制を確保する場合には、当該調査（知事が別に定める部分に限る。）について、講習会修了者の立会いをもって検証主任者の立会いに代えることができる。
- 四 検証の結論の決定は、書類調査又は実地調査により得られる適正な証拠に基づいて行い、検証の結果の報告は知事が別に定める様式により行うこと。
- 五 自らの検証業務規定に定める検証業務の実施方法に反しないこと。
- 六 前各号に定めるもののほか、知事が別に定める検証業務の実施方法に係る指針に基づき検証業務を実施すること。

※このガイドラインでは、規則第5条の12第1項第3号における「講習会修了者」のことを「検証担当者」という。

3 検証業務の流れ

検証業務の流れを次のフロー図に示す。

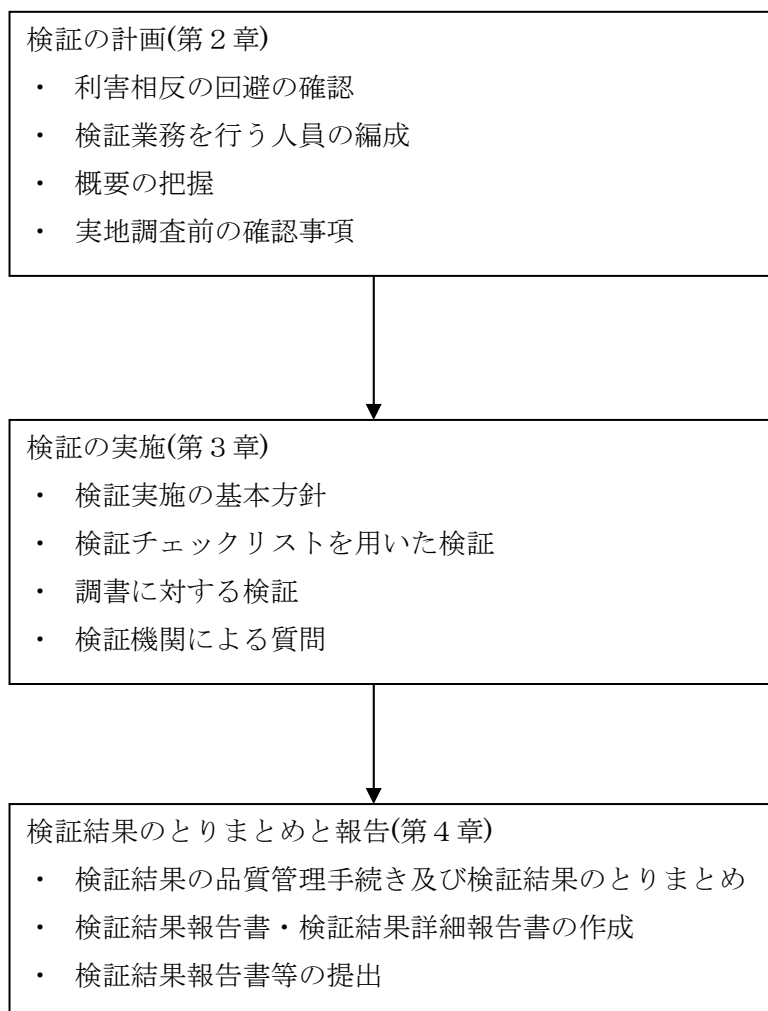


図 2.2 検証のフロー図

第2章 検証の計画

1 利害相反の回避の確認

検証機関は、認定申請事業所と検証のための契約を締結する前に、「検証機関の登録申請ガイドライン」に定める利害相反に係る事項に抵触していないことを確認しなければならない。（「検証機関の登録申請ガイドライン 第2部第2章2業務遂行上の遵守事項（1）利害相反の回避」を参照）

また、検証機関は、第三者の立場を担保するために、契約の有無にかかわらず、検証対象となる認定申請事業所の評価書及び調書の作成に関わってはならない。なお、評価書及び調書の作成に関わった場合は、利害相反に相当するものとして扱い、当該認定申請事業所の検証を行うことはできない。

2 検証業務を行う人員の編成

「検証機関の登録申請ガイドライン」では、検証業務を行う者として「検証主任者」及び「検証担当者」が定められており、検証機関は検証業務を「検証主任者のみ」又は「検証主任者及び検証担当者」から構成される人員のみに担当させることができる仕組みとなっている。なお、本制度では「検証主任者」及び「検証担当者」を合わせて「検証主任者等」と総称している。

検証機関は、検証業務を行うに当たり、認定申請事業所の事業特性を考慮し、検証主任者等を選任し、規模、評価項目の数等に応じて、当該案件を担当する人員を編成しなければならない。その際、担当する全ての者が「検証機関の登録申請ガイドライン」に定める利害相反に係る事項に抵触していないことを確認しなければならない。（「検証機関の登録申請ガイドライン 第2部第2章2業務遂行上の遵守事項(1)利害相反の回避」を参照）

なお、検証機関は、認定申請事業所の事業特性、建物及び設備の特徴等に応じて、技術専門家を検証業務に帯同させてもよい。

検証主任者は、複数によるチームで検証を実施するときは、チームメンバーに検証業務を適切に割り当て、分担を決定しなければならない。

検証担当者のみが実地調査（情報通信技術（ICT）を活用し写真や動画等を用いた確認を含むものとする。以下同じ。）に立ち会う場合は、事前に検証主任者が検証担当者に対し調査内容の指示を行わなければならない。その際、実地調査に当たって注意すべき点についても教示すること。また、情報通信技術等により、随時検証主任者が監督及び助言を行える体制を確保しなければならない。

3 概要把握

検証主任者等は、検証業務の計画に当たり、認定申請事業所の事業内容、建物配置図、設備及び建物の性能並びに設備及び事業所の運用状況に関する概要を把握するための情報をあらかじめ入手しておかなければならない。その際、必要に応じて現場担当者等へのヒアリング等を行うこととする。

特に、設備等の種類や台数が多い場合や、複数のエネルギー管理責任者が存在する場合は、検証チームの編成や検証の進め方に影響するため、それらの状況について事前に情報を収集しておくことが望ましい。

4 実地調査前の確認事項

認定申請事業所における実地調査の前に、事業所の範囲について確認しておくことが望ましい。認定申請事業所において、削減義務の対象となっている事業所範囲内の建物、施設等が漏れなく把握されていることを確認する必要がある。特に、評価点が0点になってしまう設備機器等が評価の対象から漏れた場合、過大に評価してしまうことになる。

削減義務の対象となっている事業所の範囲を、認定申請事業所の基準排出量決定申請書（規則第1号様式の11）に添付される基準排出量算定書（平成21年東京都告示第1234号の第3号様式）に記載される建物の延べ面積などにより確認し、評価書の対象としている事業所の範囲と一致していないことが判明したときは、評価書等の再提出を求める。

ただし、小規模原単位排出源及び複数の建物がある場合については、除外規定を設けているため留意する。

さらに、検証機関は、実地調査の前に次のことを行なう必要がある。

- ・認定申請事業所のエネルギー消費状況の全体像等を把握する。
- ・認定申請事業所の熱源システム、空調システム等主要なエネルギー消費設備のシステムに関する書類等の提出を求め、情報を収集するとともに、その概要を把握する。
- ・改修履歴がある認定申請事業所は、根拠書類の竣工図等が複数種類存在するため、認定申請事業所に改修履歴があるかどうかを確認し、実地調査時に確認する書類等について把握する。
- ・事前に入手した認定申請事業所の情報に基づき、事業所及び建物の特性上、又はデータの採取・集計の過程における組織上及びシステム上の誤りが生じる可能性を高いと思われる次のような事象が認定申請事業所に該当する場合は、検証結果詳細報告書に検証留意事項としてあらかじめ特定し、記載しておくことが望ましい。

【検証留意事項の例】

- ある設備機器等における仕様や使用用途部分の把握作業を複数の人間・部署・組織で行っていて、集計・報告のミスが生じやすい状況になっている。
- 竣工時期が異なる建物や施設があり、図面・図書が複数に分かれていて、集計のミスが生じやすい状況になっている。
- 大小の規模の異なる複数の建物や施設があり、管理・運営が複数に分かれていて、集計・報告のミスが生じやすい状況になっている。

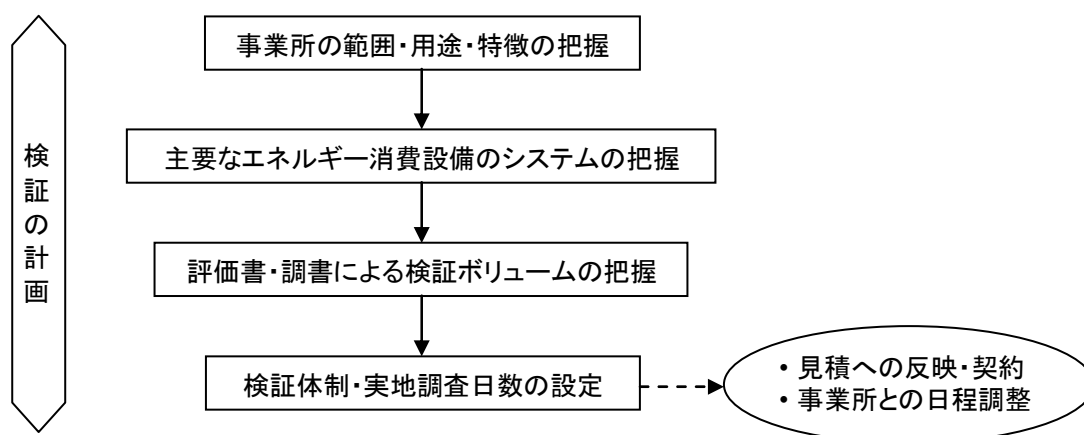


図 2.3 検証の計画のフロー図

第3章 検証の実施

1 検証実施の基本方針

優良特定地球温暖化対策事業所の認定基準適合に関する検証は、次の2点について第三者の立場でチェック、判断するものである。

- ① 認定申請事業所により行われた自己評価の結果が、認定基準及び認定ガイドラインに従っているかどうか。
- ② 設備機器、建物等の規模、仕様等の把握及びエネルギー消費量の実績（推計）が適切であるかどうか。

①及び②は、評価書及び調書に対して行わなくてはならない。

その際、第一区分事業所にあつては、「優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト（第一区分事業所）」（第2号様式。以下「検証チェックリスト」という。）、第二区分事業所にあつては、「優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト（第二区分事業所）」（第3号様式。以下「検証チェックリスト」という。）が様式として定められており、検証機関はこの様式を用いて実地調査により検証を行わなければならない。

検証では、判断の誤りにつながる可能性を低く抑えられるよう、適合性、網羅性、正確性、実在性等の検証の要点に適合した十分かつ適切な証拠を入手しなければならない。また、検証は、評価への影響が大きいもの及び不合格要件にかかわるものについて特に重視して行う必要がある。

実地調査では、検証チェックリストの検証チェック項目に応じて、図面、図書等を収集する必要がある。

評価項目に対する検証では、別表第1に示すとおり、一部の評価項目に対して現地確認（評価項目の評価内容等が認定申請事業所の実態と整合しているかについて、認定申請事業所の現地において設備機器の目視又は情報通信技術（ICT）を活用し写真や動画等により確認することをいう。以下同じ。）を行わなければならない。

評価項目の検証のポイントに認定申請事業所の関係者に説明を求めるように記載しているものについては、統括管理者、技術管理者等から根拠書類の記載内容に関しての説明を受けて実態を把握した上で選択している取組状況の程度が当該評価項目に係る判断基準に適合しているかどうかを判断する必要がある。

調書に対する検証では、認定申請事業所の実態と整合しているか、実績値が適切であるかなどを全行数確認する。また、根拠書類等との整合確認は、設備機器等の数が多いため、サンプリング方式を採用する。

なお、認定申請事業所において、地球温暖化対策推進状況評価ツール（第一区分事業所）又は（第二区分事業所）【複数エネルギー管理責任者用】（以下「評価ツール（複数管理者用）」という。）を用いて評価書を作成している場合は、エネルギー管理区分ごとに、サン

プリングの数を設定して検証を行う。

2 検証チェックリストを用いた検証

(1) 検証チェックリストの概要

検証チェックリストの内容は、項目、分類及び評価項目に分かれている。

項目とは、認定ガイドライン第1号様式（評価書）のその2及びその17に係る検証の対象を示している。

分類とは、認定ガイドライン第2号様式（調書）におけるシートの種類を示している。

評価項目とは、認定ガイドライン第1号様式（評価書）のその8からその15までに係る検証の対象を示している。

ア 項目

項目とは、認定ガイドライン第1号様式（評価書）その2及びその17の記載事項で、事業所の概要やエネルギー消費先比率など、評価書の評価項目以外の重要事項である。

本チェックリストは、この重要事項に対して検証を行うものである。

(ア) 事業所の概要の確認

認定申請事業所において、削減義務の対象になっている事業所範囲内の建物や施設等に漏れがなく把握されていることを確認しなければならない。

また、認定申請事業所の主たる用途が、当該事業所の実態と整合していることを確認しなければならない。

(イ) 用途別床面積、一次エネルギー消費量実績及びエネルギー消費先比率の確認

用途別床面積は、認定申請事業所のエネルギー消費先比率を決定するための重要な要素であり、当該事業所の実態と合致していることを確認しなければならない。

また、認定申請事業所が、評価ツール（複数管理者用）を用いて評価書を作成している場合は、各エネルギー管理区分の用途別一次エネルギー消費量実績を用途ごとに集計した数値と評価ツール（複数管理者用）に記載されている用途別一次エネルギー消費量実績とが一致していることを確認しなければならない。

エネルギー消費先比率に標準比率を用いない場合は、一次エネルギー実測値を確認しなければならない。

(ウ) エネルギー管理責任者ごとの評価結果

認定申請事業所が、評価ツール（複数管理者用）を用いて評価書を作成している場合は、評価ツール（複数管理者用）の複数管理者用評価結果シートと地球温暖化対策推進状況評価ツール（以下「評価ツール」という。）の評価結果貼付用シートの得点を突合せすることにより、エネルギー管理責任者ごとに作成している評価ツールの評価結果貼付用シートから評価ツール（複数管理者用）の複数管理者用評価結果シートに正しく転記されていることを確認しなければならない。なお、検証チェックリストは、エネルギー管理責任者ごと及び認定申請事業所全体で作成する。このうち、認定申請事業所全体の検証チェックリストについては、第2号様式その1からその4以外の部分については作成する必要はない。

イ 分類

分類とは、認定ガイドライン第2号様式（調書）の各シートの表題のことである。

調書は、認定申請事業所に設置されている設備機器等の仕様や使用用途を示す部分（調書の2重線左側部分）と、その設備機器等に対する性能や機能等の地球温暖化対策の取組状況の程度（調書の2重線右側部分）を示す部分に大別できる。

本チェックリストでは、実態と調書の数値等に誤りがないか、調書のうち、認定申請事業所に設置されている設備機器等の仕様や使用用途を示す部分に対して検証を行うものである。

ウ 評価書の各評価項目

本チェックリストでは、実態と評価書の取組状況の程度に誤りがないか、評価書の各評価項目に対して検証を行うものである。

調書の有無の欄に「○」の印があるものは、調書の作成が必要な評価項目である。

(2) 検証チェックリストの構成

ア 項目、分類、評価項目

項目、分類及び評価項目（以下「検証対象事項」という。）は、評価書及び調書における検証の対象を示している。

イ 調書の有無

評価項目において、調書の作成が必要であるものに「○」の印を付す。

ウ 検証チェック項目

評価項目に関する検証チェック項目には、当該評価項目における本ガイドライン

の検証のポイント又は評価内容を簡潔にまとめて記載している。

項目、分類、評価対象に関する検証チェック項目には、当該事項における本ガイドラインの記述を簡潔にまとめて記載している。

エ 検証結果

検証主任者等は、各々の評価項目等に関して十分かつ適切な証拠に基づいて判断し、最終的な検証結果を示す。確認した根拠書類等、サンプリング数、検証結果（「適合」、「不備あり」、「不明」又は「該当なし」）及び「不備あり」又は「不明」の判断理由を示す欄がある。

(3) 検証の流れ

ア 検証の手順

検証は、実地調査前、実地調査時、実地調査後の段階ごとに、検証のフロー図に示す検証内容を、検証チェックリストの検証チェック項目に従い実施しなければならない。

実地調査を開始する前に、検証主任者にあつては東京都が発行した検証主任者登録証を、検証担当者にあつては東京都が実施した検証主任者等講習会の修了証（登録証及び修了証は、共に検証対象となる登録区分のもので、有効期間内であるものに限る。）を事業者に必ず提示しなければならない。

評価項目に関する検証チェック項目では、取組状況の程度の検証に係る判断基準など、必ず本ガイドラインを参照して検証しなければならない。

項目及び分類に関する検証チェック項目では、必要に応じて本ガイドラインを参照するものとする。

その際、検証を行う項目の順序は検証主任者に委ねられるため、検証チェックリストに記載されている順序又は任意の順序で検証を行う。ただし、任意の順序で行う場合は検証チェック項目の確認漏れがないようにする。

検証主任者等は、検証チェック項目の確認が終了したとき、□に✓等の印を付ける。これにより、確認漏れを防ぐことができる。なお、検証主任者等が、認定申請事業所の用途、設備の状況等から、その事業所の検証チェック項目に該当しないと判断したものについては、確認を行わないことができるが、その場合は、不備あり又は不明の判断理由の欄に、その理由の概要を記入する。

検証担当者のみが実地調査に立ち会う場合は、検証主任者は情報通信技術を用いた方法等により、事前に実地調査を実施する検証担当者と打合せを行い、当該実地調査の内容に関する指示を行わなければならない。その際、実地調査に当たって注意すべき点についても教示すること。また、打合せの様子は写真（電子も可。詳細は、別に定める「写真撮影要領」参照）で記録する。規則第5条の12第1項第3号ただ

し書の知事が別に定める部分について、詳しくは図 2.5 のように定める。

イ 検証前の事前確認

検証機関は、検証の手戻りの防止のために、次の事項を検証の前に行う。なお、この段階で不備が見つかり、検証機関の指摘によって評価書及び調書を再提出された場合は、その時点から検証を開始する。

- ・評価書及び調書に記入漏れが無いかどうかを確認する。明らかな記入漏れがある場合は、認定申請事業所へ連絡し、記入漏れがある箇所に記入するよう指摘する。
- ・評価書及び調書が、最新のバージョンの評価ツール及び調書作成ツール（以下「最新ツール」という。）を用いて作成されているかどうかを確認する。最新ツールを用いて作成されていない場合は、認定申請事業所へ連絡し、最新ツールを用いて評価書及び調書を作成するよう指摘する。
- ・評価ツール（複数管理者用）を使用している場合は、認定基準の使用条件を全て満たしていること確認する。認定基準の使用条件のいずれかを満たしていない可能性があるとは判断した場合は、認定申請事業所に確認するとともに、必要に応じて、検証機関から東京都にその判断を求める質問を行う。なお、認定基準の使用条件を満たしていない場合は、認定申請事業所へ連絡し、ひとつの評価書及び調書にまとめるよう指摘する。

ウ 実地調査前の検証

検証機関は、実地調査の時間短縮のために、次の事項を実地調査の前に行う。

- ・調書の全行数の記入内容について、評価書との整合性、他の調書との整合性、同一の調書内での整合性を確認する。整合性の確認において、記入内容に明らかに誤りがあると判断される場合、又は、記入内容に誤りの可能性があり確認が必要と判断される場合は、調書の原本、検証チェックリスト又は任意に作成する書類等に、その内容がわかるように記録し、実地調査時に認定申請事業所に対して修正の指摘又は確認を行う。なお、実地調査前に認定申請事業所へ修正箇所又は確認内容を伝えると、実地調査時に修正したものを再提出されるおそれがあるため、事前に伝えることは避けるものとする。
- ・評価点が0点の評価項目については、検証チェック項目は空欄のまま検証チェックリストの検証結果の欄を「適合」とする。
- ・提出された評価書の様式その3からその6までに示される各評価項目の得点を参照し、各評価項目のサンプリング数を決定して、検証チェックリストのサンプリング数の欄に記入する。

（サンプリングの方法については、第3章3 調書に対する検証に示す。）

検証チェック項目に対する検証は、次の手順で実施しなければならない。

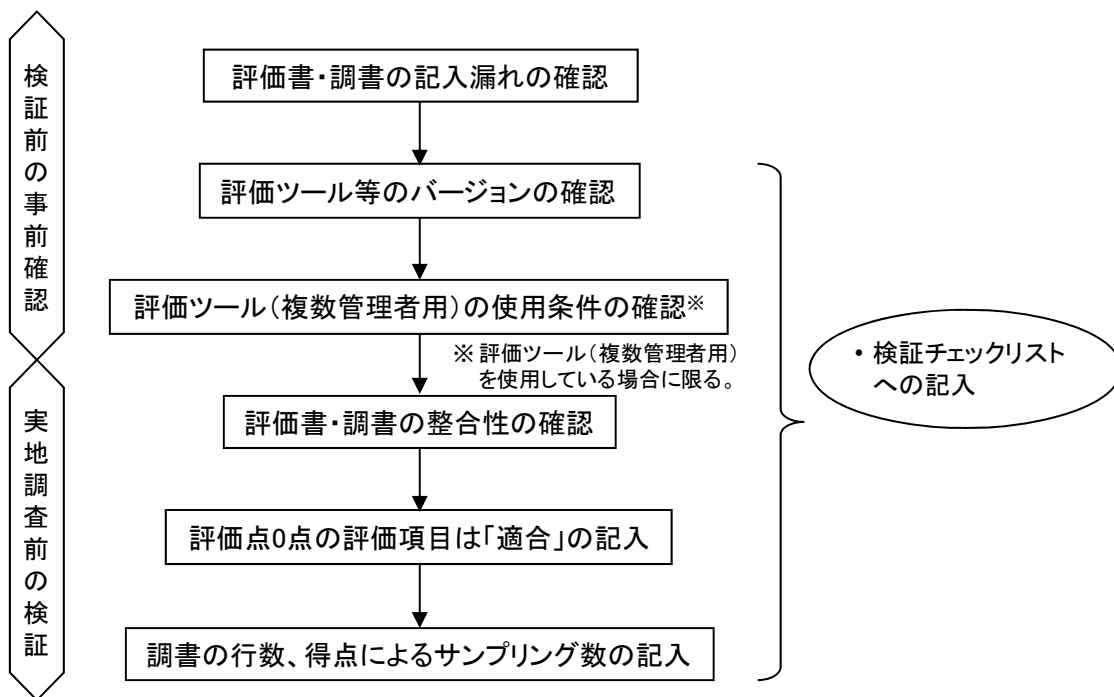


図 2.4 実地調査前の検証のフロー図

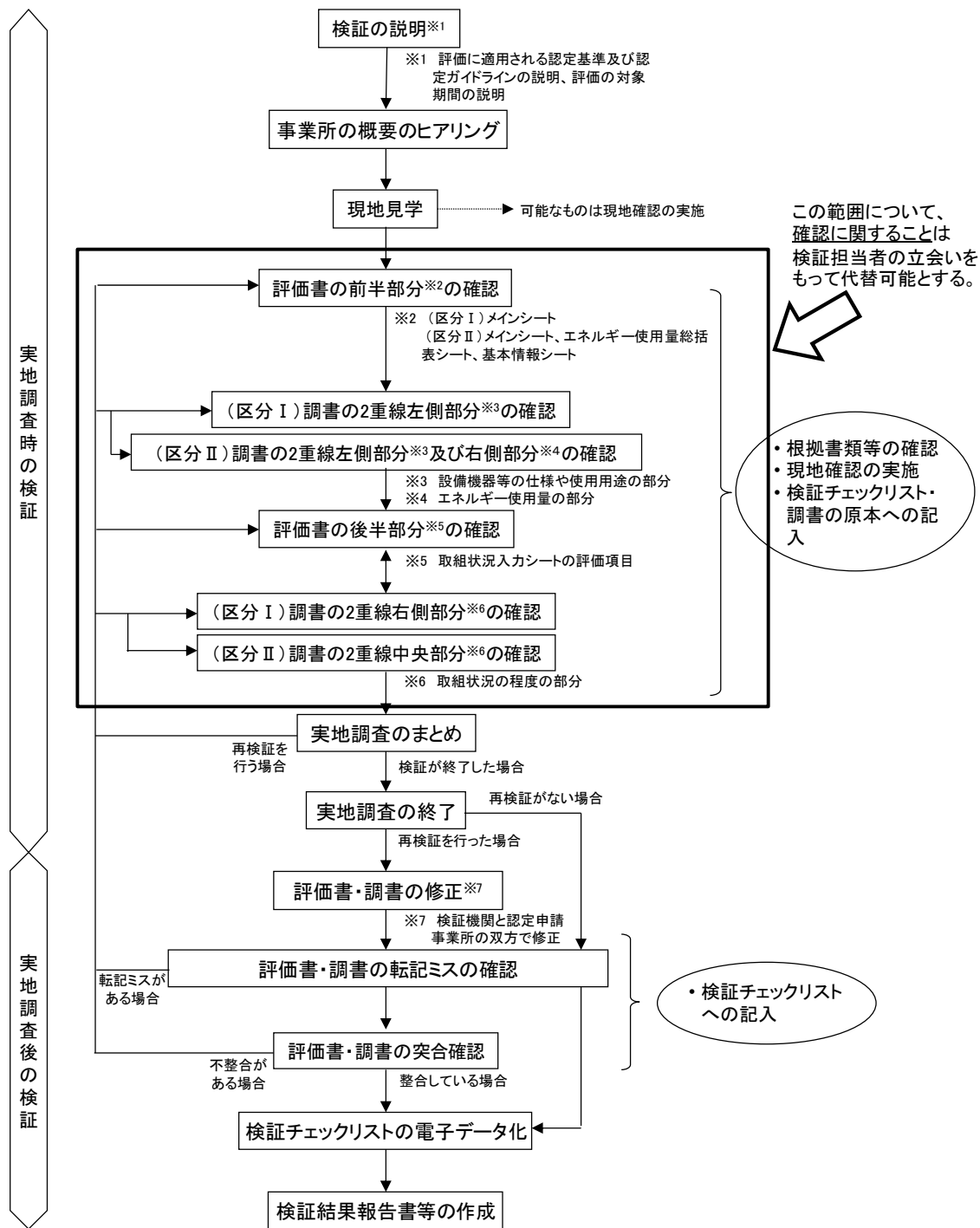


図 2.5 実地調査時及び実地調査後の検証のフロー図

エ 根拠書類等

検証主任者等は、各検証チェック項目における検証結果を判断するための十分かつ適切な証拠を入手しなければならない。

根拠書類としては、公的な書類、認定申請事業所の図面等を用いることができる。また、機器台帳、運転実績データ等については、認定申請事業所が自ら作成しているものもあるため、検証主任者等は技術的な視点から根拠書類の客観性、信頼性及び論理性を確認する必要がある。

現地確認において、その取組状況を採用又は実施していることを明確に判断できる場合は、その評価項目の検証において根拠書類の確認を行わず、「適合」としてもよい（「適合」については、オ 検証結果の判断に示す。）。

各検証チェック項目の検証に当たって、根拠資料等の欄には検証チェック項目に対して判断を行うための根拠となったものを示す。検証主任者等は該当するものを全て選択するとともに□に✓等の印を付け、根拠書類の具体的名称や現地確認の実施場所等を記入する。

オ 現地確認

現地確認では、評価項目の評価内容について、実際に正しく採用又は実施がされているかどうか、根拠書類の内容が正しいかどうか、実際の場所や設備機器の実物等を確認する必要がある。

現地確認の方法には、全数と抜き打ちの2種類があり、抜き打ちの場合は、2箇所（対象が1箇所しかない場合には1箇所）に対して実施することとする。なお、箇所とは、室又は機器の置き場を基本単位とし、1箇所に現地確認の対象物が複数ある場合は、2の対象物（対象物が2に満たない場合は、全て）を選択して確認する。

設備機器の性能上、正当な理由により現地確認が実施できない場合であって、本ガイドライン 第3部第3章2 各評価項目の取組状況の程度の適合に関する判断規準に示す取組状況の程度の検証に係る判断基準に適合すると判断できる時は、検証チェックリストの不備あり又は不明の判断理由の欄に現地確認ができない理由を明記のうえ、「適合」とすることができる（「適合」については、オ 検証結果の判断に示す。）。

カ サンプルング数

調書に係る検証チェック項目の検証に当たって、サンプルング数の欄には検証チェック項目に対して判断を行う上で選択したサンプルングの総数を示す。検証主任者等は、最初のサンプルング数と再検証のサンプルング数を合計した最終的なサンプルングの行数を記入する。

キ 検証結果の判断

検証主任者等は、イで選択した根拠資料等に基づき、検証対象事項の検証結果を、第3部 検証の対象と判断規準及び表 2.1 の基準に従って判断し、検証結果の欄の「適合」、「不備あり」、「不明」又は「該当なし」のいずれかを選択する。ただし、誤字・脱字等評価や検証に影響の無い軽微なものは、「適合」とする。

選択肢が除外になっている評価項目は、図面、図書、現地確認等により、評価対象となる設備機器等がないことを確認したとき「該当なし」を選択し、評価対象となる設備機器等があることを確認したとき「不備あり」を選択する。

各検証対象事項において、対象となる検証チェック項目が全て「適合」の場合に限り、当該項目の検証結果を「適合」とする。なお、評価点が0点の評価項目は、その内容にかかわらず「適合」として取扱い、検証チェック項目の確認は行わない。対象となる検証チェック項目において、いずれかひとつでも不備がある場合には「不備あり」とする。また、不備がない場合であってもいずれかひとつでも不明がある場合には「不明」とする。

「該当なし」とする場合でも、確認行為を行った検証チェック項目にチェックマーク等を記入する。

表 2.1 検証結果の判断基準

項目等ごとの 検証結果の種類	検証結果の基準
適合	評価書等に記載された内容が、認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されている、又は認定申請事業所の実態と整合している。
不備あり	記載すべき内容であるにもかかわらず評価書等に記載がない、記載された内容が正しくない、評価書等に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていない、又は認定申請事業所の実態と整合していない。
不明	証拠が入手できない、又は不十分であるため、評価書等に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されているかどうか、又は認定申請事業所の実態と整合しているかどうかの判断ができない。
該当なし	認定申請事業所に評価対象項目に該当する設備がないなどの場合

ク 検証結果の記録

(ア) 検証チェックリストにおける記録

検証主任者等は、検証結果として、「適合」、「不備あり」、「不明」、「該当なし」の欄いずれかに、「○」の印を記入する。

(イ) 検証チェックリストの電子データ化

検証チェックリストは、電子データで認定申請事業所に提出する必要があるため、検証チェックリストに記入したものを電子データ化する。

検証チェックリストの電子データ化に当たっては、根拠書類等の欄の✓の印の箇所において「■」の印を選択し、その他の部分には根拠書類の具体的名称等を入力する。

検証結果の「適合」、「不備あり」、「不明」又は「該当なし」は、該当するものの欄に「○」の印を選択し、不備あり又は不明の判断理由の欄は、「不備あり」「不明」とした場合にその理由の概要を入力する。

再検証の後、「不備あり」又は「不明」が「適合」になった場合であっても、不備あり又は不明の判断理由の欄には、その理由の概要の履歴を入力しておき、適合の欄に「○」の印、不備あり又は不明の欄は「●」の印を選択し、検証の経緯を記録に残す。

(4) 過小評価がある場合の対応

評価項目の検証において、認定申請事業所が実際の取組状況と異なる過小評価を行っていることを発見した場合であっても、自己評価の評価点が0点であるときは変更しない。また、同様の場合で、自己評価の評価点が0点でなく、かつ、根拠書類等により実際の取組状況が数値等で明確に判断できるときは、正しい数値等になるよう、修正の指摘を行う。明確に判断できないときは、事業所の判断を優先させる。

(5) 修正の自己申告がある場合の対応

評価書及び調書が検証機関に提出され、実地調査前の検証を開始した後に、認定申請事業所から修正の自己申告があった場合は、該当する箇所を「不備あり」として取り扱う。

(6) 「不備あり」又は「不明」の場合の対応

検証主任者等は、検証の結果が「不備あり」又は「不明」であった場合には、認定申請事業所に対し、「不備あり」又は「不明」であった評価項目等について、評価書又は調書を修正するよう指摘する。ただし、修正箇所は、検証で指摘した箇所に限定するものとし、認定申請事業所に対して他の箇所の修正を行わないよう伝える。

なお、評価項目に対する検証結果が「不備あり」又は「不明」であった場合、取組状況の評価点を0点にすると評価項目に対する検証結果は「適合」になることを伝える。

これらの検証結果に対して、認定申請事業所が「適合」となるための対応策を講じる場合には、当該対応策を検証主任者等に提示して再検証の実施を求め、検証主任者等はこれに対応しなければならない。ただし、ここで言う対応策とは、現地確認や根拠書類に基づく、集計、調書又は評価書の作成又は修正とし、Ⅰ 一般管理事項及びⅢ 事業所及び設備の運用に関する事項に関する根拠書類そのものの作成は、評価対象期間が終了しているため、認めないこととする。

現地確認において、「不備あり」又は「不明」があった場合は、検証機関はその状況を踏まえて修正内容を判断し、その部分を修正したときをもって調書に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていると判断し、「適合」とする。なお、現地確認は再検証を行わない。

(7) 再検証の実施

(6)における認定申請事業所から提示された対応策については、当日又は後日、実地調査の期間内に再検証を実施し、内容を確認する。

認定申請事業所が「適合」となるために提示した対応策をもって、検証主任者等が「適合」と判断する場合は、適合の欄に「○」の印、「不備あり」又は「不明」の欄は「●」の印を記載し、検証の経緯を記録に残す。「不備あり」又は「不明」の判断理由の欄の記載は残す。なお、1つの検証対象事項に対して複数回の再検証を行う場合、その実施記録は全て検証チェックリストに残さなければならない。

認定申請事業所が「適合」となるために提示した対応策をもってしても、検証主任者等が「不備あり」又は「不明」と判断する場合は、検証チェックリストの「不備あり」又は「不明」の判断理由の欄に、その理由の概要を記入する。また、検証で使用した検証チェックリストは、検証結果報告書に添付する。

なお、1つの評価項目に対する再検証は2回までとし、「不備あり」又は「不明」となった場合は、評価点を0点に修正して「適合」とする。評価項目に対する検証結果が「不備あり」又は「不明」であった評価項目について、認定申請事業所が取組状況の評価点を0点に修正した場合は、実地調査を行わないで「適合」としてよい。

また、修正箇所が多く、検証開始時の評価書及び調書が大幅に修正となり、改めて調書の全行数の整合性の確認が必要と判断される場合は、その時点で検証を終了してもよい。検証結果報告書、検証結果詳細報告書及び検証チェックリストは終了時点の内容で作成する。なお、この場合は、再検証を行うことはできないものとし、認定申請事業所は改めて検証機関に検証を依頼することになる。

(8) 突合確認

検証機関は、修正を指摘した箇所以外の部分で修正が行われていないことを確認しなければならない。この確認は、次の2つの評価書の総合得点と不合格の要件の数、調書の合計の欄の数値を突合させることで行う。

- ア 認定申請事業所が自ら修正し、検証機関に再提出したもの
- イ 検証機関が、最初に認定申請事業所から提出された評価書及び調書に対して、指摘どおりに修正を加えたもの

(9) 「不備あり」又は「不明」のまま残った場合（東京都と要協議）の対応

検証の結果が「不備あり」又は「不明」であった場合には、検証主任者等はその理由の概要を「不備あり又は不明の判断理由」欄に記入するとともに、理由の詳細について第1号様式検証結果詳細報告書の4 東京都と要協議事由に記入する。また、東京都が判断するための情報を可能な限り入手して添付しなければならない。

3 調書に対する検証

(1) 調書の検証

検証チェックリストの第2号様式その5からその7（第一区分事業所）及び第3号様式その7からその10（第二区分事業所）まで（調書シート）は、調書に対して検証を行うものである。

また、検証チェックリストの第2号様式その8からその32（第一区分事業所）及び第3号様式その11からその67（第二区分事業所）まで（評価項目のシート）は、評価書の各評価項目に対して検証を行うものであるが、調書の有無の欄に「○」の印があるものは調書に対して検証を行う必要がある。

調書に対する検証では、第一区分事業所は設備機器等の仕様や使用用途の部分（調書の2重線左側部分）及び取組状況の程度の部分（調書の2重線右側部分）の2種類、第二区分事業所は設備機器等の仕様や使用用途の部分（調書の2重線左側部分）、取組状況の程度の部分（調書の2重線中央部分）及びエネルギー使用量の部分（調書の2重線右側部分）の3種類あるが、調書の整合性については全行数を、調書の記入内容と根拠書類との整合性については、設備機器等の数が多いため、検証対象となる設備機器等をサンプリングして確認する。整合性の確認において、記入内容に明らかに誤りがあると判断される場合、又は、記入内容に誤りの可能性があり確認が必要と判断される場合は、調書の原本、検証チェックリスト又は任意に作成する書類等に、その内容がわかるように記録し、実地調査時に認定申請事業所に対して修正の指摘又は確認を行う。

設備機器等の仕様や使用用途の部分については、調書への記入漏れを確認する目的

から、機器完成図や竣工図などの根拠書類からサンプリングの対象を決定する。取組状況の程度の部分及びエネルギー使用量の部分については、調書に記載されている設備機器等からサンプリングの対象を決定する。

サンプリングされた設備機器等の仕様、規模、性能、機能等については、調書の内容と機器完成図や竣工図などの第三者が作成した図面や図書に記載されているデータ等を確認する。

(2) 検証の方法

調書の主な目的は、次のとおりである。

- ・ 認定申請事業所全体の設備機器等の性能や機能等を把握する。
- ・ 認定申請事業所全体の設備機器等の運用状況を把握する。

調書に対する検証は、認定申請事業所の実態と整合しているか、全て漏れなく、また正しく記載されているか、実績値が適切であるかなどを確認して行う。

実地調査前の評価書・調書の整合性の確認は、評価漏れ、過大評価及び不整合の発見を目的とし、以下のような観点から、調書の全行数の記入内容について、評価書との整合性、他の調書との整合性及び同一の調書内での整合性を確認する。なお、同一の調書内での整合性に問題がある場合は、原則として、セルが赤色に変化しているため、それにも留意して整合性を確認する。

- ・ 用途別床面積と空調・照明等の設備機器の系統名又は室名との関連
- ・ 熱源機器・冷却塔・空調用ポンプ、空調機・ファン等のシステム上の関連
- ・ 使用用途・評価項目の対象室と空調機等の機器名称にある系統名との関連

(3) サンプリング対象の選択

検証主任者等は、調書に対する検証を行うにあたり、次のア又はイのとおりサンプリングを行う。

ア 設備機器等の仕様や使用用途の部分

設備機器等の仕様や使用用途の部分におけるサンプリング検証は、機器完成図や竣工図などの根拠書類から検証を行う設備機器等をサンプリングし、設備機器等の仕様や使用用途の部分等の記載内容と整合しているかどうかを検証する。

サンプリングに当たっては、実地調査前の評価書・調書の整合性の確認結果も踏まえて、根拠書類又は現地から、仕様が異なる5種類のサンプリング対象を抽出する。ただし、調書の記載が5行に満たない場合は、全行数を根拠書類から抽出する。また、サンプリング時の留意事項として、全体に占める割合が大きいもの、古いもの、異なる機種などをバランス良く選択することとする。また、実地調査時に発見した状況に応じて、誤りが生じる可能性が高いと推察されるものを検証留意事項と

して念頭におき、サンプリングの対象とすることが望ましい。特に、認定申請事業所に改修履歴がある場合は、既設の部分と改修された部分の両方からサンプリング対象を抽出することが望ましい。

検証の対象としたデータ記入行の数値、状況等は、対象としたことが明らかになるように赤等の色を使い、直接、調書の原本にマーク等を記入することとする。

イ 取組状況の程度の部分

取組状況の程度におけるサンプリング検証は、調書に記載されている評価項目ごとに、検証を行う設備機器等をサンプリングした上で検証する。

サンプリングに当たっては、実地調査前の評価書・調書の整合性の確認結果も踏まえて、各評価項目の得点に応じて、次のようにサンプリング数を設定する。

- ・ 得点が1点以上の場合、原則、取組が採用又は実施されている設備機器等の調書5行分とする。ただし、調書の記載が5行に満たない場合は、全行数とする。
- ・ 得点が1点未満の場合、原則、取組が採用又は実施されている設備機器等の調書2行分とする。ただし、調書の記載が2行に満たない場合は、全行数とする。

なお、1つの評価項目に関して取組の種類が複数設定されており、また、それが併用して選択できる評価項目の場合、いずれかの取組の採用又は実施がされているものを基本単位としてサンプリングの数を計算する。また、評価項目が複数の調書にまたがる場合においては、その複数の調書から偏りなくサンプリング対象を抽出し、またその複数の調書からのサンプリング数の合計は、複数の調書にまたがらない場合のサンプリング数と同様となるようにする。

検証の対象としたデータ記入行の数値や状況等は、対象としたことが明らかになるように赤等の色を使い、直接、調書の原本にマーク等を記入することとする。

なお、調書に「△」の印のみが記載されたデータ記入行は、ここでのサンプリングの対象としない。

ウ エネルギー使用量の部分 ※第二区分事業所のみ

調書に記載された設備機器等の年間稼働時間及び負荷率、実測値のいずれかが、全て漏れなく記入されていることを確認した上で、その数値の妥当性はサンプリングにより確認する。

設備機器等の年間稼働時間及び負荷率、実測値の部分におけるサンプリングに当たっては、原則、設備機器等の調書5行分とする。ただし、調書の記載が5行に満たない場合は、全行数とする。なお、サンプリング時の留意事項として、全体に占める割合が大きいもの、古いもの、異なる機種などをバランス良く選択することとする。

検証の対象としたデータ記入行の数値や状況等は、対象としたことが明らかにな

るように赤等の色を使い、直接、調書の原本にマーク等を記入することとする。

設備機器等の仕様や使用用途の部分 **取組状況の程度の部分**

第2号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の設定ガイドライン(第一区分事業所))その4

空調機その1

最も古い設備の設置年度 **2014** 2013年度以降設置の設備の割合 **100.0%**

得点が**1点以上**の評価項目

No.	設置年度	機器記号	機器名称	取組状況の程度							II 3b.1									
				送風量 [m ³ /h]	外気 導入量 [m ³ /h]	冷却 能力 [kW]	加熱 能力 [kW]	ファン 電動機 出力 [kW]	台数	空調機 (外頭 機・エレ ベーター 機械室・ 電気室を 除く。)	エレ ベーター 機械室 電気室	24時間 空調 外気 導入	厨房用 外気 導入	医療 施設用 外気 導入	ファンコ イルユ ニット	プラグ ファン	モータ 直結形 ファン	永久 磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ
1	2014								1.3kW	44.4kW	0m ³ /h	86.10m ³ /h	0m ³ /h	200.0kW	95%	95%	0%	0%	100%	0%
2	2014								○	○					○	○			○	
3	2014								○	○					○	○			○	
4	2014	OAC-SP4-10-B1F	B1F店舗4~10	12,300	12,300	134.2	126.2	11.0	7					○	○			○		
5	2014	AC-EH-B1F	B1Fエントランスホール	6,300	2,530	59.9	32.2	7.5	1	○				○	○			○		
6	2014	AC-EH-1F	1Fエントランスホール	9,400	1,780	59.3	36.4	7.5	1	○				○	○			○		
7	2014	AC-OEH-2F	2Fオフィスエントランスホール	27,300	4,110	189.1	130.2	18.5	1	○				○	○			○		
8	2014	AC-CE-3F	3F倉庫							○										
9	2014	AC-DK-3F	3F大2							○										
10	2014	OAC-OK-3F	3F中1							○										
11	2014	OAC-4-33F	4~33							○										
12	2014	AC-1I-4-33F	4~33							○										
13	2014	AC-1P-4-33F	4~33							○										
14	2014	AC-2I-4-33F	4~33							○										
15	2014	AC-2P-4-33F	4~33F事務室2インテリ	2,000		6.8	4.8	0.8	30	○										
16	2014	AC-3I-4-33F	4~33F事務室3インテリ	6,900		50.9	25.8	3.7	30	○										
17	2014	AC-3P-4-33F	4~33F事務室3インテリ	2,000		6.8	4.8	0.8	30	○										
18	2014	AC-4I-4-33F	4~33F事務室4インテリ	6,900		50.9	25.8	3.7	30	○										
19	2014	AC-4P-4-33F	4~33F事務室4インテリ	2,000		6.8	4.8	0.8	30	○										
20	2014	OAC-34F	34F事						1	○										
21	2014	AC-1I-34F	34F事						1	○										
22	2014	AC-1P-34F	34F事						1	○										
23	2014	AC-2I-34F	34F事						1	○										
24	2014	AC-2P-34F	34F事						1	○										
25	2014	AC-3I-34F	34F事						1	○										
26	2014	AC-3P-34F	34F事						1	○										
27	2014	AC-4I-34F	34F事						1	○										
28	2014	AC-4P-34F	34F事						1	○										
29	2014	AC-EV-14F	14FE						2	○										
30	2014	AC-EV-26F	26FEV機械室	9,000		62.0		5.5	2	○										

「設備機器等の仕様や使用用途の部分」の
サンプリングの基本単位

「評価内容に関して取組が複数設定されており、また、それが併用して選択できる評価項目の場合」
いずれかの取組が採用又は実施がされているものを基準単位として
サンプリングの数を計算

「設備機器等の仕様や使用用途の部分」
5行分をサンプリング
(ただし5行に満たない場合は
全行数をサンプリング)

「取組状況の程度の部分」
・得点が1点以上:5行分
・得点が1点未満:2行分
をサンプリング
(ただし5行(2行)に満たない場合は全行数をサンプリング)

図 2.6 調書(第一区分事業所)におけるサンプリング方法

設備機器等の仕様や使用用途の部分 取組状況の程度の部分 エネルギー使用量の部分

得点が1点以上の評価項目

図2号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の認定ガイドライン(第二区分事業所))その4

No	管理区分	機器記号	機器名称	No.2	No.3	No.4	No.1	取組状況の程度										エネルギー使用量			
				熱源2次ポンプ	熱源1次ポンプ	冷却水ポンプ	電動機出力[kW]	台数	Ⅱ 1b.5	Ⅱ 1b.6	Ⅱ 1b.8	Ⅱ 1b.8	Ⅱ 1b.11	Ⅱ 1b.12	Ⅱ 1b.13	Ⅱ 1b.22	年間稼働時間[h/年]	負荷率	推計値[MWh/年]	実測値[MWh/年]	採用値[MWh/年]
合計				111.0kW	148.0kW	220.0kW	479.0kW	14台	100%	100%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	—	—	—	—
1	ユーティリティ	PCD-RH-1-3	直営吸収冷凍機用冷水ポンプ			○	55.0	3										3,000	1.00	495	495
2	ユーティリティ	PC-RH-1-3	直営吸収冷凍機用冷水ポンプ		○		37.0	3										3,000	1.00	333	333
3	ユーティリティ	PCD-TR-1	ターボ冷凍機用冷水ポンプ			○	55.0	1										4,000	1.00	220	220
4	ユーティリティ	PC-TR-1	ターボ冷凍機用冷水ポンプ			○	37.0	1										4,000	1.00	148	148
5	ユーティリティ	PC-2-1~3	冷水2次ポンプ	○			22.0	3	○	○								4,000	0.40	106	200
6	ユーティリティ	PH-2-1~3	温水2次ポンプ	○			15.0	3	○	○								—	—	0	200

「設備機器等の仕様や使用用途の部分」のサンプリングの基本単位

サンプリングは、全体に占める割合が大きいもの、古いもの、異なる機種などをバランスよく選択する。

「取組状況の程度の部分」

- 得点が1点以上: 5行分
- 得点が1点未満: 2行分

をサンプリング
(ただし5行(2行)に満たない場合は全行数をサンプリング)

「設備機器等の仕様や使用用途の部分」

5行分をサンプリング
(ただし5行に満たない場合は全行数をサンプリング)

「エネルギー使用量の部分」

5行分をサンプリング
(ただし5行に満たない場合は全行数をサンプリング)

図 2.7 調書(第二区分事業所)におけるサンプリング方法

(4) 設備機器等の仕様や規模、性能や機能等に係る関連データとの突合せ

検証主任者等は、(3)で検証対象としたデータ記入行及び箇所の数値や状況等について、機器完成図や竣工図などの第三者が作成した図面や図書に記載されているデータ等を、調書の内容と突合わせ、確認を行い、一致する場合には「適合」、一致しない場合には「不備あり」、関連データ等が不足又は欠損している場合には「不明」を判断する。その上で、検証の結果が「不備あり」又は「不明」であった箇所には、直接、調書の原本に「×」を記入する。

(5) 調書の原本への記録方法

調書には、サンプリングにより選択したデータ記入行等が明らかになるように、認定申請事業所から提出された調書の原本に直接チェックマーク等を記入することとする。このチェックマーク等を記入した調書の原本は、検証結果報告書等とともに認定申請事業所へ提出する。

調書に対する検証は、突合確認の際に用いるため、原則として、最初に認定申請事業所から提出されたものを原本とし、直接チェックマーク等を記入する。ただし、修正箇所が多い調書の場合に限り、再検証のときに再提出されたものの当該ページのみを原本として使用してもよいものとし、突合確認の際に修正箇所が明確になるように表現する。その場合、検証機関は、最初に使用した調書の原本のページの直後に、再

検証時に使用した調書の原本を添付して、検証結果報告書等とともに認定申請事業所へ提出する。

(6) 誤りがあった場合の対応

サンプリングしたものの中に、図面、図書等の根拠書類と一致しない等の誤りがあった場合の対応は、次のア又はイのとおりとする。

なお、実地調査中において、サンプリングを行ったもの以外の部分で誤りを発見した場合は、当該箇所の修正指示を行うこととする。

検証主任者等は、1つの検証対象事項において、1箇所の「不備あり」又は「不明」があった場合は、その時点で調書に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていないと判断し、当該部分の検証を終了する。

ア 設備機器等の仕様や使用用途の部分

認定申請事業所の設備機器等が漏れていた場合、調書に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていないと判断する。

サンプリング検証の結果、1箇所でも「不備あり」又は「不明」があった場合、調書に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていないと判断し、誤りの箇所を指摘した上で、当該調書に関連する評価項目の評価点が全て0点となることを指摘する。

これらの検証結果に対して、認定申請事業所が「適合」となるための対応策を講じる場合には、当該対応策を検証主任者等に提示して再検証の実施を求め、検証主任者等はこれに対応しなければならない。

なお、この部分に対する再検証は2回までとし、「不備あり」又は「不明」となった場合は、当該調書に関連する評価項目の評価点を全て0点に修正して「適合」とする。

イ 取組状況の程度の部分

サンプリング検証の結果、1箇所でも「不備あり」又は「不明」があった場合、調書に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていないと判断し、誤りの箇所を指摘した上で、当該評価項目の評価点が0点となることを指摘する。

これらの検証結果に対して、認定申請事業所が「適合」となるための対応策を講じる場合には、当該対応策を検証主任者等に提示して再検証の実施を求め、検証主任者等はこれに対応しなければならない。

なお、1つの評価項目に対する再検証は2回までとし、「不備あり」又は「不明」となった場合は、評価点を0点に修正して「適合」とする。

ウ エネルギー使用量の部分 ※第二区分事業所のみ

サンプリング検証の結果、1箇所でも「不備あり」又は「不明」があった場合、調書に記載された内容が認定基準及び認定ガイドラインに従って評価されていないと判断し、その部分を修正するように指示する。

この確認は、サンプリングした5行の中に、「不備あり」又は「不明」が無くなるまで、又はサンプリング対象が無くなるまで行うこととする。

(7) 再検証の実施

ア 設備機器等の仕様や使用用途の部分

検証主任者等は、「不備あり」又は「不明」となった調書の検証対象事項について、認定申請事業所が検証主任者等の指摘どおり、評価点を0点とする修正を確認した場合、その「不備あり」又は「不明」となった調書の検証対象事項を「適合」とする。

また、認定申請事業所が「適合」となるための対応策を講じた場合には、検証主任者等は、改めてサンプリングを行い、再検証を実施する。この場合、過去のサンプリングで誤りがあった部分は、必ず修正内容の確認を行うとともに、新たに3(3)の規定数分をサンプリングして検証を行う。

イ 取組状況の程度の部分

検証主任者等は、「不備あり」又は「不明」となった評価項目について、認定申請事業所が検証主任者等の指摘どおり、評価点を0点とする修正を確認した場合、その「不備あり」又は「不明」となった評価項目を「適合」とする。

また、認定申請事業所が「適合」となるための対応策を講じた場合には、検証主任者等は、改めてサンプリングを行い、再検証を実施する。この場合、過去のサンプリングで誤りがあった部分は、必ず修正内容の確認を行うとともに、新たに3(3)の規定数分をサンプリングして検証を行う。

ウ エネルギー使用量の部分 ※第二区分事業所のみ

検証主任者等は、「不備あり」又は「不明」となった箇所について、認定申請事業所が検証主任者等の指摘どおりに修正したことを確認したときは、その「不備あり」又は「不明」となった箇所を「適合」とする。

4 検証機関による質問

検証を進めていくうえで、検証機関が本ガイドラインによる規準では判断ができない場

合、東京都が別に定める「検証機関の質問様式」によって、検証機関から東京都にその判断を求める質問を行うことができる。その際、検証機関は質問事項に対する判断の案を提示しなければならない。また、東京都が判断するための情報を可能な限り入手して添付しなければならない。

検証開始後の当該認定申請事業所に関する質問は、全て検証機関を通して文書（メールを含む。）で行うものとする。なお、東京都は、質問に対する回答の信頼性を担保するために、原則として、検証開始後の当該認定申請事業所から直接来た質問に対しては、改めて検証機関から質問するように要請するが、他の認定申請事業所にも共通する質問に回答している場合もあるため、検証機関は必ず東京都から検証機関に回答したもので判断する。

第4章 検証結果のとりまとめと報告

1 検証結果の品質管理手続き及び検証結果のとりまとめ

検証機関は、当該案件を担当した検証主任者等の実施した検証が、本ガイドラインに従い、適切な検証が行われているかどうか客観的に評価しなければならない。

そのため、検証機関は、品質管理手続きとして、当該案件を担当していない検証業務部門の検証主任者又は管理・検証制度確保部門による検証結果の確認を実施しなければならない。なお検証精度確保部門による検証結果の確認内容は、次の観点から実施する。また、確認した各項目についての結果を記録し、検証結果報告書の関連資料として保管しなければならない。

(プロセスレビュー)

- 検証機関が定めた手続きに沿って検証が行われ、その全ての手続きが完了しているか。

(テクニカルレビュー)

- 検証意見が適切なものであるか。

検証機関は、上記の品質管理手続きを終了後、検証業務部門又は管理・検証精度確保部門の責任者による承認を経て、検証機関の責任を持って検証意見を確定させなければならない。

2 検証結果報告書・検証結果詳細報告書の作成

検証結果の品質管理レビューにおいて、検証結果が問題ないと判断された場合は、検証結果報告書及び検証結果詳細報告書を作成する。

実地調査を検証担当者が実施した場合は、検証結果詳細報告書「1 検証を担当した人員」にて、その担当者の「責任者」欄に「担当」と記入する。また、検証結果詳細報告書「2 検証留意事項」に、検証担当者が実地調査を実施した日付、調査内容、検証主任者による助言内容等について、記載すること。

検証結果詳細報告書「3 検証結果の品質管理手続きの概要」には、品質管理レビューの概要を記入しなければならない。テーマ・名称は、検証機関が検証の品質を管理するために行った内容等を記入する。

「検証結果報告書」の「5 検証結果」における検証結果の欄には、検証の結果が次の全てを満たす場合には、検証主任者等は、「適合」欄に○を記入しなければならない。

- 「検証チェックリスト」の全ての検証チェック項目の検証結果が「適合」又は「該当

なし」である。

一方、上記の要件を満たさないまま検証を終了した場合には、「東京都と要協議」欄に○を記入すると共に、検証結果詳細報告書の「4 東京都と要協議の事由」において、「不備あり」又は「不明」の該当する項目及び当該の検証結果と判断した理由を具体的に記載する。また、東京都が判断するための情報を可能な限り入手して添付しなければならない。

検証結果報告書「5 検証結果」における検証された排出量、削減量、対策の推進の程度等の欄は、総合得点及び不合格要件の数を記入する。なお、「東京都と要協議」の場合は、「東京都と要協議」の内容を修正する前の総合得点及び不合格要件の数を記入する。

3 検証結果報告書等の提出

検証機関は、検証結果の報告として、次の書類を認定申請事業所に提出する。なお、提出に際し、必ず各報告書の写しを帳簿に記載の日から起算して7年間保管しなければならない。

- ①「検証結果報告書」
- ②「検証結果詳細報告書」
- ③「検証チェックリスト」
- ④「検証を行った際の調書の原本」

検証機関は、以上の書類を認定申請事業所へ提出する際には、全てを検証結果報告書として上記の①から④までをそれぞれ順番にとりまとめる。なお、再検証を行った際は、検証の経緯がわかるように検証チェックリストを作成する。

検証結果報告書の提出後、東京都が認定申請事業所及び検証機関に対して、検証結果報告書及び検証結果詳細報告書の内容に関する聴取を行う場合がある。検証機関は東京都からの聴取に対応できるよう検証意見を確定させた際の資料（実地調査前検証に対する実地調査時検証の実績を記載した資料、各レビューを実施するための根拠資料、検証チェックリスト以外の根拠資料など）も上記の各書類と併せて保存すること。

また、東京都との協議の結果、総合得点を確定させるための代替措置を別途指示する場合があるので、その旨留意すること。

第3部 検証の対象と判断規準

第1章 検証の対象と判断規準

1 検証の対象

検証の対象は、評価書及び調書である。また、評価書及び調書が適正であるかどうかを判断するために、関連する根拠書類並びに、一部の評価項目においては現地確認も検証の対象となる。

評価書及び調書の概要については、優良特定地球温暖化対策事業所の認定ガイドライン（第一区分事業所）又は優良特定地球温暖化対策事業所の認定ガイドライン（第二区分事業所）の第3部 第1章 地球温暖化対策推進状況評価書等の概要と作成フローに記す。

第2章 検証の判断規準

1 検証の判断規準

検証の判断規準については、優良特定地球温暖化対策事業所の認定ガイドライン（第一区分事業所）又は優良特定地球温暖化対策事業所の認定ガイドライン（第二区分事業所）の第3部 第2章 地球温暖化対策推進状況評価書等の作成方法及び第3部 第3章 各評価項目の解説による。

認定申請事業所名称	
指定番号	
検証の対象年度	

検証結果詳細報告書

1 検証を担当した人員

	責任者	氏名	区分	登録番号
1				
2				
3				
4				
5				

(注) 「責任者」欄には、この案件を担当した人員の中で、代表して責任を負う検証主任者1名に○を記入すること。
また、実地調査を検証担当者が実施した場合、その担当者の「責任者」欄に、「担当」と記入すること。

2 検証留意事項

	検証留意事項
1	
2	
3	
4	
5	

3 検証結果の品質管理手続の概要

実施日	実施者	テーマ・名称	結果の概要

(注) 欄が足りない場合は、用紙を追加して記入すること。

認定申請事業所名称	
指定番号	
検証の対象年度	

4 東京都と要協議事由

様式名 及びNo.	項目	不備あり	不明	「不備あり」「不明」の理由

(注) 欄が足りない場合は、用紙を追加して記入すること。

優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト
(第一区分事業所)

(第三計画期間版)

認定申請 事業所名称	
指定番号	
検証の 対象年度	年度

検証機関名	
登録番号	
検証主任者 氏名	
登録番号	
所属	
連絡先	
e-mail	

作成日	
実地調査日	

検証前の事前確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	記入漏れ	<input type="checkbox"/> 評価書及び調書に明らかな記入漏れが無い。 <input type="checkbox"/> 事業所の評価対象範囲(特に、事務室、店舗等)の評価漏れがないか。	-	-	-	-
2	評価ツールのバージョン	<input type="checkbox"/> 評価書及び調書が、申請年度の4月1日時点のバージョンの評価ツール(複数管理者用を含む)を用いて作成されているか。 <input type="checkbox"/> 基準排出量の計算において除外された小規模原単位排出源が、評価対象外となっているか。	-	-	-	-
3	評価対象からの除外(※評価対象から除外している場合に限る。)	<input type="checkbox"/> 建物を複数持ち一部を評価対象から除外している場合、認定申請事業所の棟数が5棟以上、かつ延床面積の合計が10万㎡以上で、延床面積が2,000㎡未満の建物(変電所やエネルギーセンターなどのエネルギー供給施設を除く。)に限り、当該事業所全体のエネルギー消費量の20%未満の範囲内となっているか。 <input type="checkbox"/> 複数のエネルギー管理責任者が存在し、評価項目の取組状況の一括した把握が難しい状況であるか。 <input type="checkbox"/> エネルギー管理責任者ごとのエネルギー管理区分の範囲が明確に区分されているか。 <input type="checkbox"/> エネルギー管理責任者ごとのエネルギー使用量が明確に区分され、それぞれの前年度実績が根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 複数のエネルギー管理区分で、熱源・熱搬送設備又は給排水設備を共有していないか。	-	-	-	-
4	評価ツール(複数管理者用)の使用条件(※評価ツール(複数管理者用)を使用している場合に限る。)	<input type="checkbox"/> 用途別床面積と空調・照明等の設備機器の系統名又は室名との関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 熱源機器・冷却塔・空調用ポンプ、空調機・ファン等のシステム上の関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 使用用途・評価項目の対象室と空調機等の機器名称にある系統名との関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 調書のセルの色が赤色に変わっているところがないか。あるいは、赤色に変わっていても整合性に問題ないと判断できるか。 <input type="checkbox"/> 評価点の点で、検証を必要としない評価項目を「適合」としたか。 <input type="checkbox"/> 各評価項目の得点を参照し、サンプリング数を記入したか。	-	-	-	-

実地調査前の確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	調書の整合性	<input type="checkbox"/> 用途別床面積と空調・照明等の設備機器の系統名又は室名との関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 熱源機器・冷却塔・空調用ポンプ、空調機・ファン等のシステム上の関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 使用用途・評価項目の対象室と空調機等の機器名称にある系統名との関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 調書のセルの色が赤色に変わっているところがないか。あるいは、赤色に変わっていても整合性に問題ないと判断できるか。 <input type="checkbox"/> 評価点の点で、検証を必要としない評価項目を「適合」としたか。 <input type="checkbox"/> 各評価項目の得点を参照し、サンプリング数を記入したか。	-	-	-	-
2	検証項目の整理		-	-	-	-
3	サンプリング数		-	-	-	-

実地調査後の確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	評価書及び調書の修正	<input type="checkbox"/> 検証機関自ら、最初に認定申請事業所から提出された評価書及び調書に対して、指摘どおりに修正したか。 <input type="checkbox"/> 認定申請事業所が検証機関に再提出したものと、検証機関自ら修正したもので、評価書の総合得点と不合格の要件の数が一致しているか。	-	-	-	-
2	突合確認		-	-	-	-

実地調査時の確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	登録証、修了証の提示	<p>□ 検証主任者は検証主任者登録証を、検証担当者は検証主任者等講習会の修了証(登録証及び修了証は、共に検証対象となる登録区分のもので、有効期限内であるものに限る。)を事業所に提示したか。</p> <p>□ 申請年度の4月1日時点の認定基準及び認定申請ガイドラインに基づき、評価書を検証することを、事業所に説明したか。</p> <p>□ II 建物及び設備性能に関する事項については、申請の前年度末時点の状況で評価されていることが検証対象であることを伝えてあるか。</p> <p>□ I 一般管理事項及びIII 事業所及び設備の運用に関する事項については、申請の前年度の年間実績で評価されていることが検証対象であることを、事業所に説明したか。</p> <p>□ 実地調査の体制、流れ、スケジュール等について、事業所に説明したか。</p>	-	-	-	-
2	検証の説明	<p>□ 検証担当者が実地調査を実施する際、実地調査開始前日検証主任者が検証担当者に調査内容を指示したか。</p> <p>□ 上記の打合せ等の様子を写真等に記録したか。</p> <p>□ 調査時に監督及び助言を行う体制を確保したか。</p>	-	-	-	-
3	実地調査を検証担当者が実施する場合	<p>□ 検証担当者が実地調査を実施する際、実地調査開始前日検証主任者が検証担当者に調査内容を指示したか。</p> <p>□ 上記の打合せ等の様子を写真等に記録したか。</p> <p>□ 調査時に監督及び助言を行う体制を確保したか。</p>	-	-	-	-

認定ガイドライン 第1号様式その2、その17関連

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	評価・検証の概要	<p>□ 認定申請年度が西暦で記入されているか。</p> <p>□ 評価日が西暦で記入されているか。</p> <p>□ 評価に対する責任者の会社名等、所属、氏名が記入されているか。</p> <p>□ 評価ツール(複数管理者用)の番号がそれぞれ割り振られているか。</p>				
2	事業所の概要	<p>□ 事務所を主体とする賃貸ビルはテナントビルが選択されているか。</p> <p>□ 商業施設を主体とする賃貸ビルは商業施設が選択されているか。</p> <p>□ テナントビルで建物の全てのテナントが削減義務の対象となっている場合、事務所が選択されているか。</p> <p>□ 認定申請事業所全体の主たる用途が選択され、評価ツール(複数管理者用)を使用している場合は同一の用途が選択されているか。</p> <p>□ 認定申請事業所全体の建築基準法に基づき積数又は地上部分の主要な建物の棟数のいずれかが概ね正しく記入されているか。</p>				
3	延床面積又は事業所の床面積	<p>□ 熱供給施設の場合、空欄となっているか。</p> <p>□ 基準排出量算定書より概ね正しく転記され、特定地球温暖化対策事業所の事業所範囲と適合しているか。</p> <p>□ 熱供給施設の場合、供給対象延床面積が正しく記入されているか。</p> <p>□ 建物内に熱供給施設又は電気事業用の発電所がある場合、延床面積からその部分の床面積を除いた床面積が記入されているか。</p> <p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者ごとの評価は、評価対象部分の床面積が記入され、認定申請事業所全体の評価は、基準排出量算定書より概ね正しく転記されているか。</p>				
4	竣工年月(西暦)	<p>□ 認定申請事業所内に竣工年月が異なる複数の建物がある場合、最も古い建物及び最も新しい建物の竣工年月の欄がそれぞれ記入され、最も新しい建物の竣工年月は、新しい順からの延床面積の累積値が、事業所全体の延床面積の50%以上になる建物の竣工年月が記入されているか。</p> <p>□ 竣工年月の異なる建物がない場合、最も古い建物及び最も新しい建物の竣工年月の欄に、同じ竣工年月がそれぞれ記入されているか。</p> <p>□ 熱供給施設の場合、最も古い建物及び最も新しい建物の竣工年月の欄に、供給開始年月がそれぞれ記入されているか。</p> <p>□ 延床面積の合計値が認定申請事業所全体の延床面積の6%に満たない場合、事業所内にある古い建物を評価から除外する場合は含まれていないか。</p>				
5	前年度一次エネルギー消費量実績	<p>□ 地球温暖化対策計画書等から概ね正しく転記されているか。</p> <p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者ごとの評価は、評価対象部分の実績が記入され、認定申請事業所全体の評価は、地球温暖化対策計画書等から正しく転記されているか。</p>				

第2号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第一区分事業所))その4

認定ガイドライン 第1号様式その2、その17関連

No.	項目	検証チェック項目	検証結果				
			適合	不備あり	不明	該当なし	
10	用途別床面積・用途別エネルギー消費比率	<p>□ 前年度末時点の各用途の共用部分を含むた建築基準法に基づいた面積が記入され、複合用途の場合、全体共用面積を、駐車場を除いた各用途の面積比で算出したものを、駐車場を除いた各用途の面積に加えた面積が記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 床面積の合計の欄の数値が、延床面積又は事業所の床面積の数値と等しくなっているか。</p> <p>□ 宿泊施設、教育施設、医療施設等に付属する事務室部分は、それぞれの用途に含めた合計床面積が記入されているか。</p> <p>□ 建物内に供給施設があり、別事業所となっている場合、その部分の床面積が除かれているか。</p> <p>□ 厨房がある場合、商業施設(飲食)の欄に客席及び厨房の合計床面積が記入されているか。</p> <p>□ テナントビルのテナント部分又は自社ビル内の一部に情報通信施設(サーバーラックや電算機等を設置してある100㎡以上の室、又は複数の室を合計して100㎡以上になるとき)がある場合、情報通信施設の欄に情報通信施設の合計床面積が記入されているか。</p> <p>□ 駐車場(建築基準法に基づく床面積がある場合に限る。)がある場合、駐車場の欄に駐車場の合計床面積が記入されているか。</p> <p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者ごとの評価は、評価対象部分の床面積が記入されているか。</p> <p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、認定申請事業所全体の評価は、エネルギー管理責任者ごとに割り振った番号が評価No.の欄で選択され、評価対象部分の床面積が記入されているか。同一用途がある場合、用途名の欄に用途が追加され、評価No.の欄に番号が選択されているか。</p>	<p>□ 建築確認申請書、計画通知書</p> <p>□ 用途別面積表</p> <p>□ その他()</p>				不備あり又は不明の判断理由
11	一次エネルギー消費量実績	<p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用して、認定申請事業所全体の集計を行う場合、第1号様式その17の一次エネルギー消費量実績の欄に数値が記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用する場合で、エネルギー管理区分ごとの用途別一次エネルギー消費量実績が不明なときは、エネルギー管理区分ごとの一次エネルギー消費量実績を、エネルギー管理区分ごとに作成している評価書の用途別エネルギー消費比率で案分して推計されているか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>				
12	エネルギー消費先比率	<p>□ 標準比率で評価する場合、採用値の数値が標準比率の欄の数値と一致しているか。</p> <p>□ 実測値又は推計値を用いて評価する場合、一次エネルギー実測値の欄に実測値を記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 実測値又は推計値を用いて評価する場合、一次エネルギー実測値の合計比率が90%以上になっているか。</p> <p>□ 実測値又は推計値を用いて評価する場合、採用値の欄に、残りの不明部分の推計値分を加算した数値が記入され、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>				

認定ガイドライン 第1号様式その18からその22関連 ※ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合に限る。

No.	項目	検証チェック項目	検証結果				
			適合	不備あり	不明	該当なし	
1	エネルギー管理責任者ごとの評価結果	<p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、評価ツール(複数管理者用)の複数管理者用評価結果シートごとの評価No.ごとの評価分類、不合格の要件、得点及び最高得点が漏れなく記入され、評価分類、不合格の要件及び得点が全て正しく転記されているか。</p>	<p>□ エネルギー管理責任者ごとの評価書 第1号様式その3からその6</p>				不備あり又は不明の判断理由
2	エネルギー管理責任者ごとの評価書の整合性	<p>□ 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、全ての評価書において、最も古い建物の竣工年度及び最も新しい建物の竣工年度、最も古い機器の設置年度及び最も新しい機器の設置年度が、事業所全体を対象とした同一の数値が記入され、評価分類も同一のものが記入されているか。</p>					

No.	分類	検証チェック項目	検証結果					
			根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
1	熱源機器	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む全ての冷熱・熱源機器(事務所テナント所有分及び排熱ボイラーを除く。)の設置年度、機器記号、熱源容量、機器容量及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> コージェネレーション等に用いる排熱ボイラー、排ガス排水投入型吸気冷温水器(温熱源)及び給湯用の空気熱源ヒートポンプユニットが評価対象に含まれていないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 熱源機器の選択が、認定ガイドラインの判断基準に適合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域冷暖房を受入れている場合、熱源機器は地域冷暖房受入が選択され、熱源容量は、契約容量又は受入熱交換器の交換熱量が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 熱源容量が、設計条件又はJIS基準による温度条件時の定格の冷凍能力又は加熱能力となっているか。また、単位換算表を用いて指定の単位に換算されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 蓄熱システムの最大供給能力が放熱用熱交換器の交換熱量又は放熱ポンプの流量と設計温度差から算出した熱量で決まっている場合、熱交換器又は放熱ポンプの仕様も記入され、最大供給能力対象の欄で○印が選択されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 最大供給能力対象が選択され、根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 最大供給能力に関係の無い熱交換器が記入されていないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 燃料の定格エネルギー消費量は高品位熱量によるものとし、エネルギー種別がガスの場合の定格エネルギー消費量は、納入時の高品位熱量でガス消費量を熱量に換算したものとされているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
2	冷却塔	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む全ての冷却塔(ローディングタワーも含む。)の設置年度、機器名称、機器容量、冷却能力、電動機出力(凍結防止用ポンプを除く。)及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 水熱源パッケージ形空調機用の冷却塔がある場合、該当機器に○印が選択されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> ファン単体の電動機出力が11kW以上のものがある場合、○印が選択されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 密閉式・冷却塔がある場合、散水ポンプの電動機出力が、記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷凍機と水熱源パッケージ形空調機で冷却塔を兼用している場合、それぞれの冷却能力で冷却塔の冷却能力、電動機出力を案分し、行を分けて記入されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
3	空調用ポンプ	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む全ての空調用ポンプの設置年度、機器記号、機器名称、電動機出力及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> プライムポンプ、放熱ポンプなど熱媒を循環するポンプ、ボイラー給水ポンプ、真空ポンプ、還水ポンプなども含まれ、正しく種別が選択されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 熱源群又は地域冷暖房受入施設から空調機などの二次側機器に熱を搬送するためのポンプが空調2次ポンプになっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 熱供給施設の場合、熱源機器の補機及び熱交換器回り以外のポンプで、主に熱供給施設から需要家に熱を搬送するためのポンプが空調2次ポンプとなっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 熱供給施設で給水ポンプがある場合、空調用ポンプに含めて評価されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					

第2号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第一区分事業所))その6
 認定ガイドライン 第2号様式その4からその6関連

No.	分類	検証チェック項目	検証結果					
			根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
4	空調機	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む全てのユニット形空調機、コンパクト形空調機、システム形空調機、全熱交換器、ファンコイルユニット、コイルユニット及び放射冷暖房空調機等の設置年度、機器記号、機器名称、送風量、外気導入量、冷却能力、加熱能力、ファン電動機出力及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 外気導入量に、外気冷房時の外気量、CO2濃度制御時の外気量ではなく、設計外気量が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 全熱交換器及びファンコイルユニットの記入漏れがないか。</p> <p><input type="checkbox"/> レタンファン又は排気ファンがある場合、その電動機出力も含まれているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 放射冷暖房空調システムがある場合、設置年度、機器名称、冷却能力、加熱能力、台数が記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 認定申請事業所に排熱を利用したデシカント空調機がある場合、仕様が異なるデシカント空調機ごとに2行に分けて記入され、1行目は、通常の空調機と同様に設置年度、機器記号、機器名称、送風量、外気導入量、冷却能力、加熱能力、ファン電動機出力及び台数が、2行目は、機器名称と台数及び冷却能力の欄には再生用加熱器の加熱能力を記入する。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用用途に、該当するものが全て選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 通年24時間空調部分に、不定期に24時間空調する場合が含まれていないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
5	パッケージ形空調機	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む全ての空気熱源パッケージ形空調機、ガスエンジンヒートポンプ式空調機、水熱源パッケージ形空調機、ガスエンジンヒートポンプ式空調機(圧縮機のあるものに限る。)の設置年度、機器名称、機器記号、冷房能力、暖房能力、外気導入量及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷房能力、暖房能力は、屋外機又は熱源機のJIS基準の温度条件による定格値となっているか。また、単位換算表を用いて指定の単位に換算されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 外気導入量は、同一系統にある室内機の外気導入量を合計した数値となっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 室内機が記入されていないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 種別及び使用用途に、該当するものが全て選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					

(日本産業規格A列4番)

第2号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第一区分事業所))その7

認定ガイドライン 第2号様式その7からその12関連

No.	分類	検証チェック項目	検証結果						
			根拠書類等	サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
6	ファン	<p><input type="checkbox"/> 空調機に設置されているもの又は排煙機を除く、予備機を含む全ての給排気ファンの設置年度、機器記号、機器名称、送風量、電動機出力及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用用途に、該当するものが全て選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一系統のファンにより異なる室が換気されている場合であって、室により取組の状況が異なるときは、ファンの送風量、電動機出力、台数を各室への外気導入量によって按分し、それぞれ別の室に分けて記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> ファンと空調機が直列に繋がっているようなシステムの場合、空調用外気導入量が重複しないように、どちらかの機器側のみで計上されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>						
7	照明器具-標準入力	<p><input type="checkbox"/> 主たる室用途と消費電力算出の判断基準の表(以下「主たる室用途の表」という。)に掲げられている室に設置されている照明器具の器具番号、室名称等、床面積が漏れなく記入され、主たる室用途は選択肢の中から該当するものが選択されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 主たる室用途の表の内容に準じて作成されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 主たる室用途は、その室用途が認定申請事業所に無い場合を除いて、漏れの無いように必ず記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1つの室又は主たる室用途の中に、照明器具種類又はランプ種類が複数ある場合、室ごと及び照明器具の種類ごとに行を分けて作成されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>						
8	変圧器	<p><input type="checkbox"/> 特別高圧及び高圧の変圧器(スコント変圧器を除く。)の設置年度、器名称、用途、相、電圧、定格容量及び台数が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次側電圧が600Vを超え、7000V以下の場合、「600Vを超え7,000V以下」の欄に「○」の印が選択されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>						
9	給水ポンプ	<p><input type="checkbox"/> 全ての加圧給水ポンプユニット及び揚水ポンプの設置年度、機器記号、機器名称、種別、電動機出力及び台数が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 上水、雑用水、中水、冷却塔補給水、加温補給水、井水などのポンプが対象となっているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>						
10	昇降機	<p><input type="checkbox"/> 全てのエレベーター及びエスカレーターの種別、号機名、電動機出力(照明及び制御用電源を除く。)及び台数が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エレベーターバンク1箇所内における同一性能のエレベーターは1行にまとめて記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エレベーターバンク1箇所内におけるエレベーターが複数台設置してある場合、該当するものが全て選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>						
11	冷凍・冷蔵設備	<p><input type="checkbox"/> 床面積が1.6㎡以上の全ての冷凍・冷蔵設備の室名称、機器記号、機器名称、圧縮機電動機出力及び台数が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>						

(日本産業規格A列4番)

認定ガイドライン 第1号様式その8関連

I. 一般管理事項

1. エネルギー管理体制の整備

No.	評価項目	師書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				サブリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
I.1.1	CO ₂ 削減推進会議の設置及び開催		<input type="checkbox"/> 申請前年度に開催されたCO ₂ 削減推進会議、特定テナント連絡会議及びテナント説明会の担当者名簿、議事録及び配布資料が作成されているか。 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議に、統括管理責任者、技術管理者及びエネルギー管理責任者が出席しているか。 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議、特定テナント連絡会議及びテナント説明の議題が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 欠席したテナントがある場合は、そのテナントに会議における配布資料や議事録が配布されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、特定テナントが無いこと、テナントが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
I.1.2	PDCA管理サイクルの実施体制の整備		<input type="checkbox"/> CO ₂ 削減対策の実施に関連したPDCA管理サイクルがルール化されており、その実施体制の組織図が作成されているか。 <input type="checkbox"/> PDCA管理サイクルに従って実施したCO ₂ 削減対策の項目と実施内容が一覧表で整備され、全ての事項について、その事実が確認できる資料が保管されているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-				
I.1.3	環境認証の取得		<input type="checkbox"/> 認証を示す取得証明書等が保管されているか。 <input type="checkbox"/> 自己評価でなく、認定機関からの認証を受けたものであることが確認できるか。	-				

2. 図面、管理標準等の整備

No.	評価項目	師書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				サブリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
I.2.1	図面・改修履歴等の整備		<input type="checkbox"/> 建築、空調設備、給排水衛生設備、電気設備、昇降機設備、その他設備の竣工図、主要な設備の機器完成図及びエネルギー消費設備に関する改修履歴がわかる図面(過去にエネルギー消費設備に関する改修を行っている場合に限る。)が、図書又は電子データとして整備及び保管されているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 設備台帳が電子データで保管されているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-				
I.2.2	設備台帳等の整備		<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> システム概要書 <input type="checkbox"/> 現地確認(全数)	-				
I.2.3	管理標準等の整備		<input type="checkbox"/> 管理標準及び設備機器の運転操作マニュアルが整備されているか。 <input type="checkbox"/> 管理標準及び設備機器の運転操作マニュアル通りに設備が運用されているか。	-				

3. 主要設備等に関する計測・計量及び記録

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果				
				サブリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
I.3.1	ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)等の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)等の機能(基本BEMS機能、拡張機能)が、根拠書類と整合しているか。 熱源・熱搬送設備、空調・換気設備、受変電設備等の主要な設備に関する計測・計量データの日報、月報及び年報が、電子データで作成されていることを、現地で確認できるか。 BEMSのエネルギー消費分析及び管理機能を、現地で確認できるか。 電力負荷状況、発電状況並びに各変圧器の需要率、負荷率及び不平等率の把握に必要な計測・計量設備を設置している特別高圧及び高圧の変圧器全台区(スコット変圧器を除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 電流計及び電圧計の記録から変圧器の需要率、負荷率及び不平等率を算出している場合、その算出結果を根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	-				
I.3.2	電力負荷状況、発電状況等の把握に必要な計測・計量設備の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー消費先区分の細目の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量図が作成され、対象となるメーターが特定できるか。 計測・計量設備が階層になっている場合は(メーターが他のメーターの内数となっている場合)、各細目の最も上流側(供給端側)のもののみが対象となっているか。 複数のエネルギー消費先区分の細目にまたがっている計測・計量設備及びその他のエネルギー消費先の店舗動向が、判断基準と整合しているか。 電力量、燃料消費量及び熱量(地域冷暖房)の一次エネルギー消費量が、総量削減義務と排出量取引制度における特定温室効果ガス排出量算定ガイドラインに記録されている。都内の都市ガス事業者の単位発熱量"ヤ"電気及び熱の一次エネルギー換算係数"に基づき算定されているか。 コージェネレーション設備から発生する排熱を利用し、その熱量を計測・計量している場合は、熱源本体の一次エネルギー実測値に加算されているか。 メインシートのエネルギー消費先比率の一次エネルギー実測値の数値が、根拠書類と整合しているか。 	-				
I.3.4	系統別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> 系統別の電力量及び熱量(冷水、温水、蒸気に限る。)の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量図が作成され、対象となるメーターが特定できるか。 動力盤、分電盤1面に対して、電力量計が複数設置されている場合は、計測・計量設備を1面として全体の割合が算出されているか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 空調設備が全てハッチャー形空調機の場合、又は熱供給施設の場合、電力量のみを評価対象としているか。 	-				
I.3.5	エネルギー供給設備の分析に必要な計測・計量設備の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー供給設備の分析に必要な計測・計量設備に関する計測・計量図が作成され、対象となるメーターが特定できるか。 前年度の運転効率等をまとめた書類が作成されているか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	-				
I.3.6	代表階又は代表エリアの使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> 代表階又は代表エリアの電力量(空調動力を含む。)、熱量及び温度の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量図が作成され、対象となるメーターが特定できるか。 電力量(空調動力を含む。)、熱量及び温度の全てが計測・計量されているか。 代表階又は代表エリアに対する基準階数又は対象エリアが設定され、その割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 テナント空調料金の重畳方法が、使用量に応じた課金体系になっていることを根拠書類で確認できるか。 使用量に応じた課金体系が、判断基準と整合しているか。 残業空調料金のみで使用量に応じた課金体系が導入されている場合、又は空調運転時間による課金体系の場合が含まれていないか。 	-				
I.3.7	空調の使用量に応じた課金体系の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> テナント空調料金の重畳方法が、使用量に応じた課金体系になっていることを根拠書類で確認できるか。 使用量に応じた課金体系が、判断基準と整合しているか。 残業空調料金のみで使用量に応じた課金体系が導入されている場合、又は空調運転時間による課金体系の場合が含まれていないか。 	-				

4. エネルギー消費・CO₂排出量の管理

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サフリング数	適合	不備あり	不明なし	該当なし
I.4.1	エネルギー消費特性の把握、エネルギー消費原単位の算出及び管理	-	<ul style="list-style-type: none"> BEMS等のデータにより、電力、燃料及び熱量に関するエネルギー消費特性を把握し、エネルギー消費原単位の算出及び管理が複数年度に渡り継続して実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<input type="checkbox"/> エネルギー消費特性に関する資料 <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.2	CO ₂ 排出量の管理	-	<ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量及び原単位の算出・報告のルール・プロセス、実績を示す書類が作成されているか。 CO₂排出量及び原単位の管理の頻度が、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択及び原単位の管理の頻度が、根拠書類と整合しているか。 	<input type="checkbox"/> 算定・報告のルール・プロセス、実績を示す書類 <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.3	CO ₂ 削減目標の設定、CO ₂ 削減対策計画の立案及び実績の集約・評価の実施	-	<ul style="list-style-type: none"> 2024年度までの年度ごとのCO₂削減に対して、目標の設定、CO₂削減対策項目ごとの具体的な計画の立案及び実績の集約・評価が実施されていること根拠書類で確認できるか。 評価書の選択及び原単位の算出・報告のルール・プロセス、実績を示す書類が作成されているか。 	<input type="checkbox"/> CO ₂ 削減目標値、達成期間、投資額をまとめた書類 <input type="checkbox"/> 推進工程表 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減対策の実績及び評価結果に関する報告書 <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.4	CO ₂ 削減対策の啓発活動の実施	-	<ul style="list-style-type: none"> CO₂削減対策に関する啓発活動で、空調の停止及び時間短縮、照明の消灯及び時間短縮、待機電力の削減、パソコン電源設定、プリンターの効率運用、冷凍冷蔵庫及びジョークーラーの運用が、全て実施されていることを根拠書類で確認できるか。 	<input type="checkbox"/> 啓発活動に係る資料(ポスター等) <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.5	エネルギー供給設備等の運転解析の実施	-	<ul style="list-style-type: none"> 熱源・熱搬送設備、コージェネレーション設備の全てで運転解析が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 評価書の選択及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、熱源・熱搬送設備、コージェネレーション設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<input type="checkbox"/> エネルギー供給設備の運転解析に関する検証結果報告書 <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.6	改善策の立案・実施及び効果検証の実施	-	<ul style="list-style-type: none"> BEMS等のデータの活用等により、問題点を抽出し、優先的に改善すべき課題の決定、具体的な対策・計画及びモニタリングなどの改善策の立案と実施、その効果の検証が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 評価書の選択及び根拠書類と整合しているか。 	<input type="checkbox"/> 改善策の立案と実施に関する報告書 <input type="checkbox"/> 改善策に関するCO ₂ 削減効果の検証結果報告書 <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.7	コミュニケーション(性能検証)の実施	-	<ul style="list-style-type: none"> 新築・増築又は改修時の竣工後、運用段階のコミュニケーション(性能検証)が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 熱源・熱搬送設備又は空調設備のいずれかの全面改修を行った場合は、その設備の運用段階のコミュニケーションが実施されているか。 	<input type="checkbox"/> コミュニケーション(性能検証)報告書 <input type="checkbox"/> その他	-				
I.4.8	利用者等への環境・エネルギー情報提供システムの導入	-	<ul style="list-style-type: none"> 利用者等に環境・エネルギー情報を提供する見える化のシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 メール又は書類により情報を提供している場合、又は環境報告書など企業の環境への取組の紹介のみの場合が評価されていないか。 利用者等への環境・エネルギー情報提供システムが導入されていることを、現地で確認できるか。 	<input type="checkbox"/> 環境・エネルギー情報提供システムに関する資料 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 現地確認	-				
I.4.9	ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)化へのロードマップの策定と実行	-	<ul style="list-style-type: none"> オフサイトの再生エネルギーソースを含めたZEB化へのロードマップが策定され、そのロードマップを基に対策が実行されていることを根拠書類で確認できるか。 すでに標準一次エネルギー消費原単位比25%以上の削減が達成されていることを根拠書類で確認できるか。 オフサイトの再生可能エネルギーソースによる削減分がある場合、環境価値を根拠書類で確認できるか。 オフサイトの再生可能エネルギーソースによる削減分がある場合、正しく一次エネルギー換算できているか。 	<input type="checkbox"/> ZEB化へのロードマップ <input type="checkbox"/> グリーン電力証書等のオフサイトの再生可能エネルギーソースに係る書類 <input type="checkbox"/> 前年度一次エネルギー消費量データ又は竣工図	-				

認定ガイドライン 第1号様式その8関連

5. 保守・点検の管理

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				該当	不備	不明	該当	不備	不明	
I.5.1	保守・点検計画の策定及び実施	-	<p>保守・点検計画の項目及び頻度、実施の確認ができる保守・点検計画書が作成されているか。</p> <p>保守・点検計画書に、6つの保守・点検項目の漏れがないか。</p> <p>保守・点検計画書に基づいた保守・点検の実施記録(保守・点検報告書、点検記録表)を確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	根拠書類等	サアフリク数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
				<input type="checkbox"/> 保守・点検計画書 <input type="checkbox"/> 管理標準 <input type="checkbox"/> 保守・点検報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> その他()	-					

II. 建物及び設備性能に関する事項

1. 自然エネルギーの利用

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				該当	不備	不明	該当	不備	不明	
II.1.1	自然採光を利用したシステムの導入	-	<p>自然採光を利用したシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる室用途の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>自然採光を利用したシステムが導入されていることを、現地で確認できるか。</p>	根拠書類等	サアフリク数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
				<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 現地写真 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-					
II.1.2	自然通風を利用したシステムの導入	-	<p>自然通風を利用したシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる室用途の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>自然通風を利用したシステムが導入されていることを、現地で確認できるか。</p>	根拠書類等	サアフリク数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
				<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 自然換気装置製作図 <input type="checkbox"/> 現地写真 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-					
II.1.3	太陽光発電システムの導入	-	<p>エネルギー利用形態、発電容量、年間発電量が漏れなく記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>太陽光発電システムが現地で確認できるか。</p>	根拠書類等	サアフリク数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
				<input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-					
II.1.4	再生可能エネルギー・未利用エネルギーシステムの導入	-	<p>再生可能エネルギー又は未利用エネルギーシステムのシステム名称、エネルギー利用形態、発電容量又は熱利用容量、年間発電量又は年間省エネルギー重量が漏れなく記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>単位換算表を用いて指定の単位に換算されているか。</p> <p>再生可能エネルギー又は未利用エネルギーシステムが導入されていることを、現地で確認できるか。</p>	根拠書類等	サアフリク数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
				<input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-					
II.1.5	年間を通して安定した地中温度を利用したシステムの導入	-	<p>クールトレンチ・ヒートレンチその他の年間を通して安定した地中温度の利用のための措置が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	根拠書類等	サアフリク数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
				<input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-					

2. 建物外皮の省エネルギー性能

認定ガイドライン 第1号様式その9関連

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	アップリク/数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.2.1	高性能な建物外皮の導入	-	<p>□ 省エネルギー計画に、所管行政庁の受領印、公的機関の認証、又は計算根拠書類があることを確認できるか。</p> <p>□ 年間熱負荷係数PAL * 又はPAL欄の数値及び選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 年間熱負荷係数PAL * 又はPALが不明な場合、最も新しい建物(省エネ法でPAL * 又はPALの計算が必要な建物に限る。)が2002年6月以前竣工であることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 年間熱負荷係数PAL * 又はPALが不明な場合、標準階の設定が判断基準と整合しているか。</p> <p>□ 年間熱負荷係数PAL * 又はPALが不明な場合、評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 省エネルギー計画書</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.2.2	風除室、回転扉等による隙間風対策の導入	-	<p>□ 主たる動線の全出入口数及び位置を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 風除室及び回転扉の有無、主たる動線の全出入口数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ エアカーテンが主たる動線の全出入口数の20%以上に導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 建物高さ100mm以上の超高層ビルに該当するか否かの判断が適切であることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ EVホール空間分節化の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.2.3	屋上緑化の導入	-	<p>□ 建物屋根に屋上緑化が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 屋上緑化仕様書</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ 現地写真</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.2.4	ファインドの日射制御及びスケジュール制御の導入	-	<p>□ 主たる居室の内、主たる事務室、教室等の50%以上にファインドの日射制御又はスケジュール制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ ファインドシステム図</p> <p>□ 中央監視ポイント表</p> <p>□ 運用実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.2.5	壁面緑化の導入	-	<p>□ 空調室に面する窓などの開口部の10㎡以上、又は空調室に面する外壁部分の100㎡以上に対して、壁面緑化又は緑化によるひさしが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 現地写真</p> <p>□ その他()</p>	-					

(日本産業規格A列4番)

認定ガイドライン 第1号様式その9関連

3. 設備・制御系の省エネルギー性能

a. 熱源・熱送設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サブリグ数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.3a.1	高効率熱源機器の導入		<p><input type="checkbox"/> 調書 熱源機器(第2号様式その1)からサンプリングした熱源機器の定格エネルギー消費量、エネルギー種別及び取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 年間熱製造実績は、熱源機種ごとの前年度の熱製造量の実績値、同一機種が複数ある場合は、その合計値が記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 根拠書類の単位が指定の単位と異なる場合は、正しく換算されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 調書からサンプリングした高効率熱源機器の銘板と根拠書類が整合していることを、現地確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>					
II.3a.2	高効率冷却塔の導入		<p><input type="checkbox"/> 調書 冷却塔(第2号様式その2)からサンプリングした高効率冷却塔の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一機器のモーターの評価が重複していないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.3a.3	高効率空調用ポンプの導入		<p><input type="checkbox"/> 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした高効率空調用ポンプの取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一機器のモーターの評価が重複していないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.3a.5	大温度差送水システムの導入	-	<p><input type="checkbox"/> 熱媒が水の場合に、2次側(空調機側)の冷水(冷水が無い場合は温水)の設計送水温度差が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷水の設計送水温度差が異なる系統が複数ある場合は、ポンプ流量の合計値が大きい方の設計送水温度差となっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、冷水の設計送水温度差が地域冷暖房の供給条件と同じになっていること、又は冷温水、冷水及び温水が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 供給規定</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.3a.6	水搬送経路の密閉化	-	<p><input type="checkbox"/> 冷温水、冷水及び温水の配管が全て密閉式回路になっていること、又は蓄熱槽の2次側に開放式回路があるが、放熱ポンプの実揚程が10m未満になっていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域冷暖房の受入がブリードイン方式の場合、全てのブースターポンプが揚程500kPa未満であることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、冷温水、冷水及び温水が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図の配管系統図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.3a.7	蒸気弁・フランジ部の断熱	-	<p><input type="checkbox"/> 熱源回り、空調機回り(厨房、ランドリー、減菌など蒸気使用機器回りを含む。)の蒸気弁及びフランジ部分の断熱の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 熱源回り、サンプリングした空調機回りの蒸気弁及びフランジ部分が断熱されていることを、現地確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、蒸気が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>	-				
II.3a.8	熱源の台数制御の導入	-	<p><input type="checkbox"/> 全ての熱源機器に負荷熱量による台数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> オペレーターが負荷熱量を常時監視し、負荷に応じて適切に熱源機器を運転及び停止していることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、地域冷暖房受入又はパッケージ形空調機で建物全体の総冷熱源容量の2/3を超える総負荷を賄っていること、又は熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 熱源機器の運転状況が確認できるグラフ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その10関連

熱源・熱搬送設備

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				根拠書類等	サアプリガ数	適合	不備あり	該当なし
II 3a.9	冷却塔ファン等の台数制御又は差圧制御の導入	○	<p>□ 調書 冷却塔(第2号様式その2)からサンプリングした冷却塔に、冷却塔ファン等(密閉式の場合の散水ポンプを含む。)の冷却水温度による台数制御又は差圧制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 同一の冷却水系統に複数の冷却塔ファン等がある場合、2段以上の段数制御又はインバータ制御(インバータ周波数の下限値が50%以下で自動制御されているものに限る。)になっていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 冷却塔ファン単体の電動機出力が11kW以上の場合、ポルチエージ制御又はインバータ制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>				
II 3a.10	空調2次ポンプ変流量制御の導入	○	<p>□ 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした空調2次ポンプに、台数制御及びインバータによる変流量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ インバータ制御が無い場合、又は手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>				
II 3a.11	空調2次ポンプの適正容量分割又は小容量ポンプの導入	○	<p>□ 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした空調2次ポンプに、適正容量分割又は小容量ポンプが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 同一系統に空調2次ポンプが3台設置してある場合、ピーク時の運転台数が2台以下のものが評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>				
II 3a.12	熱源機器出口設定温度の遠方制御の導入	-	<p>□ いずれかの熱源機器に熱源機器出口設定温度の遠方制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無いことを、調書 熱源機器(第2号様式その1)で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-			
II 3a.13	空調1次ポンプ変流量制御の導入	○	<p>□ 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした台数制御又はインバータによる変流量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>				
II 3a.14	冷却水ポンプ変流量制御の導入	○	<p>□ 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした冷却水ポンプに、台数制御又はインバータによる変流量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>				
II 3a.15	空調2次ポンプの末端差圧制御の導入	○	<p>□ 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした空調2次ポンプに、末端差圧制御、推定末端差圧制御又は送水圧力設定制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ II 3a.10 空調2次ポンプ変流量制御が導入されていることを調書で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>				
II 3a.16	熱交換器の断熱	-	<p>□ 熱交換器が断熱されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 熱交換器全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択技法、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ サンプリングした熱交換器が断熱されていることを、現地で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、熱交換器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価の対象外とする場合、断熱による省エネ効果が期待できないことを根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 工事報告書</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p> <p>□ 現地確認()</p>				
II 3a.17	蓄熱システムの導入	-	<p>□ 全ての蓄熱システムの型式が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 複数の型式が混在する場合は、年間熱製造量実績(年間熱製造量実績が不明なときは蓄熱量)の数値が記入され、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 熱源システム図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>				

認定ガイドライン 第1号様式その10関連

熱源・熱搬送設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サアフリガ数	適合	不備あり	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II 3a.18	高効率コージェネレーションの導入	-	<p>□ 全てのコージェネレーション設備のコージェネ機種、発電容量、定格エネルギー消費量、エネルギー種別、台数、年間燃料消費量、年間発電量及び年間排熱利用量が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 根拠書類の単位が指定の単位と異なる場合は、正しく換算されているか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ コージェネシステム図</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3a.19	冷却塔ファンインバータ制御の導入	○	<p>□ 調書 冷却塔(第2号様式その2)からサンプリングした冷却塔に、ファンインバータ制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>					
II 3a.20	フリークーリングシステムの導入	-	<p>□ 東京都内において有効に運転するような温度設定により自動制御されているフリークーリングシステムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ フリークーリングシステムの運転実績データにより省エネ効果を確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ システム図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 省エネ効果に関する資料</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3a.22	配管摩擦低減剤(DR剤)の導入	-	<p>□ 配管摩擦低減剤(DR剤)が導入され、適切な濃度管理が行われていることを根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 配管摩擦低減剤(DR剤)導入時の運転実績データにより省エネ効果を確認できるか。</p> <p>□ II 3a.10 空調2次ポンプ変流量制御及びII 3a.15 空調2次ポンプの末端差圧制御が導入されていることを調書で確認できるか。</p>	<p>□ 工事報告書</p> <p>□ 濃度管理書類</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 省エネ効果に関する資料</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3a.23	中温冷水利用システムの導入	-	<p>□ 冷水住温度が12℃以上である中温冷水利用システムが、主たる熱源システムの一部に導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 熱源システム図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3a.24	統合熱源制御システムの導入	-	<p>□ 熱源機器、冷却塔及びポンプ等の熱源システム群に対し、統合熱源制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ システム図</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3a.25	空調2次ポンプの送水圧力設定制御の導入	○	<p>□ 調書 空調用ポンプ(第2号様式その3)からサンプリングした空調2次ポンプに、送水圧力設定制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ II 3a.15 空調2次ポンプ末端差圧制御が導入されていることを調書で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>					
II 3a.26	エネルギーの面的利用の導入	-	<p>□ 複数の建物でエネルギーを効率的に利用し、地域全体のエネルギー消費量を削減するエネルギーの面的利用が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ エネルギーの面的利用を行っている地域冷暖房の需要家であることだけで、評価されていないか。</p>	<p>□ エネルギーの面的利用システム図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その11関連

空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サアフリガ数	適合	不備あり	不明	該当なし
II 3b.1	高効率空調機の導入	○	<p>調書 空調機その1(第2号様式その4)からサンプリングした高効率空調機の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>同一機器のモータの評価が重複していないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II 3b.2	高効率パッケージ形空調機の導入	○	<p>調書 パッケージ形空調機(第2号様式その6)からサンプリングした高効率パッケージ形空調機の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>サンプリングした高効率パッケージ形空調機に、屋外機の排水システムが導入されていること、屋外機のショートサーキット無しが判断基準と整合していることを、現地で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>					
II 3b.3	高効率ファンへの導入	○	<p>調書 ファン(第2号様式その7)からサンプリングした高効率ファンの取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>同一機器のモータの評価が重複していないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II 3b.4	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入	○	<p>調書 空調機その2(第2号様式その5)、調書 パッケージ形空調機(第2号様式その6)及び調書 ファン(第2号様式その7)からサンプリングした空調機、パッケージ形空調機又はファンに、ウォーミングアップ時の外気遮断制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>基本情報No.27空調用総外気導入量(24時間空調部分を除く。)に該当しない空調機、パッケージ形空調機及びファンが、評価されていないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II 3b.5	エレベーター機械室の温度制御の導入	-	<p>エレベーター機械室に空調・換気設備の温度制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>全エレベーター機械室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、エレベーター機械室に空調・換気設備が無いこと、又はエレベーター機械室が無いことを根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II 3b.6	電気室の温度制御の導入	-	<p>電気室に空調・換気設備の温度制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、電気室に空調・換気設備が無いこと、又は電気室が無いことを根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II 3b.7	電気室の冷気と暖気が混合しない設備の導入	-	<p>情報通信施設の電気室に、冷気と暖気が混合しないようなルーム設備又はラック設備の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>ルーム設備で、ショートサーキットの恐れのある空気の経路が概ね全て塞がれているか。</p> <p>全ラック台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、情報通信施設が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II 3b.8	空調機の変風量システムの導入	○	<p>調書 空調機その2(第2号様式その6)からサンプリングした空調機に、空調機ファンのインバータを比例制御する変風量システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>基本情報No.26空調機ファン総電動機出力(外調機、エレベーター機械室及び電気室を除く。)に該当しない空調機が、評価されていないか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					

認定ガイドライン 第1号様式その11関連

b. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプル数	適合	不備あり	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II 3b.9	大空間の居住域空調又は局所空調システムの導入	-	<p>□ 大空間(天井高6m以上かつ床面積100㎡以上の室)で、居住域空調又は局所空調システムが導入され、天井吹出又は天井吸込(斜排気は除く。)が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 大空間の総床面積の対象に漏れがなく、割合が適正であることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択技法が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、大空間が無いこと、又は全ての大空間で空調を行っていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ システム図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3b.10	空調機の気化式加湿器の導入	○	<p>□ 調書 空調機その2(第2号様式その5)及び調書 バックージ形空調機(第2号様式その6)からサンプリングした空調機又はバックージ形空調機に、気化式加湿器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 基本情報No.28空調用総外気導入量(厨房用を除く。)に該当しない空調機又はバックージ形空調機が、評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ その他()</p>					
II 3b.11	空調温度制御の不感帯の設定	-	<p>□ 冷温水等の配管に4管式が導入されている場合は、空調温度制御の設定値に対する不感帯の温度幅を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択技法が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、空調機が無いこと、又は4管式が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 動作説明書</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3b.12	外気冷房システムの導入	-	<p>□ 外気冷房システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 主たる居室の床面積(冬季及び中間期に冷房が無い室を除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択技法が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、冬季・中間期に冷房が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3b.13	CO2濃度による外気量制御の導入	○	<p>□ 調書 空調機その2(第2号様式その5)、調書 バックージ形空調機(第2号様式その6)及び調書 ファン(第2号様式その7)からサンプリングした空調機、バックージ形空調機又はファンに、CO2濃度による外気量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 基本情報No.28空調用総外気導入量(厨房用及び医療施設を除く。)に該当しない空調機、バックージ形空調機又はファンが、評価されていないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>					
II 3b.14	ファンコイルユニットの比例制御の導入	○	<p>□ 調書 空調機その2(第2号様式その5)からサンプリングしたファンコイルユニットに、比例制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>					
II 3b.15	空調のセキュリティ運動制御の導入	-	<p>□ 空調のセキュリティ運動制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 評価書の選択技法が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、基準階の事務所(廊下等の共用部を含む。)、又は宿泊施設客室が無いことを根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ システム図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3b.16	空調の最速起動制御の導入	-	<p>□ 空調機に最速起動制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 全空調機台数(24時間空調部分、ファンコイルユニット、バックージ形空調機及び全熱交換器を除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択技法が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、全ての空調機が24時間空調(不定期な場合を除く。)であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-				
II 3b.17	非使用室の空調発動制御の導入	-	<p>□ VAV・GAV等による非使用室の空調発動制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 空調時間帯が異なる複数の室が同一空調系統になっている部分の総床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択技法が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、定期的に空調時間帯が異なる複数の室が、全て同一空調系統でないことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 運転スケジュール表</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その11関連

b. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				根拠書類等	サアリアク数	適合	不備あり	該当なし
II 3b.18	駐車場ファンのCO2又はCO2濃度制御の導入	○	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 調書 ファン(第2号様式その7)からサンプリングした駐車場ファンに、CO2又はCO2濃度制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.11自走式駐車場ファン総電動機出力に該当しないファンが、評価されていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 				
II 3b.19	熱源機械室ファンの燃焼機器等連動制御の導入	-	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 熱源機械室等の燃焼空気が必要室の全てに、ファンの燃焼機器等連動停止制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、熱源機械室等の燃焼空気が必要室が無いこと、又は燃焼機器が365日24時間停止しないことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 	-			
II 3b.20	全熱交換器の導入	○	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5)及び調書 パッケージ形空調機(第2号様式その6)からサンプリングした空調機又はパッケージ形空調機に、全熱交換器が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.28空調用総外気導入量(厨房用及び医療施設を除く。)に該当しない空調機又はパッケージ形空調機が、評価されていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 				
II 3b.21	大温度差送風空調システムの導入	○	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5)からサンプリングした空調機に、大温度差送風空調システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.26空調機ファン総電動機出力(外調機、エレベーター機械室及び電気室を除く。)に該当しない空調機が、評価されていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() 				
II 3b.22	床吹出空調システムの導入	-	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 事務室に床吹出空調システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.12主たる事務室の床面積に該当しない室が、評価されていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 	-			
II 3b.23	放射冷暖房空調システムの導入	-	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 放射冷暖房空調システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる居室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.29主たる居室の床面積に該当しない室が、評価対象となっていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 	-			
II 3b.24	冷却除湿再熱方式以外の除湿システムの導入	-	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 美術館及び博物館の展示室、100㎡以上の宴会場、又は劇場の客席以外の室が評価されていないか。 <input type="checkbox"/> 冷却除湿再熱方式以外の除湿システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 	-			
II 3b.25	冷却・除湿分離方式省エネ空調システムの導入	-	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 空調機に、潜熱・顕熱分離方式省エネ空調システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主たる居室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.29主たる居室の床面積に該当しない室が、評価対象となっていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 	-			
II 3b.26	天井カント空調システムの導入	○	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5)からサンプリングした空調機に、天井カント空調システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.28空調用総外気導入量(厨房用及び医療施設を除く。)に該当しない空調機が、評価対象となっていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 				
II 3b.27	ハイブリッド空調システムの導入	-	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ハイブリッド空調システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主たる居室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.29主たる居室の床面積に該当しない室が、評価対象となっていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 運転モード、運転実績及び省エネ効果に関する説明資料 <input type="checkbox"/> その他() 	-			

認定ガイドライン 第1号様式その11関連

b. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II 3b.28	置換換気システムの導入	-	<input type="checkbox"/> 置換換気システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 床面付近に吹出風速を落とすための吹出口が設置されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II 3b.29	電算室の局所冷房設備の導入	-	<input type="checkbox"/> 情報通信施設(電算室)に、高熱領域部分に対する局所冷房設備が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ハットケージ形空調機を局所的に設置したものが、評価対象となっていないか。 <input type="checkbox"/> 全ラック台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価量の選取肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 厨房に高効率厨房換気システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()						
II 3b.30	高効率厨房換気システムの導入	-	<input type="checkbox"/> 評価量に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 全厨房箇所数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価量の選取肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()						
II 3b.31	空調機の間欠運転制御の導入	○	<input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5)からサンプリングした空調機に、間欠運転制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 電気室及びエレベーター機械室が、評価対象となっていないか。 <input type="checkbox"/> 電気室及びエレベーター機械室出力(外調機、エレベーター機械室)及び電気室を除く。)に該当しない空調機が、評価対象となっていないか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()						
II 3b.32	厨房外調機・ファンの風量モード切替制御の導入	○	<input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5) 調書 バックゲージ形空調機(第2号様式その6)及び調書 ファン(第2号様式その7)からサンプリングした厨房外調機又はファンに、風量モード切替制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.30厨房総外気導入量に該当しない空調機又はファンが、評価対象となっていないか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						
II 3b.33	厨房外調機の換気モード切替制御の導入	○	<input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5)及び調書 バックゲージ形空調機(第2号様式その6)からサンプリングした厨房外調機に、換気モード切替制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 基本情報No.30厨房総外気導入量に該当しない空調機が、評価対象となっていないか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						
II 3b.34	人感センサーによる換気制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 主たる場所又は湯沸室のファンに、人感センサーによる換気制御の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価量の選取肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II 3b.35	ファンの手動調整用インバータの導入	○	<input type="checkbox"/> 調書 空調機その2(第2号様式その5)及び調書 ファン(第2号様式その7)からサンプリングした空調機又はファンに、手動調整用インバータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> II 3b.8 空調機の変風量システムの導入で評価されているものが、評価対象となっていないか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> その他()						
II 3b.36	気流感測出ファン・サーキュレーションファンの導入	-	<input type="checkbox"/> 主たる事務室に気流感測出ファンが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 天井高6m以上かつ床面積100m ² 以上の大空間にサーキュレーションファンが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる事務室の気流感測出ファン、又は大空間のサーキュレーションファンを、現地で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-					

認定ガイドライン 第1号様式その12関連

6. 照明・電気設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果			
				サブリング数	適合	不備あり	該当なし
II 3c.10	照明のタイムスケジュール制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 照明のタイムスケジュールが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主たる用途が宿泊施設又は熱供給施設であるか。 <input type="checkbox"/> 照明のセキュリティ運動制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、基準階の事務所(廊下等の共用部を含む。)、又は宿泊施設客室が無いかを根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> デマンド制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-			
II 3c.11	照明のセキュリティ運動制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 事務室にタスク&アンビエント照明システムが導入され、アンビエント照明の設計照度が300lx以下で設計されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 調光、調引き点灯、ランプを抜くこと等で、照度を300lx以下にしている場合が評価されていないか。 <input type="checkbox"/> 主たる事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> サンプリングした事務室のアンビエント照明が、概ね300lx以下になっていることを、現地で確認できるか。	-			
II 3c.12	高効率給電設備の導入	-	<input type="checkbox"/> 200V仕様のある動力設備又は主たる情報通信機器に対して、400V配電方式又は直流配電方式が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-			
II 3c.13	タスク&アンビエント照明システムの導入	-	<input type="checkbox"/> 照明の明るさ感知による自動点滅制御の導入 <input type="checkbox"/> 照明の明るさ感知による自動点滅制御の導入	-			
II 3c.14	照明の明るさ感知による自動点滅制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 照明の明るさ感知による自動点滅制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> サンプリングした室に、明るさセンサーがあること、及び日中消灯していることを、現地で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 照明器具ごとのスイッチ等による照明の局所制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-			
II 3c.15	照明の局所制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 誘導灯の消灯制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 誘導灯の消灯制御が運用上活用されていることを、根拠書類で確認できるか。	-			
II 3c.16	照明の局所制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 主たる事務室のセンサーによる照明制御単位の細分化が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-			
II 3c.17	誘導灯の消灯制御の導入	-		-			
II 3c.18	事務室のセンサーによる照明制御単位の細分化	-		-			

認定ガイドライン 第1号様式その13関連

d. 給排水・給湯設備

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果							
				根拠書類等	アップリカ数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
II.3.4.1	高効率給水ポンプの導入	○	<p>□ 調書 給水ポンプ(第2号様式その10)からサブアップリカした高効率給水ポンプの取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 同一機器のモータの評価が重複していないか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.2	大便器の節水器具の導入	-	<p>□ 大便器の節水器具又は超節水器具が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 主たる便所の大便器数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 省エネ型便座又は洗浄便座の夜間電源停止等のスケジュール制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 主たる便所の洗浄便座数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、主たる便所に洗浄便座が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.3	省エネ型便座又は洗浄便座のスケジュール制御の導入	-	<p>□ 洗面器に自動水栓が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 主たる便所の洗面器数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 便所の個室に聲音装置が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 主たる便所の大便器数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.4	洗面器の自動水栓の導入	-	<p>□ 主たる便所の洗面器の給湯及び基準階の湯満室の給湯用の全てに局所給湯システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、主たる用途が宿泊施設、医療施設又は文化・娯楽施設で、中央給湯システムがあることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.5	便所への聲音装置の導入	-	<p>□ 雨水利用システム、空調ドレン利用システム、中水利用システム等の排水再利用システム、又は再生水、工業用水、湧水等の雑水利用システムのいずれかが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 動作説明図</p> <p>□ システム図</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 購買佐票</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.7	排水再利用システム等の導入	-	<p>□ 中央給湯方式の熱源機器に、定格COP3.0以上の高効率給湯ヒートポンプユニットが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 中央給湯方式の総給湯加熱能力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.8	高効率給湯ヒートポンプユニットの導入	-	<p>□ 貯湯容量300ℓ以上の電気給湯器に、自然冷媒ヒートポンプ給湯器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 貯湯量300 ℓ以上の電気給湯器全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.9	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入	-	<p>□ 清熱回収給湯器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ ガス給湯器台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.10	清熱回収給湯器の導入	-	<p>□ 給水方式に、水道本管圧力利用システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p> <p>□ システム図</p> <p>□ その他()</p>	-						
II.3.4.11	水道本管圧力利用システムの導入	-			-						

認定ガイドライン 第1号様式その13関連

昇降機設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.3.e.1	エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その11)からサンプリングしたエレベーターに、可変電圧可変周波数制御方式(VVVF制御方式)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.3.e.2	エレベーターの群管理制御の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その11)からサンプリングしたエレベーターに、群管理制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.3.e.3	エレベーターがご内の照明・ファン等の不使用時停止制御の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その11)からサンプリングしたエレベーターに、かご内の照明・ファン等の不使用時停止制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.3.e.4	エレベーターの電力回生制御の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その11)からサンプリングしたエレベーターに、電力回生制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.3.e.5	エスカレーターの自動運転方式又は微速運転方式の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その11)からサンプリングしたエスカレーターに、自動運転方式又は微速運転方式が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						

(日本産業規格A列4番)

認定ガイドライン 第1号様式その13関連

f. その他

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サアプリガ数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.3f.1	グリーン購入法適合商品のオフィス機器の導入	-	<p>□ コピー機、パソコン、プリンター、ファクシミリ及び冷蔵庫に、グリーン購入法適合商品のオフィス機器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ オフィス機器全数(建築主及び総量削減義務の対象者の使用分に限る。)に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ ナナントが建築主又は総量削減義務の対象者となっている場合は、評価対象となっているか。</p> <p>□ 除外する場合、全てテナント(建築主及び総量削減義務の対象者を除く。)ビル管理者、認定申請事業所の清掃会社及び認定申請事業所の工事会社の使用分のみであること、又は主たる用途が情報通信施設又は熱供給施設であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 備書台帳</p> <p>□ 備品購入マニュアル</p> <p>□ リース会社回答書(押印書類)</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.2	省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジュール制御の導入	-	<p>□ 省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジュール制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 自動販売機全数に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、自動販売機が無いこと、又は主たる用途が情報通信施設又は熱供給施設であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.3	高効率冷凍・冷蔵設備の導入	○	<p>□ 調書・冷凍・冷蔵設備(第2号様式その12)からサンプリングした高効率冷凍・冷蔵設備の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>						
II.3f.4	高効率エアコンプレッサの導入	-	<p>□ 高効率エアコンプレッサの取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 同一機器のモーターの評価が重複していないか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.5	高効率プロワ・その他設備に係る高効率ポンプの導入	-	<p>□ 高効率プロワ又はその他設備に係るポンプの取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 稼働時間の短いものが評価対象に含まれていないか。</p> <p>□ 同一機器のモーターの評価が重複していないか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.6	高効率クリーニングルームの導入	-	<p>□ 高効率クリーニングルームの取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.7	高効率厨房機器の導入	-	<p>□ 電化厨房機器又は集中排気型ガス厨房機器が、100㎡以上の厨房に導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.8	プロワ・その他設備に係るポンプのインバータ制御の導入	-	<p>□ プロワ又はその他設備に係るポンプにインバータ制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.3f.9	ドラフトチャンバーの換気量可変制御システムの導入	-	<p>□ ドラフトチャンバーのフード開口面積又は入検知センサー制御による換気量可変制御システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 全ドラフトチャンバー一台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ システム図</p> <p>□ その他()</p>	-					

III. 事業所及び設備の運用に関する事項

1. 運用管理

a. 熱源・熱搬送設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし
III.1a.1	燃焼機器の空気比の管理	-	<p>□ 空気比の調整が可能な全ての燃焼機器の空気比の実績で評価されているか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、空気比の調整が可能な燃焼機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ ばい煙量等測定結果報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.2	蒸気ボイラーの設定圧力の適正化	-	<p>□ 蒸気ボイラーの設定圧力と、その系統の2次側機器の最も高い必要圧力との差が、0.3MPa以下に設定されているか、又は蒸気ボイラーの下限圧力に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 全ての冷凍機の冷却水下限温度が根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 冷凍機の冷却水温度設定値が、冷凍機の冷却水下限温度を目標に調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、水冷冷凍機が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.3	冷凍機の冷却水温度設定値の調整	-	<p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 冷却水ポンプ等、空調用1次ポンプ等の熱源補機の消費電力も含まれ、電気は一次エネルギー換算、ガスは高位発熱量で換算されているか。「1.3.5エネルギー供給設備の分析に必要な計測・計量設備の導入で、「採用無し」又は「エネルギー供給設備無し」が採用されている場合で、評価されていないか。</p> <p>□ 熱源群で、部分負荷時に熱負荷に応じた熱源機器運転の適正化が実施されるか、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 熱負荷と熱源機器の運転パターンの相関がわかる書類が作成されているか。</p> <p>□ 熱源群全系統数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無い場合、又は1台の熱源機器で熱源システムが構成されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 熱負荷と熱源機器の運転パターン</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.4	熱のエネルギー効率の実績	-	<p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 冷却水ポンプ、空調用1次ポンプ等の熱源補機の消費電力も含まれ、電気は一次エネルギー換算、ガスは高位発熱量で換算されているか。「1.3.5エネルギー供給設備の分析に必要な計測・計量設備の導入で、「採用無し」又は「エネルギー供給設備無し」が採用されている場合で、評価されていないか。</p> <p>□ 熱源群で、部分負荷時に熱負荷に応じた熱源機器運転の適正化が実施されるか、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 熱負荷と熱源機器の運転パターンの相関がわかる書類が作成されているか。</p> <p>□ 熱源群全系統数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無い場合、又は1台の熱源機器で熱源システムが構成されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 熱負荷と熱源機器の運転パターン</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.5	部分負荷時の熱源運転台数の適正化	-	<p>□ 空調2次ポンプ群で、部分負荷時に熱負荷に応じた空調用ポンプ運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 熱負荷と空調2次ポンプの運転台数の相関がわかる書類が作成されているか。</p> <p>□ 空調2次ポンプ群で、水熱源/タンク型空調機の負荷流量に応じた空調用ポンプ運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 空調2次ポンプ群及び冷却水ポンプ群全系統数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、空調2次ポンプ群及び冷却水ポンプ群が無いことを、調書空調用ポンプ(第2号様式その3)又は根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 熱負荷と空調2次ポンプの運転台数の相関がわかる書類</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.6	部分負荷時の空調用ポンプ運転台数の適正化	-	<p>□ 全ての蒸気ボイラーの最大フロー量が、フロー率10%以下に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 熱源機器の冷温水出口温度設定値を季節ごとに調整し、できる限り効率の良い水温に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 点検記録表</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.7	蒸気ボイラーの給水水质及びフロー量の管理	-	<p>□ 全ての蒸気ボイラーの最大フロー量が、フロー率10%以下に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 熱源機器の冷温水出口温度設定値を季節ごとに調整し、できる限り効率の良い水温に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 点検記録表</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.8	熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	-	<p>□ 全ての蒸気ボイラーの最大フロー量が、フロー率10%以下に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 熱源機器の冷温水出口温度設定値を季節ごとに調整し、できる限り効率の良い水温に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 点検記録表</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ その他()</p>	-				
III.1a.9	蓄熱槽の管理	-	<p>□ 全ての水蓄熱槽の温度分布や蓄熱時の温度プロファイルの状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 全ての水蓄熱槽の蓄放熱量の状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蓄熱槽が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 水蓄熱槽の温度分布や温度プロファイルの状況がわかる書類</p> <p>□ 水蓄熱槽の蓄放熱量の状況がわかる書類</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その14関連

a. 熱源・熱搬送設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当	不備あり	不明	適合	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1a.10	コージェネレーションの運転の適正化	-	<input type="checkbox"/> コージェネレーションの排熱が有効に利用できるように、発電及び排熱利用の状況が適正に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 年間平均総合効率が87を超えることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、コージェネレーションが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		
Ⅲ.1a.12	ミキシングロス防止のためのバルブ開度の確認	-	<input type="checkbox"/> ミキシングロス防止のために、冷温水切換用のバルブ閉止が確認され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、冷水系統と温水系統がバルブ切換等で混在する配管システムではないこと、又は4管式で冷温水管が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		
Ⅲ.1a.13	インバータ制御系統のバルブの開度調整の実施	-	<input type="checkbox"/> インバータ制御を導入している空調用ポンプ周りの全てのバルブが全開で調整されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> サンプリングしたインバータ制御を導入している空調用ポンプ回りのバルブが全開になっていることを、現地で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、インバータ制御を導入している空調用ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-	該当なし		
Ⅲ.1a.14	熱源不要期間の熱源機器等停止	-	<input type="checkbox"/> 熱源機器及び空調用ポンプで、熱源不要期間の電源供給停止、又は夜間の運転停止が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		
Ⅲ.1a.15	空調開始時の熱源起動時間の適正化	-	<input type="checkbox"/> 熱源機器及び空調2次ポンプを運転して冷水又は温水が供給温度に達する時間と空調機器の起動時間との差が、季節ごとに適正に管理され、全ての系統で15分以内であることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		
Ⅲ.1a.16	空調停止時の熱源運転時間の短縮	-	<input type="checkbox"/> 24時間空調対応を除く全ての熱源機器を、空調停止時間の15分以上前に停止し、空調2次ポンプのみで対応していることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		

b. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当	不備あり	不明	適合	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1b.1	室使用開始時の空調起動時間の適正化	-	<input type="checkbox"/> 室の使用開始時間に合わせた季節ごとの空調起動時間の適正化され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主たる居室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、全ての系統が24時間空調(不定期な場合を除く。)であることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転スケジュール表 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		
Ⅲ.1b.2	CO2濃度や外気温湿度による外気取入量の調整	-	<input type="checkbox"/> 室内CO2濃度及び外気温湿度による外気導入量の調整が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主たる居室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、主たる用途が、医療施設、情報通信施設、物流施設又は熱供給施設であるか。	<input type="checkbox"/> 空気環境測定結果報告書 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> その他()	-	該当なし		

認定ガイドライン 第1号様式その14関連

b. 空調・換気設備

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果			
				カウンティング数	適合	不備あり	該当なし
Ⅲ.1b.3	居室の室内温度の適正化	-	<p>夏(7月)の居室の実際の室内温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>同一フロアで、複数の測定箇所がある場合、それぞれの対象面積ごとに評価されているか。</p> <p>空気環境測定結果報告書の作成が法的に不要な場合、天井内空気温度又は還気ダクトの戻り空気温度で評価していないか。</p> <p>主たる居室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>機械室(燃焼系統、臭気系統を除く)又は倉庫のファンの間欠運転が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>機械室(燃焼系統、臭気系統を除く)及び倉庫のファンの年間平均運転時間を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、全てのファンが単相電源であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.4	ファンの間欠運転の実施	-	<p>情報通信施設の電算室で、発熱量に合わせた空調機運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>全電算室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、情報通信施設が無いこと、又は空調機が1台のみであることを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.5	電算室の空調機運転の適正化	-	<p>主たるエントランスホール、廊下、便所、体育館・武道場等で、空調運転時間の短縮が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる室用途で、コアタイム又は営業時間の終了5分以上前に空調機の停止が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる室用途の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>主たる事務室の平均年間空調運転時間を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>ペリメータが暖房時に、インテリアが冷房となる事務室で、冬季のペリメータ設定温度をインテリアより低くする運用が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、ペリメータ空調とインテリア空調の区別が無いこと、又はペリメータとインテリアで冷暖房の混在が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.6	空調運転時間の短縮	-	<p>クールピズ(夏季27℃以上)及びウォームピズ(冬季20℃以下)による空調設定温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる事務室、教室及び研究室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たるエントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、主たる用途が熱供給施設であるか。</p> <p>冷却除湿再熱システムが導入されている室の床面積の50%以上で、年間を通して再熱の停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、冷却除湿再熱システムが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.7	冬季におけるペリメータ設定温度の適正化	-	<p>クールピズ(夏季27℃以上)及びウォームピズ(冬季20℃以下)による空調設定温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たる事務室、教室及び研究室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たるエントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、主たる用途が熱供給施設であるか。</p> <p>冷却除湿再熱システムが導入されている室の床面積の50%以上で、年間を通して再熱の停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、冷却除湿再熱システムが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.8	クールピズ・ウォームピズによる空調設定温度の緩和	-	<p>主たる事務室、教室及び研究室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たるエントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、主たる用途が熱供給施設であるか。</p> <p>冷却除湿再熱システムが導入されている室の床面積の50%以上で、年間を通して再熱の停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、冷却除湿再熱システムが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.9	居室以外の室内温度の緩和	-	<p>主たる事務室、教室及び研究室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たるエントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、主たる用途が熱供給施設であるか。</p> <p>冷却除湿再熱システムが導入されている室の床面積の50%以上で、年間を通して再熱の停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、冷却除湿再熱システムが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.10	冷却除湿再熱の停止	-	<p>主たる事務室、教室及び研究室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>主たるエントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、主たる用途が熱供給施設であるか。</p> <p>冷却除湿再熱システムが導入されている室の床面積の50%以上で、年間を通して再熱の停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、冷却除湿再熱システムが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			
Ⅲ.1b.11	建物全体の給排気バランスの管理	-	<p>十分な隙間風の流入が無いように、建物全体の給排気バランスが調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	-			

認定ガイドライン 第1号様式その14、その15関連

b. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サアプリノ数	適合	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
Ⅲ.1b.12	エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化	-	<p>エレベーター機械室及び電気室(UPS・蓄電池専用室を除く。)の室内設定温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>全エレベーター機械室数及び全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>サンプリングしたエレベーター機械室及び電気室の室内設定温度又は実際の温度が30°C以上に設定されていることを、現地で確認できるか。</p> <p>除外する場合は、エレベーター機械室及び電気室(UPS・蓄電池専用室を除く。)が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>	-					
Ⅲ.1b.13	エレベーター機械室・電気室のファンの夏季停止	-	<p>エレベーター機械室及び電気室が空調機併用の場合、ファンの夏季停止が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>空調機併用システム上の全エレベーター機械室数及び全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>サンプリングしたエレベーター機械室及び電気室のファンの夏季に停止されていることを、現地で確認できるか。</p> <p>除外する場合は、全てのエレベーター機械室及び電気室が空調機併用ではないことを、調書で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>	-					
Ⅲ.1b.14	エレベーター機械室・電気室の空調機の給気・還気設定温度の適正化	-	<p>エレベーター機械室及び電気室の空調機の給気設定温度又は還気設定温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>室内温度とは別に給気温度又は還気温度の設置が可能なエレベーター機械室数及び全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合は、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>冬季に一日の中で暖房運転から冷房運転に切り換わる室の床面積の50%以上かつ1,000㎡以上で、暖房起動時の室内温度が20~22°Cに設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>対象となる室が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>ダンパが極端に絞られている系統のファンのブリーダウンが実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>	-					
Ⅲ.1b.15	冬季冷房になる室の設定温度の適正化	-	<p>冬季に一日の中で暖房運転から冷房運転に切り換わる室の床面積の50%以上かつ1,000㎡以上で、暖房起動時の室内温度が20~22°Cに設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>対象となる室が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>ダンパが極端に絞られている系統のファンのブリーダウンが実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-					
Ⅲ.1b.17	地下駐車場のスロープ等からの自然給気	-	<p>駐車場給気ファンの一部が常時電源停止されていること、又は地下駐車場の一部が自然給気ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>サンプリングした駐車場給気ファンが常時電源停止されていることを、現地で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>	-					
Ⅲ.1b.18	パナジー形空調機の省エネチューニングの実施	-	<p>パナジー形空調機の冷凍蒸発温度設定値の調整が、パナジー形空調機台数の50%以上で実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-					

c. 照明・電気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サアプリノ数	適合	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
Ⅲ.1c.1	居室以外の照度条件の緩和	-	<p>間引き点灯又は調光等による照度条件の緩和の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-					
Ⅲ.1c.2	清掃等の日常メンテナンス作業時の照明点灯時間・照度条件の適正化	-	<p>清掃や日常メンテナンス等の作業時に照明点灯時間延長の抑制又は照度条件の緩和が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>主たる室用途の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 日常メンテナンス時の照明点滅方法に関するマニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-					
Ⅲ.1c.3	不要期間・不要時間帯の変圧器の遮断	-	<p>遮断可能な変圧器がある場合、変圧器の遮断が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合は、負荷がない時期や負荷が小さい夜間等に遮断可能な変圧器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-					

認定ガイドライン 第1号様式その15関連

6. 照明・電気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1.c.4	事務室の室内照度の適正化	-	<input type="checkbox"/> 主たる事務室の室内照度が概ね500lx以下になるように、室内照度の適正化が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> サンプリングした事務室で、概ね500lx以下に設定されていることを、現地で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.c.5	事務室の照度条件の緩和	-	<input type="checkbox"/> 主たる事務室の室内照度が概ね300lx以下になるように、照度条件の緩和が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> サンプリングした事務室で、概ね300lx以下に設定されていることを、現地で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.c.6	時間外等の照明点灯エリアの集約化	-	<input type="checkbox"/> 時間外等の照明点灯エリアを集約する工夫が行われ、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 時間外等に、人が居るエリアのみ点灯する対策や啓発活動のみの場合が評価されていないか。	-				
Ⅲ.1.c.7	人感センサーのタイマー設定時間の適正化	-	<input type="checkbox"/> 主たる便所の50%以上で実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	-				

d. 給排水・給湯設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1.d.1	給水圧力の管理	-	<input type="checkbox"/> 給水ポンプユニットの設定圧力が調整され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、給水ポンプユニットが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.2	貯湯温度設定の緩和	-	<input type="checkbox"/> 全ての中央給湯方式の貯湯槽で、貯湯温度が60℃に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、中央給湯方式の貯湯槽が無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.3	揚水ポンプのバルブの開度調整	-	<input type="checkbox"/> 全ての揚水ポンプ回りのバルブ開度が50%以上に調整されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、揚水ポンプが無いことを、調書で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.4	洗浄便座暖房の夏季停止	-	<input type="checkbox"/> 主たる便所の洗浄便座及び暖房便座の80%以上で、暖房の夏季停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主たる便所に洗浄便座及び暖房便座が無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.5	給水・給湯バルブの調整	-	<input type="checkbox"/> 全ての水栓で適正な水量となるように、給水及び給湯の分岐バルブ又は止水栓が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.6	給湯温度設定の緩和	-	<input type="checkbox"/> 主たる便所の洗面器数の50%以上で、給湯温度設定の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主たる便所の洗面器数の50%以上で給湯が無いこと、又は中央給湯方式で温度調整が無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.7	貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止	-	<input type="checkbox"/> 貯湯式電気温水器の50%以上で、スケジュール制御又はタイマーによる夜間及び休日の電源停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、貯湯式電気温水器が無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.d.8	便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮	-	<input type="checkbox"/> 主たる便所の洗面器数の80%以上で、給湯中止又は給湯期間の短縮が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-				
Ⅲ.1.d.9	給湯不要時間帯の給湯循環ポンプの停止	-	<input type="checkbox"/> 給湯不要時間帯のある系統の全ての給湯循環ポンプの停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、給湯循環ポンプが無いこと、又は全ての系統が24時間利用であることを、根拠書類で確認できるか。	-				

認定ガイドライン 第1号様式その15関連

昇降機設備

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				アップリク/数	適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.1.e.1	夜間・休日等のエレベーターの運転台数の削減が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-	<input type="checkbox"/> 夜間・休日等のエレベーターの運転台数の削減が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、エレベーターが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.e.2	エレベーターがご内の空調設定温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	-	<input type="checkbox"/> 夏季のエレベーターがご内の空調設定温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、エレベーターが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				

f. その他

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果				
				アップリク/数	適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.1.f.1	外部に面している出入口の開閉の管理	-	<input type="checkbox"/> 冷房時及び暖房時に、外部に面している出入口の開閉が適正に管理され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主たる動線の全出入口数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主たる用途が熱供給施設であるか。	-				
Ⅲ.1.f.2	非稼働エリアのエア供給弁の閉止	-	<input type="checkbox"/> エアコンプレッサーから非稼働エリアに分岐するエア供給弁の全てが閉止されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサーが無いこと、又は非稼働エリアが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.f.3	非使用時間帯のエアコンプレッサーの停止	-	<input type="checkbox"/> 非使用時間帯にエアコンプレッサーが停止されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサーが無いこと、又は非使用時間帯が無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.f.4	エアコンプレッサーの設定圧力の適正化	-	<input type="checkbox"/> 単相電源又は可搬式を除く全てのエアコンプレッサーの設定圧力が、エア使用端の最大必要圧力より+0.1MPa以下に調整されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサーが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.f.5	エアコンプレッサー吸入空気温度の管理	-	<input type="checkbox"/> 単相電源又は可搬式を除く全てのエアコンプレッサーに対して、吸入空気温度が外気温度+5℃以下に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサーが無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.f.6	冷凍・冷蔵設備冷却器の除霜(デフロスト)の実施	-	<input type="checkbox"/> 設置面積が1.6㎡以上の冷凍・冷蔵設備冷却器の除霜(デフロスト)が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、冷凍・冷蔵設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	-				
Ⅲ.1.f.7	情報通信施設の実績	-	<input type="checkbox"/> 前年度のPUEの実績値を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主たる用途が情報通信施設以外であるか。	-				

認定ガイドライン 第1号様式その15関連
熱源・熱搬送設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サブリング数	適合	不備あり	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
III-2a.1	熱源機器の点検・清掃	-	<p>□ 冷凍機のコンデンサ又はエバポレータの清掃、燃焼機器の伝熱面の清掃及びスケール除去、バーナーノズルの点検の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 冷却水の適正な水質管理及び冷却塔の充填材の清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、冷却塔が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源用制御機器及び制御バルブ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2a.2	冷却水の適正な水質管理及び冷却塔の充填材の清掃	-	<p>□ 熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源用制御機器及び制御バルブ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2a.3	熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェック	-	<p>□ 熱交換器(プレート形を含む)の清掃の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、熱交換器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 蒸気配管、バルブ等からの濡れ点検、及びスタームトラップの点検が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気配管が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ いずれかの熱源機器でメーカーによる遠隔監視が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2a.4	熱交換器の清掃	-	<p>□ 蒸気配管、バルブ等からの濡れ点検、及びスタームトラップの点検が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気配管が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2a.5	蒸気配管、バルブ、スタームトラップからの濡れ点検	-	<p>□ 遠隔監視契約書</p> <p>□ 遠隔監視報告書</p> <p>□ その他()</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2a.6	熱源機器のメーカーによる遠隔監視	-		<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				

空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サブリング数	適合	不備あり	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
III-2b.1	空調機・ファンコイルユニット等のフィルターの清掃	-	<p>□ 空調機、パッケージ形空調機、ファンコイルユニット及びファンフィルターの清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ センサー類の精度チェック及び制御ダンパ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、センサー類及び制御ダンパ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2b.2	センサー類の精度チェック及び制御ダンパ等の作動チェック	-	<p>□ 空調機、パッケージ形空調機又はファンコイルユニットのフィルターの清掃の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ パッケージ形空調機の屋外機のフィルターの洗浄の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、パッケージ形空調機の屋外機が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 空調機及びファンのベルト駆動ファンの省エネファンベルトへの交換を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ ベルト駆動ファン全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、ベルト駆動ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2b.3	空調機・ファンコイルユニット等のコイルファンの清掃	-	<p>□ 空調機及びファンのベルト駆動ファンの省エネファンベルトへの交換を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、ベルト駆動ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2b.4	パッケージ屋外機のフィンコイル洗浄	-	<p>□ 空調機及びファンのベルト駆動ファンの省エネファンベルトへの交換を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、ベルト駆動ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2b.5	省エネファンベルトへの交換	-	<p>□ 遠隔監視契約書</p> <p>□ 遠隔監視報告書</p> <p>□ その他()</p>	<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				
III-2b.6	パッケージ形空調機のメーカーによる遠隔監視	-		<p>□ 保守・点検報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その15関連

c. 照明・電気設備

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				該当なし	不明	不備あり	適合	サブリング数		
Ⅲ.2.e.1	照明制御設備の作動チェック	-	<p>□ 照明制御設備の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、照明制御設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>							
Ⅲ.2.e.2	照明器具の清掃及び定期的なランプ交換	-	<p>□ 照明器具の清掃及び定期的なランプ交換が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>							
Ⅲ.2.e.3	ランプ交換時の初期照度補正リセットの実施	-	<p>□ ランプ交換時のタイマーのリセット方法について、実際に作業を実施する作業員等に周知されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ ランプ交換時にタイマーのリセット方法が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、タイマー方式の初期照度補正制御付き照明器具が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>							

f. その他

No.	評価項目	脚書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				該当なし	不明	不備あり	適合	サブリング数		
Ⅲ.2f.1	冷凍・冷蔵庫の保温管理	-	<p>□ 冷凍・冷蔵庫の保温状況の点検及び保守が、適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、事務所テナント又は小規模店舗テナント設置分を除く設置面積が1.6㎡以上の冷凍・冷蔵庫が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>							
Ⅲ.2f.2	E7配管・バルブからの濡れ点検及びE7コンプレッサ-吸込みフィルターの清掃	-	<p>□ E7配管及びバルブからの濡れ点検及びE7コンプレッサ-の吸込みフィルターからの清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、E7コンプレッサ-が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>							

優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト
(第二区分事業所)

(第三計画期間版)

認定申請 事業所名称	
指定番号	
検証の 対象年度	年度

検証機関名	
登録番号	
検証主任者 氏名	
登録番号	
所属	
連絡先	
e-mail	

作成日	
実地調査日	

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その2

検証前の事前確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果				
			根拠書類等	適合	不備あり	不明 該当なし	不備あり又は不明の判断理由
1	記入漏れ	<input type="checkbox"/> 評価書及び調書に明らかな記入漏れが無い。 <input type="checkbox"/> 事業所の評価対象範囲の評価漏れがないか。		-	-	-	
2	評価ツールのバージョン	<input type="checkbox"/> 評価書及び調書が、申請年度の4月1日時点のバージョンの評価ツール(複数管理者用を含む)を用いて、作成されているか。 <input type="checkbox"/> 基準排出量の計算において除外された小規模原単位排出源が、評価対象外となっているか。 <input type="checkbox"/> 建物を複数持ち一軒を評価対象から除外している場合、認定申請事業所の棟数が5棟以上、かつ延床面積の合計が10万㎡以上で、延床面積が2,000㎡未満の建物(変電所やエネルギーセンターなどのエネルギー供給施設を除く。)に限る。当該事業所全体のエネルギー消費量の20%未満の範囲内となっているか。	<input type="checkbox"/> 基準排出量決定申請書 <input type="checkbox"/> 建築確認申請書、計画通知書 <input type="checkbox"/> 固定資産台帳 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 前年度の建物別エネルギー消費データ <input type="checkbox"/> その他()	-	-	-	
4	評価ツール(複数管理者用)の使用条件 (※評価ツール(複数管理者用)を使用している場合に限る。)	<input type="checkbox"/> 複数のエネルギー管理責任者が存在し、評価項目の取組状況の一括した把握が難しい状況であるか。 <input type="checkbox"/> エネルギー管理責任者ごとのエネルギー管理区分の範囲が明確に区分されているか。 <input type="checkbox"/> エネルギー管理責任者ごとのエネルギー使用量が明確に区分され、それその前の前年度実績が根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 複数のエネルギー管理区分で、熱源・熱搬送設備又は給排水設備を共有していないか。	<input type="checkbox"/> 特定地球温暖化対策事業所指定通知書 <input type="checkbox"/> 計測・計量計画図 <input type="checkbox"/> その他()	-	-	-	

実地調査前の確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果				
			根拠書類等	適合	不備あり	不明 該当なし	不備あり又は不明の判断理由
1	調書の整合性	<input type="checkbox"/> 用途別床面積と空調・照明等の設備機器の系統名又は室名との関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 熱源機器・冷却塔・空調用ポンプ、空調機・ファン等のシステム上の関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 使用用途・評価項目の対象室と空調機等の機器名称にある系統名との関連が整合しているか。 <input type="checkbox"/> 調書のセルの色が赤色に変わっているところがないか。あるいは、赤色に変わっても整合性に問題ないと判断できるか。		-	-	-	
2	検証項目の整理	<input type="checkbox"/> 評価点が0点で、検証を必要としない評価項目を「適合」としたか。		-	-	-	
3	サンプリング数	<input type="checkbox"/> 各評価項目の得点を参照し、サンプリング数を記入したか。		-	-	-	

実地調査後の確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果				
			根拠書類等	適合	不備あり	不明 該当なし	不備あり又は不明の判断理由
1	評価書及び調書の修正	<input type="checkbox"/> 検証機関自ら、最初に認定申請事業所から提出された評価書及び調書に対して、指摘とおりに修正したか。		-	-	-	
2	実合確認	<input type="checkbox"/> 認定申請事業所が検証機関に再提出したものと、検証機関自ら修正したもので、評価書の総合得点と不合格の要件の数が一致しているか。		-	-	-	

(日本産業規格A列4番)

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その3

実地調査時の確認事項

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	登録証、修了証の提示	<input type="checkbox"/> 検証主任者は検証主任者登録証を、検証担当者は検証主任者等講習会の修了証(登録証及び修了証は、共に検証対象となる登録区分のもので、有効期間内であるものに限る。)を事業者に提示したか。 <input type="checkbox"/> 申請年度の4月1日時点の認定基準及び認定申請ガイドラインに基づき、評価書を検証することを、事業所に説明したか。 <input type="checkbox"/> II 建物及び設備性能に関する事項については、申請の前年度末時点の状況で評価されていることが検証対象であることを伝えているか。 <input type="checkbox"/> I 一般管理事項及びIII 事業所及び設備の運用に関する事項については、申請の前年度の年間実績で評価されていることが検証対象であることを、事業所に説明したか。ただし、I 一般管理事項の内3.1~3.2、3.4、3.6及び4.8の評価項目を除く。	-	-	-	-
2	検証の説明	<input type="checkbox"/> 実地調査の体制、流れ、スケジュール等について、事業所に説明したか。 <input type="checkbox"/> 検証担当者が実地調査を実施する際、実地調査開始前に検証主任者が検証担当者に調査内容を指示したか。 <input type="checkbox"/> 上記の打合せ等の様子を写真等に記録したか。 <input type="checkbox"/> 調査時に監督及び助言を行う体制を確保したか。	-	-	-	-
3	実地調査を検証担当者が実施する場合		-	-	-	-

認定ガイドライン 第1号様式その2、その32関連

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
1	評価・検証の概要	<input type="checkbox"/> 認定申請年度が西暦で記入されているか。 <input type="checkbox"/> 評価日が西暦で記入されているか。 <input type="checkbox"/> 評価に対する責任者の会社名等、所属、氏名が記入されているか。 <input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理区分ごとと評価No.の欄に番号がそれぞれ割り振られているか。				
2	事業所の概要	<input type="checkbox"/> 複数の用途が存在する場合は、最もエネルギー使用量の大きい用途に なっているか。 <input type="checkbox"/> 認定申請事業所全体の主たる用途が選択され、評価ツール(複数管理者用)を使用している場合は同一の用途が選択されているか。 <input type="checkbox"/> 認定申請事業所全体の建築基準法に基づき棟数又は地上部分の主要な建物の棟数のいずれかが概ね正しく記入されているか。 <input type="checkbox"/> 発電所(熱供給施設併設)の場合、空欄となっているか。 <input type="checkbox"/> 基準排出量算定書より概ね正しく転記され、特定地球温暖化対策事業所の事業所範囲と適合しているか。 <input type="checkbox"/> 発電所(熱供給施設併設)の場合、供給対象延床面積が正しく記入されているか。				
3	延床面積又は事業所の床面積	<input type="checkbox"/> 建物内に熱供給施設又は電気事業用の発電所がある場合、延床面積からその部分の床面積を除いた床面積が記入されているか。 <input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者 この評価は、評価対象部分の床面積が記入され、認定申請事業所全体の評価は、基準排出量算定書より概ね正しく転記されているか。 <input type="checkbox"/> 認定申請事業所内に竣工年月が異なる複数の建物がある場合、最も古い 建物(その延べ床面積の合計値が認定申請事業所全体の延べ床面積の 6%に満たないものは含まない。)の竣工年月が記入されているか。				
4	竣工年月(西暦)					
5	前年度一次エネルギー消費量実績	<input type="checkbox"/> 発電所(熱供給施設併設)の場合、供給開始年月が記入されているか。 <input type="checkbox"/> 地球温暖化対策計画書等から概ね正しく転記されているか。 <input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者 この評価は、評価対象部分の実績が記入され、認定申請事業所全体の 評価は、地球温暖化対策計画書等から正しく転記されているか。				

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その4

認定ガイドライン 第1号様式その2、その32関連

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
10	用途別床面積	<p><input type="checkbox"/> 前年度末時点の駐車場を除いた各用途の共用部分を含んだ建築基準法に基づき面積が記入され、複数用途の場合、全体共用面積を駐車場を除いた各用途の面積比で按分したものを各用途の面積に加えた面積が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 床面積の合計の欄の数値が、延床面積又は事業所の床面積の欄の数値と等しくなっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 建物内に給排施設設けがあり、別事業所となっている場合、その部分の床面積が除かれているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 守衛室、休憩室、管理室等は、各用途の共用部分として扱われているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者ごとの評価は、評価対象部分の床面積が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、認定申請事業所全体の評価は、エネルギー管理責任者ごとに割り振った番号が評価No.の欄で選択され、評価対象部分の床面積が記入されているか。同一用途が複数ある場合、用途名の欄に用途が追加され、評価No.の欄に番号が選択されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 建築確認申請書、計画通知書</p> <p><input type="checkbox"/> 用途別面積表</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>			不備あり又は不明の判断理由
11	エネルギー消費先比率	<p><input type="checkbox"/> 認定申請事業所の全ての設備のエネルギー消費量が、実測値又は推計値(エネルギー使用量が小さいもの以外は、設備仕様及び実稼動条件に基づき推計値)で把握されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー消費量が小さいもので、単位面積当たりのエネルギー消費量等に基づく推計値の場合は、それが根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量総括表での把握が難しいもの(コンセント等)で、計量設備により把握した実測値又は推計値(エネルギー使用量が小さいもの以外は、設備仕様及び実稼動条件に基づくものに限る。)がある場合は、採用値の欄にエネルギー使用量総括表の数値を補正したものが記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー消費先比率の採用値は、エネルギー使用量総括表の数値に、小容量の設備(総括表に記載の無いもの)のエネルギー使用量を加算した数値になっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、エネルギー管理責任者ごとの評価は、評価対象部分のエネルギー消費先区分の細目ごとのエネルギー使用量が記入され、認定申請事業所全体の評価は、認定申請事業所全体のエネルギー消費先区分の細目ごとのエネルギー使用量が記入されているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>			

(日本産業規格A列4番)

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その5

認定ガイドライン 第1号様式その3関連

No.	項目	検証チェック項目	検証結果					
			根拠書類等	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
1	エネルギー使用量総括表	<p>□ 認定申請事業所全体のエネルギー使用設備について、管理区分、設備・機器(種類・容量・台数等)、エネルギー使用量、エネルギー消費先区分が漏れなく記入され、調書から転記した行は、調書の欄に「○」の印が記入されているか。</p> <p>□ 認定申請事業所全体のエネルギー消費先別の設備の概要やエネルギー使用量が把握できるように作成され、認定申請事業所のエネルギー使用設備が漏れなく記入されているか。</p> <p>□ 空調機で使用する熱量等、使用端側の熱量について記入漏れがないか。</p> <p>□ 調書を作成する必要がない設備機器が、調書の内容を反映した行とは分けて記入されているか。</p> <p>□ 認定申請事業所のエネルギー消費特性の概要が把握できなくなる場合を除いて、同一管理区分の同一設備が、1行にまとめて記入され、設備・機器には、主要なものが記載されているか。</p> <p>□ 同一管理区分の同一設備の場合で、エネルギー消費先区分が2種類以上ある場合は、エネルギー消費先区分ごとに行を分けて記入されているか。</p> <p>□ 排熱ボイラーのエネルギー使用量等、排熱を利用した設備のエネルギー使用量について記入されていないか。</p> <p>□ エネルギー使用量については、グロス(個々の設備による使用量の実績の積み上げ)で記入されているか。</p> <p>□ エネルギー使用量は、単位換算表を用いて指定の単位に換算されているか。</p> <p>□ エネルギー使用量の事業所全体合計の欄には、前年度の燃料の使用量、電気の使用量が記入されているか。</p> <p>□ 認定申請事業所において複数の燃料を使用している場合、燃料の欄にはその合計の数値が記入されているか。</p> <p>□ 認定申請事業所に常用発電機又はコージェネレーション設備がある場合、電気の欄には他人から供給された電気の使用量と発電した電気の使用量の合計値が記入されているか。</p> <p>□ 調書の欄に「○」の印があるものは、管理区分、種類、容量、台数などの仕様、エネルギー使用量、エネルギー消費先区分が、調書と整合しているか。</p> <p>□ エネルギー使用量は、事業所全体合計の数値と合計の欄の数値が一致するように記入されているか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>					

(日本産業規格A列4番)

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その6
認定ガイドライン 第1号様式その13関連

No.	評価対象	検証チェック項目	検証結果			
			根拠書類等	適合	不備あり	不明 該当なし
1	事務室の床面積	<input type="checkbox"/> 事務室の床面積が、根拠書類と整合しているか。	-			
2	燃焼設備総定格燃料消費量	<input type="checkbox"/> 燃焼設備総定格燃料消費量が、根拠書類と整合しているか。	-			
3	通風装置のある燃焼設備総定格燃料消費量	<input type="checkbox"/> 通風装置のある燃焼設備総定格燃料消費量が、根拠書類と整合しているか。	-			
4	電動力応用設備総電動機出力	<input type="checkbox"/> 電動力応用設備総電動機出力が、根拠書類と整合しているか。	-			
5	通風装置総電動機出力	<input type="checkbox"/> 通風装置総電動機出力が、根拠書類と整合しているか。	-			
6	複数の電動機を使用する設備総電動機出力	<input type="checkbox"/> 複数の電動機を使用する設備総電動機出力が、根拠書類と整合しているか。	-			
7	電気加熱設備総定格消費電力	<input type="checkbox"/> 電気加熱設備総定格消費電力が、根拠書類と整合しているか。	-			
8	電気溶接機総定格消費電力	<input type="checkbox"/> 電気溶接機総定格消費電力が、根拠書類と整合しているか。	-			
9	成型機総定格消費電力	<input type="checkbox"/> 成型機総定格消費電力が、根拠書類と整合しているか。	-			
10	クレーン総電動機出力	<input type="checkbox"/> クレーン総電動機出力が、根拠書類と整合しているか。	-			
11	生産プロセス用ポンプ総電動機出力	<input type="checkbox"/> 生産プロセス用ポンプ総電動機出力が、根拠書類と整合しているか。	-			
12	生産プロセス用プロワ・ファン総電動機出力	<input type="checkbox"/> 生産プロセス用プロワ・ファン総電動機出力が、根拠書類と整合しているか。	-			
13	待機状態のある電気使用設備総定格消費電力	<input type="checkbox"/> 待機状態のある電気使用設備総定格消費電力が、根拠書類と整合しているか。	-			

認定ガイドライン 第1号様式その31からその40関連 ※評価ツール(複数管理者用)を使用している場合に限る。

No.	項目	検証チェック項目	検証結果			
			根拠書類等	適合	不備あり	不明 該当なし
1	エネルギー管理責任者ごとの評価結果	<input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、評価ツール(複数管理者用の複数管理者用評価結果シート)の評価No.ごとの評価分類、不合格の要件、得点及び最高得点が漏れなく記入され、評価分類、不合格の要件及び得点が全て正しく転記されているか。	□ エネルギー管理責任者ごとの評価書 第1号様式その4からその12			
2	エネルギー管理責任者ごとの評価書の整合性	<input type="checkbox"/> 評価ツール(複数管理者用)を使用している場合、全ての評価書において、最も古い建物の竣工年度及び最も古い機器の設置年度が、事業所全体を対象とした同一の数値が記入され、評価分類も同一のものが記入されているか。				

(日本産業規格A列4番)

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その9
認定ガイドライン 第2号様式その8からその12関連

No.	分類	検証チェック項目	検証結果						
			サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし		
8	パッケージ形空調機	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む8HP相当(定格冷房能力22.4kW)以上の全ての空熱源パッケージ形空調機、ガスエンジン・ボイラ式空調機、水熱源パッケージ形空調機、熱源機又は室内機(圧縮機のあるものに限る。)の管理区分、設置年度、機器記号、機器名称、種別、冷房能力、暖房能力、台数及び使用用途が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器名称と種別が整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷房能力及び暖房能力は、屋外機又は熱源機のJIS基準の温度条件による定格値となっているか。また、単位換算表を用いて指定の単位に換算されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器名称と使用用途が整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量の欄で、年間稼働時間及び負荷率、又は実測値が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量が年間稼働時間及び負荷率から推計されている場合、サンプリングしたパッケージ形空調機について、その根拠が妥当であると判断できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量の実測値がある場合、サンプリングしたパッケージ形空調機が根拠書類と整合しているか。</p>							
9	空調機	<p><input type="checkbox"/> 予備機を含む、電動機出力7.5kW以上の全てのユニット形空調機、コンバクト形空調機、システム形空調機及び全熱交換器の管理区分、機器記号、機器名称、冷房能力、加熱能力、ファン電動機出力、台数及び使用用途が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器名称と使用用途が整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量の欄で、年間稼働時間及び負荷率、又は実測値が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量が年間稼働時間及び負荷率から推計されている場合、サンプリングした空調機について、その根拠が妥当であると判断できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量の実測値がある場合、サンプリングした空調機が根拠書類と整合しているか。</p>							
10	空調・換気用ファン	<p><input type="checkbox"/> 空調機に設置されているもの又は排煙機及び非常用系電機用の非常用ファンを除く、予備機を含む、電動機出力7.5kW以上の全ての建屋の空調・換気用の給排気ファンの管理区分、機器記号、機器名称、電動機出力及び台数が漏れなく記入され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量の欄で、年間稼働時間及び負荷率、又は実測値が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量が年間稼働時間及び負荷率から推計されている場合、サンプリングした空調・換気用ファンについて、その根拠が妥当であると判断できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギ―使用量の実測値がある場合、サンプリングした空調・換気用ファンが根拠書類と整合しているか。</p>							

(日本産業規格A列4番)

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その10
認定ガイドライン 第2号様式その13からその14関連

No.	分類	検証チェック項目	検証結果					
			サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし	
11	照明器具	<p><input type="checkbox"/> 生産装置及び局所に設置してあるものを除く、照明ランプの定格消費電力が32W以上の照明器具の管理区分、器具番号、室名称等、ランプのワット数、1台当たりの灯数、1台当たりの消費電力及び台数が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量の欄で、年間点灯時間及び負荷率、又は実測値が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量が年間点灯時間及び負荷率から推計されている場合、サンプリングした照明器具について、その根拠が妥当であると判断できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量の実測値がある場合、サンプリングした照明器具が根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 運転スケジュール表</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
12	昇降機	<p><input type="checkbox"/> 全てのエレベーターの管理区分、号機名、電動機出力及び台数が漏れなく記入又は選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エレベーターバンク1箇所にエレベーターが複数台設置してある場合、エレベーターが複数台設置してある箇所の欄に「O」の印が選択されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エレベーターバンク1箇所にエレベーターが複数台設置してある場合、該当するものが全て選択され、根拠書類からサンプリングしたものと整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量の欄で、年間稼働時間及び負荷率、又は実測値が記入されているか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量が年間稼働時間及び負荷率から推計されている場合、サンプリングした昇降機について、その根拠が妥当であると判断できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー使用量の実測値がある場合、サンプリングした昇降機が根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 運転スケジュール表</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					

(日本産業規格A列4番)

認定ガイドライン 第1号様式その14関連

I. 一般管理事項

1. エネルギー管理体制の整備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
I.1.1	CO ₂ 削減推進会議の設置及び開催	-	<input type="checkbox"/> 申請前年度に開催されたCO ₂ 削減推進会議の担当者名簿、議事録及び配布資料が作成されているか。 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議に、統括管理責任者、技術管理責任者及びエネルギー管理責任者が出席しているか。 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議の議題が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減対策の実施に関連したPDCA管理サイクルがルーティン化されており、その実施体制の組織図が作成されているか。 <input type="checkbox"/> PDCA管理サイクルに従って実施したCO ₂ 削減対策の項目と実施内容が一覧表で整備され、全ての事項について、その事実が確認できる資料が保管されているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議の担当者名簿 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議の議事録 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減推進会議の配布資料	-					
I.1.2	PDCA管理サイクルの実施体制の整備	-	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ISO14001の認証が、認定申請時に有効であることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減に関するQCサークル活動又は改善提案制度が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> エネルギー管理優良工場、省エネ大賞等で表彰されていること、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> PDCA管理サイクルの実施体制の組織図 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減対策の項目と実施内容の一覧表 <input type="checkbox"/> 計画書 <input type="checkbox"/> 報告書 <input type="checkbox"/> 管理運用マニュアル <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> ISO14001の認証	-					
I.1.3	ISO14001の取得	-	<input type="checkbox"/> CO ₂ 削減に関するQCサークル活動、改善提案制度の導入	<input type="checkbox"/> CO ₂ 削減に関するQCサークル活動、改善提案制度をまとめた書類	-					
I.1.4	CO ₂ 削減に関するQCサークル活動、改善提案制度の導入	-	<input type="checkbox"/> エネルギー管理優良工場、省エネ大賞等の表彰	<input type="checkbox"/> 表彰状 <input type="checkbox"/> その他()	-					
I.1.5	エネルギー管理優良工場、省エネ大賞等の表彰	-			-					

2. 図面、管理標準等の整備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
I.2.1	図面・改修履歴等の整備	-	<input type="checkbox"/> ユーティリティ設備等、建築設備・建築及び生産・プラント、特殊設備の竣工図、主要な設備の機器完成図並びにエネルギー消費設備に関する改修履歴がわかる図面が、図書又は電子データとして整備及び保管されていること、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 設備台帳が保管されていることを根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 全機器台数に対する割合を根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 省エネ法の事業者の判断基準に基づいた管理標準及び設備機器の運転操作マニュアルが整備されているか。 <input type="checkbox"/> 管理標準及び設備機器の運転操作マニュアル通りに設備が運用されているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図の図書又は電子データ <input type="checkbox"/> 機器完成図及び改修履歴のわかる図面の図書又は電子データ <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 管理標準及び設備機器の運転操作マニュアル	-					
I.2.2	設備台帳等の整備	-			-					
I.2.3	管理標準等の整備	-			-					

認定ガイドライン 第1号様式その14関連

3. 主要設備等に関する計測・計量及び記録

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果							
				根拠書類等	サンプル数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
1.3.1	エネルギー管理システムの導入	-	<p>ユーティリティ設備(蒸気供給、熱源、コージェネ及び圧縮空気)、生産工程・処理工程ごとのエネルギー使用量を総合的に管理できるエネルギー管理システムが導入され、その機能を日常のエネルギー管理で活用していることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>エネルギー管理システムの機能を確認できるか。</p> <p>電力負荷状況、発電状況並びに各変圧器の需要率、負荷率及び不平等の把握に必要な計測・計量設備が導入されていることを根拠書類で確認できるか。</p> <p>電流計及び電圧計の記録から変圧器の需要率、負荷率及び不平等を算出している場合、その算出結果を根拠書類で確認できるか。</p> <p>一次側の電圧が400V以上の変圧器全数に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>エネルギー消費先区分の細目の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>計測・計量設備が階層になっている場合は(メーターが他のメーターの内数となっている場合)、各細目の最も上流側(供給端側)のもののみが対象となっているか。</p> <p>複数のエネルギー消費先区分の細目またがついている計測・計量設備が、判断基準と整合しているか。</p> <p>電力量及び燃料消費量の一次エネルギー消費量が、"総量削減義務と排出量取引制度における特定温室効果ガス排出量算定ガイドライン"に記載されている"都内の都市ガス事業者の単位発熱量"と"電気及び熱の一次エネルギー換算係数"に基づき算定されているか。</p> <p>メインシートのエネルギー消費先比率の算出値の数値が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>システム図</p> <p>システム概要</p> <p>その他()</p> <p>現地確認(全数)</p>	-						
1.3.2	電力負荷状況・発電状況等の把握に必要な計測・計量設備の導入	-	<p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>エネルギー消費先区分の細目の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>計測・計量設備が階層になっている場合は(メーターが他のメーターの内数となっている場合)、各細目の最も上流側(供給端側)のもののみが対象となっているか。</p> <p>複数のエネルギー消費先区分の細目またがついている計測・計量設備が、判断基準と整合しているか。</p> <p>電力量及び燃料消費量の一次エネルギー消費量が、"総量削減義務と排出量取引制度における特定温室効果ガス排出量算定ガイドライン"に記載されている"都内の都市ガス事業者の単位発熱量"と"電気及び熱の一次エネルギー換算係数"に基づき算定されているか。</p> <p>メインシートのエネルギー消費先比率の算出値の数値が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>系統別の電力量、熱量(冷温水)、蒸気量及び圧縮空気量の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>動力盤・分電盤1面に対して、電力量計が複数設置されている場合は、計測・計量設備を1個として全体の割合が算出されているか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>熱量(冷温水)を除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>蒸気量を除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>圧縮空気量を除外する場合、エアコンプレッサーが全て電動機出力7.5kW未満又は可搬式であることを根拠書類で確認できるか。</p> <p>前年度の計測・計量データの日報、月報及び年報が、電子データで作成されていることを、確認できるか。</p>	<p>受変電設備図</p> <p>機器完成図</p> <p>需要率・負荷率・不平等計算書</p> <p>その他()</p>	-						
1.3.3	エネルギー消費先別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	-	<p>エネルギー消費先区分の細目の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>計測・計量設備が階層になっている場合は(メーターが他のメーターの内数となっている場合)、各細目の最も上流側(供給端側)のもののみが対象となっているか。</p> <p>複数のエネルギー消費先区分の細目またがついている計測・計量設備が、判断基準と整合しているか。</p> <p>電力量及び燃料消費量の一次エネルギー消費量が、"総量削減義務と排出量取引制度における特定温室効果ガス排出量算定ガイドライン"に記載されている"都内の都市ガス事業者の単位発熱量"と"電気及び熱の一次エネルギー換算係数"に基づき算定されているか。</p> <p>メインシートのエネルギー消費先比率の算出値の数値が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>系統別の電力量、熱量(冷温水)、蒸気量及び圧縮空気量の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>動力盤・分電盤1面に対して、電力量計が複数設置されている場合は、計測・計量設備を1個として全体の割合が算出されているか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>熱量(冷温水)を除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>蒸気量を除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>圧縮空気量を除外する場合、エアコンプレッサーが全て電動機出力7.5kW未満又は可搬式であることを根拠書類で確認できるか。</p> <p>前年度の計測・計量データの日報、月報及び年報が、電子データで作成されていることを、確認できるか。</p>	<p>エネルギー消費先区分の細目の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画図</p> <p>動力盤負荷表</p> <p>中央監視ポイント表</p> <p>エネルギー消費データ</p> <p>その他()</p>	-						
1.3.4	系統別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	-	<p>系統別の電力量、熱量(冷温水)、蒸気量及び圧縮空気量の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>動力盤・分電盤1面に対して、電力量計が複数設置されている場合は、計測・計量設備を1個として全体の割合が算出されているか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>熱量(冷温水)を除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>蒸気量を除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>圧縮空気量を除外する場合、エアコンプレッサーが全て電動機出力7.5kW未満又は可搬式であることを根拠書類で確認できるか。</p> <p>前年度の計測・計量データの日報、月報及び年報が、電子データで作成されていることを、確認できるか。</p>	<p>系統別の電力量及び熱量の特定ができる計測・計量設備に関する計測・計量計画図</p> <p>動力盤・分電盤負荷表</p> <p>計量図</p> <p>中央監視ポイント表</p> <p>その他()</p>	-						
1.3.5	管理日報・月報・年報の作成	-	<p>前年度の計測・計量データの日報、月報及び年報が、電子データで作成されていることを、確認できるか。</p>	<p>前年度の日報、月報及び年報の電子データ</p>	-						
1.3.6	ユーティリティ設備の分析に必要な計測・計量設備の導入	-	<p>ユーティリティ設備の分析に必要な計測・計量設備に関する計測・計量計画が作成され、対象となるメーターが特定できるか。</p> <p>前年度の運転効率等をまとめた書類が作成されているか。</p> <p>設備区分の数値に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、該当するユーティリティ設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>ユーティリティ設備の分析に必要な計測・計量計画図</p> <p>前年度のユーティリティ設備のエネルギー消費データ、運転効率等をまとめた書類</p> <p>その他()</p>	-						

認定ガイドライン 第1号様式その14関連

4. エネルギー消費量・CO₂排出量の管理

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
1.4.1	生産工程・処理工程のエネルギー管理	-	生産量又は処理量とエネルギー消費量の関係がわかるグラフ等が作成され、生産工程又は処理工程の稼働状況に応じたエネルギー使用状況の管理や分析が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 除外する場合は、生産工程又は処理工程が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 生産量又は処理量とエネルギーの関係がわかる資料 <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.2	エネルギー消費特性の把握	-	エネルギーマネジメントシステム等のデータの活用により、電力、燃料及び熱量に関するエネルギー消費特性を把握し、エネルギー消費原単位の算出及び管理が複数年度に渡り継続して実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> エネルギー消費特性に関する資料 <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.3	CO ₂ 排出量の管理	-	CO ₂ 排出量及び原単位の算出・報告のルール・プロセス、実績を示す書類が作成されているか。 CO ₂ 排出量及び原単位の管理の頻度が、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 算定・報告のルール・プロセス、実績を示す書類 <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.4	CO ₂ 削減目標の設定、CO ₂ 削減対策計画の立案及び実績の集約・評価の実施	-	2024年度までの年度のCO ₂ 削減に対して、目標の設定、CO ₂ 削減対策項目ごとの具体的な計画の立案及び実績の集約・評価が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> CO ₂ 削減目標値、達成期間、投資額をまとめた書類 <input type="checkbox"/> 推進工程表 <input type="checkbox"/> CO ₂ 削減対策の実績及び評価結果に関する報告書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.5	CO ₂ 削減対策の営業活動の実施	-	CO ₂ 削減対策に関する啓発活動で、空調の停止及び時間短縮、照明の消灯及び時間短縮、待機電力の削減、パソコン電源設定、プリンターの効率的運用、冷凍冷蔵庫及びビュッケーターの運用が、全て実施されていることを根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 営業活動に係る資料(ポスター等) <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.6	改善策の立案・実施及び効果検証の実施	-	エネルギーマネジメントシステム等のデータの活用により、問題点を抽出し、優先的に改善すべき課題の決定、具体的な対策、計画及びチューニングなどの改善策の立案と実施、その効果の検証が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 改善策の立案と実施に関する報告書 <input type="checkbox"/> 改善策に関するCO ₂ 削減効果の検証結果報告書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.7	ユーティリティ設備の運転解析の実施	-	ユーティリティ設備(蒸気供給、熱源、コージェネ、圧縮空気)のエネルギーデータの運転解析により、運用実態に即した運転計画と運転効率の検証結果をまとめた書類が作成されているか。 設備区分の数の全体に対する割合が根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合は、ユーティリティ設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> ユーティリティ設備の運転解析結果をまとめた検証報告書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
1.4.8	従業員等への環境・エネルギー情報提供システムの導入	-	従業員等が、いつでも認定申請事業所全体又は一部の環境・エネルギー情報を閲覧することができる状況を提供する見える化のシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 メール又は書類により情報を提供している場合は、又は環境報告書など企業の環境への取組の紹介のみが、評価されていないか。 従業員等への環境・エネルギー情報提供システムが導入されていることを、現地で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 環境・エネルギー情報提供システムに関する資料 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-					

5. 保守・点検の管理

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
1.5.1	保守・点検計画の策定及び実施	-	保守・点検計画の項目及び頻度、実施の確認ができる保守・点検計画書が作成されているか。 保守・点検計画書に、保守・点検項目の漏れがないか。 保守・点検計画書に基づいた保守・点検の実施記録(保守・点検報告書、点検記録表)を確認できるか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 保守・点検計画書 <input type="checkbox"/> 管理標準 <input type="checkbox"/> 保守・点検報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> その他()	-					

認定ガイドライン 第1号様式その16関連

II. 設備及び建物の性能に関する事項
1. ユーティリティ設備等の省エネルギー性能
a. 蒸気供給設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.1a.1	高効率蒸気ボイラーの導入	○	<p>調書 蒸気ボイラー(第2号様式その1)からサンプリングした蒸気ボイラーの定格エネルギー消費量、エネルギー種別が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>年間製造量実績は、蒸気ボイラーごとの前年度の熱製造量の実績値、又は同一機種が複数台ある場合は、その合計値が記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>根拠書類の単位が指定の単位と異なる場合は、正しく換算されているか。</p> <p>調書からサンプリングした高効率蒸気ボイラーの銘柄と根拠書類が整合していることを、現地で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p><input type="checkbox"/> 現地確認()</p>	-				
II.1a.2	蒸気ボイラーのエコノマイザー又はエアヒーターの導入	○	<p>調書 蒸気ボイラー(第2号様式その1)からサンプリングした蒸気ボイラーに、後付けのエコノマイザー又はエアヒーターが設置されたことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事報告書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.3	蒸気弁・フランジ部の断熱	-	<p>ボイラー回り及び装置回り(生産設備、空調機、厨房、ランドリー、減圧等で蒸気を使用している機器回りを含む。)の蒸気弁及びフランジ部分の断熱の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>ボイラー回り及び装置回りの蒸気弁及びフランジ部分が断熱されていることを、現地で確認できるか。</p> <p>除外する場合、蒸気が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>蒸気ドレンタンク全台数の80%以上が断熱されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、蒸気ドレンタンクが無いこと、又は全ての蒸気が排熱利用であること(コーンエネレーションの排熱を除く。)を、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.4	蒸気ドレンタンクの断熱	-	<p>除外する場合、蒸気が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>蒸気ドレンタンク全台数の80%以上が断熱されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、蒸気ドレンタンクが無いこと、又は全ての蒸気が排熱利用であること(コーンエネレーションの排熱を除く。)を、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.5	蒸気ボイラーの台数制御の導入	-	<p>全ての蒸気ボイラーに蒸気圧力による台数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>オペレーターが蒸気圧力を常時監視し、負荷に応じて適切な蒸気ボイラーを運転及び停止していることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 蒸気ボイラーの運転状況が確認できるグラフ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.6	蒸気ドレン回収設備の導入	-	<p>蒸気ドレン回収設備が導入されていることを根拠書類で確認できるか。</p> <p>定格蒸気消費量(直接利用するものを除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.7	蒸気ドレンのクローズド回収方式の導入	-	<p>蒸気ドレン回収(クローズド)回収方式が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>定格蒸気消費量(直接利用するものを除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.8	蒸気ボイラーの小型分散システムの導入	-	<p>蒸気ボイラーの小型分散システムが導入され、いずれかの系統で1台当たり2t/h以下の蒸気ボイラーがあることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合、蒸気ボイラーが無いこと、又は同一系統内のメイン配管からの分岐の間隔が最も長いものが200m未満であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.1a.9	省エネ型ステアムトラップの導入	-	<p>使用用途に適した省エネ型ステアムトラップが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>ステアムトラップの全個数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類及び判断基準と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 工事報告書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その15、その16関連

a. 蒸気供給設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1.a.10	蒸気ボイラーの押込送風機インバータ制御の導入	-	蒸気ボイラー導入時に押込送風機インバータ制御が設置していないものがあった場合であって、後から押込送風機インバータ制御が追加設置されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.a.11	不要蒸気配管の撤去・蒸気配管ルート・サイズの変更	-	不要蒸気配管の撤去、蒸気配管のルート又はサイズの変更のいずれかが実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.a.12	圧力差タービンの導入	-	高圧系統から減圧して低圧系統へ蒸気が供給され、その供給圧力差を利用した発電機(圧力差タービン)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.a.13	フラッシュ蒸気利用設備の導入	-	フラッシュ蒸気が回収され、低圧蒸気として利用されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.a.14	蒸気減圧エネルギー動力回収設備の導入	-	高圧蒸気ラインと低圧蒸気ラインがあり、高圧系統から減圧して低圧系統へ蒸気が供給され、その供給圧力差がコンプレッサー又はポンプ等の動力源として利用されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.a.15	アキュムレーターの導入	-	小型貫流ボイラーの台数制御が導入されていない系統に、アキュムレーターが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.a.16	負荷に適した容量のパナマーへの変更	-	蒸気ボイラーのパナマー容量が過大な場合に、負荷に適したパナマー容量に変更されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> その他()	-					

b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1.b.1	高効率熱源機器の導入	○	<input type="checkbox"/> 調書 熱源機器(第2号様式その2)からサンプリングした熱源機器の定格エネルギー消費量、エネルギー種別が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 年間熱製造量実績は、熱源機種ごとの前年度の熱製造量の実績値、同一機種が複数ある場合は、その合計値が記入され、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 根拠書類の単位が指定の単位と異なる場合は、正しく換算されているか。 <input type="checkbox"/> 調書からサンプリングした高効率熱源機器の基板と根拠書類が整合していることを、現地確認できるか。	<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()						
II.1.b.2	水搬送経路の密閉化	-	<input type="checkbox"/> 冷温水、冷水及び温水の配管が全て密閉式回路になっていること、又は蓄熱槽の2次側と開放式回路があるが、放熱ポンプの実揚程が10m未満になっていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、冷温水、冷水及び温水が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.b.3	熱源の台数制御の導入	-	<input type="checkbox"/> 全ての熱源機器に負荷熱量による台数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> オペレーターが負荷熱量を常時監視し、負荷に応じて適切に熱源機器を運転及び停止していることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、地域冷暖房受入又はバッケーージ形空調機で建物全体の総冷熱源容量の2/3を越える総負荷を賄っていること、又は熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 熱源機器の運転状況が確認できるグラフ <input type="checkbox"/> その他()	-					

認定ガイドライン 第1号様式その16関連

b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1b.4	冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御の導入	○	<p>調書 冷却塔(第2号様式その3)からサンプリングした冷却塔に、冷却塔ファン等(密閉式の場合の放水ポンプを含む。)の冷却水温度による台数制御又は発停制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一の冷却水系統に複数の冷却塔ファン等がある場合、2段以上の段数制御又はインバータ制御(インバータ周波数の下限値が50%以下で自動制御されているものに限る。)になっていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷却塔ファン単体の電動機出力が11kW以上の場合、ポールのチェンジ制御又はインバータ制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.5	熱源2次ポンプ変流量制御の導入	○	<p>調書 熱源ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした熱源2次ポンプに、台数制御及びインバータによる変流量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> インバータ制御が無い場合、又は手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.6	熱源2次ポンプの適正容量分割又は小容量ポンプの導入	○	<p>調書 熱源ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした空調2次ポンプに、適正容量分割又は小容量ポンプが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一系統に熱源2次ポンプが3台以上設置してある場合、ピーク時の運転台数が2台以下のものが評価されていないか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.7	高効率冷却塔の導入	○	<p>調書 冷却塔(第2号様式その3)からサンプリングした高効率冷却塔の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一機器のモータの評価が重複していないか。</p>	<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.8	高効率熱源ポンプの導入	○	<p>調書 熱源ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした高効率空調用ポンプの取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 同一機器のモータの評価が重複していないか。</p>	<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.9	大温度差送水システムの導入	-	<p><input type="checkbox"/> 熱媒が水の場合に、2次側(空調機側)の冷水(冷水が無い場合は温水)の設計送水温度差が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 冷水の設計送水温度差が異なる系統が複数ある場合は、ポンプ流量の合計値が大きい方の設計送水温度差となっているか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1b.10	熱源機器出口設定温度の遠方制御の導入	-	<p><input type="checkbox"/> いずれかの熱源機器に熱源機器出口設定温度の遠方制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 中央監視ポイント表 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1b.11	熱源1次ポンプ変流量制御の導入	○	<p>調書 熱源ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした熱源1次ポンプに、台数制御又はインバータによる変流量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.12	冷却水ポンプ変流量制御の導入	○	<p>調書 熱源ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした冷却水ポンプに、台数制御又はインバータによる変流量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> 手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						
II.1b.13	熱源2次ポンプの末端差圧制御の導入	○	<p>調書 熱源ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした熱源2次ポンプに、末端差圧制御、推定末端差圧制御又は送水圧力設定制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p><input type="checkbox"/> II.1b.5 熱源2次ポンプ変流量制御が導入されていることを調書で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()						

認定ガイドライン 第1号様式その16関連

b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.1b.14	熱交換器の断熱	-	<p>熱交換器が断熱されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>熱交換器全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>サンプリングした熱交換器が断熱されていることを、現地で確認できるか。</p> <p>評価の対象外とする場合、断熱による省エネ効果が期待できないことを根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-				
II.1b.15	蓄熱システムの導入	-	<p>全ての蓄熱システムの型式が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>複数の型式が混在する場合は、年間蓄熱量実績(年間蓄熱量実績が不明なときは蓄熱量)が記入され、根拠書類と整合しているか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 熱源システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.1b.16	冷却塔ファンインバータ制御の導入	○	<p>調書 冷却塔(第2号様式その3)からサンプリングした冷却塔に、ファンインバータ制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>手動インバータ調整の場合で評価されていないか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()					
II.1b.17	フリークーリングシステムの導入	-	<p>東京都内において有効に運転するような温度設定により自動制御されているフリークーリングシステムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>フリークーリングシステムの運転実績データにより省エネ効果を確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 省エネ効果に関する資料 <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.1b.18	冷却水ろ過冷却リサイクルシステムの導入	-	<p>冷却水ろ過冷却リサイクルシステムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.1b.19	冷却水ON/OFF制御システムの導入	-	<p>不要時の設備停止に伴う冷却水ON/OFF制御システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.1b.20	中温冷水利用システムの導入	-	<p>冷水往温度が12℃以上である中温冷水利用システムが、主たる熱源システムの一部に導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 熱源システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.1b.21	統合熱源制御システムの導入	-	<p>熱源機器、冷却塔及びポンプ等の熱源システム群に対し、統合熱源制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.1b.22	熱源2次ポンプの送水圧力設定制御の導入	○	<p>調書 熱源2次ポンプ(第2号様式その4)からサンプリングした熱源2次ポンプに、送水圧力設定制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>II.1b.13 熱源2次ポンプ末端差圧制御が導入されていることを、調書で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()					

認定ガイドライン 第1号様式その17関連

c. コージェネレーション設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1.c.1	高効率コージェネレーションの導入	-	<p>□ 全てのコージェネレーション設備のコージェネ機種、定格エネルギー消費量、エネルギー種別、台数、年間燃料消費量、年間発電量及び年間排熱利用量が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 根拠書類の単位が指定の単位と異なる場合は、正しく換算されているか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ コージェネシステム図</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-					

d. 受変電設備、配電設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1.d.1	高効率変圧器の導入	○	<p>□ 調書 変圧器(第2号様式その5)からサンプリングした高効率変圧器の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 同一変圧器の評価が重複していないか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>						
II.1.d.2	力率改善制御システムの導入	-	<p>□ 自動力率調整器による力率調整用コンデンサが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ インバータによる力率調整が含まれている場合は、力率の実績値が根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.3	デマンド制御システムの導入	-	<p>□ デマンド制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 手動停止マニュアル</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.4	低圧動力回路への力率改善コンデンサの導入	-	<p>□ 力率改善コンデンサが変圧器の低圧側(2次側)動力回路に導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.5	400V配電方式の導入	-	<p>□ 200V仕様のある動力設備(ポンプ、ファン等の汎用機器に限る。)容量の50%以上に、400V配電方式が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.6	低負荷変圧器の統合	-	<p>□ 低負荷率の変圧器があり、変圧器の統合により負荷率が改善されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.7	変圧器の台数制御の導入	-	<p>□ 変圧器に負荷による台数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ オペレーターが行っている場合は、負荷に応じて適切な台数の変圧器を運転および停止していることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ 変圧器の運転データ</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.8	大型変圧器の冷却設備制御の導入	-	<p>□ 冷却設備がある全ての変圧器に、温度による冷却設備のON-OFF制御又は台数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 動作説明書</p> <p>□ その他()</p>	-					
II.1.d.9	高効率UPSの導入	-	<p>□ 情報通信施設に、変換効率90%以上の高効率UPSがUPS総容量の50%以上で導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>	-					

認定ガイドライン 第1号様式その17関連

e. 圧縮空気供給設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1.e.1	高効率エアコンプレッサの導入	○	<p>調書 エアコンプレッサ(第2号様式その6)からサンプリングした高効率エアコンプレッサの取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>同一機器のモータの評価が重複していないか。</p>	<input type="checkbox"/> 調書 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.2	エアコンプレッサの台数制御の導入	○	<p>調書 エアコンプレッサ(第2号様式その6)からサンプリングしたエアコンプレッサに末端圧力又は吐出圧力による台数制御の取組状況を、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 調書 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.3	コンプレッサ室への換気設備の導入	-	<p>全てのコンプレッサ室に換気設備が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>除外する場合は、コンプレッサ室が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.4	圧縮空気配管のループ配管化	-	<p>圧縮空気配管が長くなる場合に圧縮空気配管がループ配管化されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.5	エアコンプレッサの分散化	-	<p>圧縮空気配管が長くなる場合にエアコンプレッサが分散化されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.6	圧縮空気配管の高圧ライン/低圧ラインの系統分割	-	<p>圧縮空気配管が高圧ラインと低圧ラインの系統に分割され、圧力設定を変えていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.7	ブースター方式の導入	-	<p>圧縮空気供給圧力の高圧と低圧が混在し、高圧が必要な箇所のみ局所的に昇圧されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.8	吸気冷却システムの導入	-	<p>井水、冷却水などによるコンプレッサの吸気冷却システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.9	コンプレッサの排熱回収システムの導入	-	<p>コンプレッサの排熱による暖房利用システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.10	バージ制御装置の導入	-	<p>露点温度によりバージエア量を低減するバージ制御装置が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.11	エアコンプレッサ排熱の局所排気システムの導入	-	<p>エアコンプレッサ排熱の局所排気システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.12	フィルタの低圧損化	-	<p>低圧損フィルタの導入又はファイナルフィルタの削減が行われていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.1.e.13	高効率ドライヤーの導入	-	<p>高効率ドライヤーが、ドライヤー総電動機出力の50%以上で導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					

認定ガイドライン 第1号様式その17、その18関連

f. 給水・給湯設備、排水処理設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.1f.1	高効率給水ポンプの導入	○	調書 給水・排水処理設備(第2号様式その7)からサンプリングした高効率給水ポンプの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 同一機器のモータの評価が重複していないか。	<input type="checkbox"/> 調書 給水・排水処理設備(第2号様式その7)からサンプリングした排水処理用の高効率ポンプ又はプロワの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 同一機器のモータの評価が重複していないか。	-					
II.1f.2	排水処理用の高効率ポンプ・プロワの導入	○	調書 給水・排水処理設備(第2号様式その7)からサンプリングした排水処理用の高効率ポンプ又はプロワの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 同一機器のモータの評価が重複していないか。	<input type="checkbox"/> 調書 給水・排水処理設備(第2号様式その7)からサンプリングした排水処理用の高効率ポンプ又はプロワの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 同一機器のモータの評価が重複していないか。	-					
II.1f.3	排水再利用システム等の導入	-	雨水利用システム、空調ドレン利用システム、中水利用システム等の排水再利用システム、又は再生水、工業用水、湧水等の雑用水利用システムのいずれかが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 雨水利用システム、空調ドレン利用システム、中水利用システム等の排水再利用システム、又は再生水、工業用水、湧水等の雑用水利用システムのいずれかが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	-					
II.1f.4	微細気泡散水管の導入	-	排水処理施設に、微細気泡散水管(散気板等の散気装置を含む。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 排水処理施設に、微細気泡散水管(散気板等の散気装置を含む。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	-					
II.1f.5	ばっ気用プロワの変風量制御の導入	-	排水処理施設に、負荷に合わせたスケジュール等によるばっ気用プロワの台数制御又はインバータによる変風量制御(手動によるインバータ調整を除く。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 排水処理施設に、負荷に合わせたスケジュール等によるばっ気用プロワの台数制御又はインバータによる変風量制御(手動によるインバータ調整を除く。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	-					
II.1f.6	ばっ気用プロワの溶存酸素濃度制御の導入	-	排水処理施設に、ばっ気用プロワの溶存酸素濃度(DO)等水質の状態の計測値による送風量制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 排水処理施設に、ばっ気用プロワの溶存酸素濃度(DO)等水質の状態の計測値による送風量制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	-					
II.1f.7	高効率給湯ヒートポンプユニットの導入	-	中央給湯方式の熱源機器に、定格COP3.0以上の高効率給湯ヒートポンプユニットが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 中央給湯方式の熱源機器に、定格COP3.0以上の高効率給湯ヒートポンプユニットが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	-					

2. 建築設備の省エネルギー性能
a. 空調・換気設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.2a.1	高効率パッケージ形空調機の導入	○	調書 パッケージ形空調機(第2号様式その8)からサンプリングした高効率パッケージ形空調機の取組状況を、根拠書類で確認できるか。 サンプリングした高効率パッケージ形空調機に、屋外機の散水システムが導入されていること、屋外機のジョイントサーキット無しが判断基準と整合していることを、現地で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 調書 パッケージ形空調機(第2号様式その8)からサンプリングした高効率パッケージ形空調機の取組状況を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> サンプリングした高効率パッケージ形空調機に、屋外機の散水システムが導入されていること、屋外機のジョイントサーキット無しが判断基準と整合していることを、現地で確認できるか。	-					
II.2a.2	電気室・エレベーター機械室の温度制御の導入	-	電気室及びエレベーター機械室に、空調・換気設備の温度制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 全電気室数及びエレベーター機械室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択技法が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、電気室及びエレベーター機械室に空調・換気設備が無いこと又は電気室及びエレベーター機械室が無いことを根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 電気室及びエレベーター機械室に、空調・換気設備の温度制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 全電気室数及びエレベーター機械室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択技法が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、電気室及びエレベーター機械室に空調・換気設備が無いこと又は電気室及びエレベーター機械室が無いことを根拠書類で確認できるか。	-					

第3号様式(優良特定地球温暖化対策事業所の検証チェックリスト(第二区分事業所))その21

認定ガイドライン 第1号様式その18関連

a. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.2a.3	高効率空調機の導入	○	調書 空調機その1(第2号様式その10)からサンプリングした高効率空調機の取組状況を、根拠書類で確認できるか。 同一機器のモーターの評価が重複していないか。	<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.2a.4	高効率空調・換気用ファン(第2号様式その12)からサンプリングした高効率空調・換気用ファンの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 同一機器のモーターの評価が重複していないか。	○	調書 空調・換気用ファン(第2号様式その12)からサンプリングした高効率空調・換気用ファンの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 同一機器のモーターの評価が重複していないか。	<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()						
II.2a.5	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入	-	事務所にウォーミングアップ時の外気遮断制御が導入されていること、根拠書類で確認できるか。 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.2a.6	空調機の変風量システムの導入	○	調書 空調機その1(第2号様式その10)からサンプリングした空調機に、空調機ファンのインバータを比例制御する変風量システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()						
II.2a.7	空調機の気化式加湿器の導入	-	事務室の空調機又はパナセージ形空調機に、気化式加湿器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.2a.8	外気冷房システムの導入	-	事務室に外気冷房システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 事務室(冬季及び中間期に冷房が無い室を除く。)の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.2a.9	高所冷暖房設備の導入	-	高発熱領域に対する高所冷暖房設備、又は天井高6m以上の大空間における高所冷暖房設備が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.2a.10	CO2濃度による外気量制御の導入	-	事務室にCO2濃度による外気量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.2a.11	ファンコイルユニットの比例制御の導入	-	ファンコイルユニットの比例制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 ファンコイルユニット全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()	-					
II.2a.12	空調の最速起動制御の導入	-	空調機に最速起動制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 全空調機台数(24時間空調部分、ファンコイルユニット、パッケージ型空調機及び全熱交換器を除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-					

認定ガイドライン 第1号様式その18関連

a. 空調・換気設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.2a.13	全熱交換器の導入	-	<p>事務室に全熱交換器が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
II.2a.14	大温度差送風空調システムの導入	○	<p>調書 空調機その1(第2号様式その10)からサンプリングした空調機に、大温度差送風空調システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.15	放射冷暖房空調システムの導入	-	<p>事務室に放射冷暖房空調システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.16	置換換気システムの導入	-	<p>厨房以外で置換換気システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.17	空調機の間欠運転制御の導入	○	<p>調書 空調機その2(第2号様式その11)からサンプリングした空調機に、間欠運転制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.18	高効率厨房換気システムの導入	-	<p>厨房に高効率厨房換気システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.19	厨房外調機・ファンの風量モード切替制御の導入	-	<p>厨房外調機又はファンに風量モード切替制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.20	人感センサーによる換気制御の導入	-	<p>主たる個所に、人感センサーによる換気制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.21	デシカント空調システムの導入	-	<p>デシカント空調システムが事務室の床面積の50%以上で導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.22	ファンの手動調整用インバータの導入	-	<p>空調機又はファンに、手動調整用インバータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>II.2a.6 空調機の変風量システムの導入で評価されているものが、評価対象となっていないか。</p> <p>ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>事務室に気流感知ファン等を、又は天井高6m以上かつ床面積100㎡以上の大空間にサーキュレーションファンを利用した空調システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 工事報告書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					
II.2a.23	気流感知ファン・サーキュレーションファンの導入	-	<p>事務室に気流感知ファン等を、又は天井高6m以上かつ床面積100㎡以上の大空間にサーキュレーションファンを利用した空調システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>					

認定ガイドライン 第1号様式その18関連

b. 照明設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II.2.b.1	高効率照明器具の導入	○	調書 照明器具(第2号様式その13)からサンプリングした照明器具の主なランプ種類、1台当たりの消費電力及び台数が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 屋外照明が評価から漏れていないか。	□ 機器完成図 □ 竣工図 □ 設備台帳 □ メーカー回答書(押印書類) □ その他()						
II.2.b.2	高輝度型誘導灯、蓄光型誘導灯の導入	-	□ 高輝度型誘導灯(冷陰極管又はLED)又は蓄光型誘導灯が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 誘導灯総器具数(階段通路誘導灯を除く。)に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 □ 照明の点滅区分の細分化と間引き点灯が可能で照明のゾーニング制御の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ ランプを抜いている場合で、安定器に通電しているものが含まれていないか。	□ 竣工図 □ 機器完成図 □ その他()	-					
II.2.b.3	照明のゾーニング制御の導入	-	□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 □ 事務室、廊下、階段室、便所、湯沸室等に、照明の人の感センサーによる入室検知制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 階段室、便所又は湯沸室の床面積の80%以上に相当することを、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 □ サンプリングした室で、人の感センサーにより照明が点灯及び消灯することを、現地で確認できるか。	□ 竣工図 □ 照明ゾーニング図 □ その他()	-					
II.2.b.5	照明の局所制御の導入	-	□ 照明器具ごとのスイッチ等による照明の局所制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 照明の初期照度補正制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	□ 竣工図 □ 機器完成図 □ その他()	-					
II.2.b.6	照明の初期照度補正制御の導入	-	□ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ サンプリングした事務室で、設計照度以下に設定されていることを、現地で確認できるか。	□ 竣工図 □ 機器完成図 □ その他() □ 現地確認()	-					
II.2.b.7	照明の星光利用照明制御の導入	-	□ 照明の星光利用照明制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ サンプリングした事務室の窓隙で、照明の調光制御によりランプが若干暗くなることを、現地で確認できるか。	□ 竣工図 □ 機器完成図 □ その他() □ 現地確認()	-					
II.2.b.8	照明のタイムスケジュール制御の導入	-	□ 照明のタイムスケジュールが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	□ 竣工図 □ 照明スケジュール表 □ システム図 □ その他()	-					
II.2.b.9	タスク&アンビエント照明システムの導入	-	□ 事務室にタスク&アンビエント照明システムが導入され、アンビエント照明の設計照度が300lx以下で設計されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 調光、間引き点灯、ランプを抜くこと等で、照度を300lx以下にしている場合が評価されていないか。 □ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 □ サンプリングした事務室のアンビエント照明が、概ね300lx以下になっていることを、現地で確認できるか。	□ 竣工図 □ システム図 □ その他() □ 現地確認()	-					

認定ガイドライン 第1号様式その18、その19関連

b. 照明設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.2b.10	照明の明るさ感知による自動点滅制御の導入	-	<p>□ 照明の明るさ感知による自動点滅制御が、窓のある主たるエントランスホール、廊下、便所等のいずれかに導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 明るさセンサーで調光しているもの、又は屋外照明が評価されていないか。</p> <p>□ サンプリングした室に、明るさセンサーがあること、及び日中消灯していることを、現地で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p> <p>□ 現地確認()</p>	-				
II.2b.11	照明のセキユリティー運動制御の導入	-	<p>□ 照明のセキユリティー運動制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 誘導灯の消灯制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 誘導灯の消灯制御が運用上活用されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ システム図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II.2b.12	誘導灯の消灯制御の導入	-	<p>□ 誘導灯の消灯制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 誘導灯の消灯制御が運用上活用されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 竣工図</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ その他()</p>	-				

c. 給排水・給湯設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.2c.1	大便器の節水器具の導入	-	<p>□ 大便器の節水器具又は超節水器具が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 主たる便所の大便器物に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II.2c.2	省エネ型便座又は洗浄便座のスケジューリング制御の導入	-	<p>□ 省エネ型便座又は洗浄便座の夜間電源停止等のスケジューリング制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 主たる便所の洗浄便座に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ 運用管理マニュアル</p> <p>□ その他()</p>	-				
II.2c.3	洗面器の自動水栓の導入	-	<p>□ 洗面器に自動水栓が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 主たる便所の洗面器に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II.2c.4	便所への騒音装置の導入	-	<p>□ 便所の個室に騒音装置が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 主たる便所の大便器に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II.2c.5	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入	-	<p>□ 貯湯容量300ℓ以上の電気給湯器に、自然冷媒ヒートポンプ給湯器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-				
II.2c.6	潜熱回収給湯器の導入	-	<p>□ 潜熱回収給湯器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 設備台帳</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その16関連

d. 昇降機設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果							
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
II.2.d.1	エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その14)からサンプリングしたエレベーターに、可変電圧可変周波数制御方式(VVVF制御方式)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()							
II.2.d.2	エレベーターの群管理制御の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その14)からサンプリングしたエレベーターに、群管理制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()							
II.2.d.3	エレベーターかご内の照明・ファン等の不使用時停止制御の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その14)からサンプリングしたエレベーターに、かご内の照明・ファン等の不使用時停止制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()							
II.2.d.4	エレベーターの電力回生制御の導入	○	調書 昇降機(第2号様式その14)からサンプリングしたエレベーターに、電力回生制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()							

e. その他

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果							
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
II.2.e.1	グリーン購入法適合商品のオフィス機器の導入	-	コピー機、ハンコ、プリンター、ファクシミリ及び冷蔵庫に、グリーン購入法適合商品のオフィス機器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 備品台帳 <input type="checkbox"/> 備品購入マニュアル <input type="checkbox"/> リース会社回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()							
II.2.e.2	省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジューリング制御の導入	-	省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジューリング制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 自動販売機全数に対する割合を根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジューリング制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 自動販売機全数に対する割合を根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 除外する場合、自動販売機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 電化厨房機器又は集中排気型ガス厨房機器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()							
II.2.e.3	高効率厨房機器の導入	-	電化厨房機器又は集中排気型ガス厨房機器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> その他()	-						

3. 建物の省エネルギー性能
a. 建物外皮

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果							
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由	
II.3.a.1	高性能な建物外皮の導入	-	省エネ法に該当する事務所があること、及び年間総負荷係数PAL*又はPALの基準値に対する削減率を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 空調空間と非空調空間の境にある出入口に、風除害又はエアカーテン等の隙間風対策が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 省エネルギー計画書 <input type="checkbox"/> その他()	-						
II.3.a.2	隙間風対策の導入	-	空調空間と非空調空間の境にある出入口に、風除害又はエアカーテン等の隙間風対策が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> その他()	-						

認定ガイドライン 第1号様式その16関連

a. 建物外皮

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.3.a.3	プラインドの日射制御及びスケジュール制御の導入	-	<p>□ 主たる事務室にプラインドの日射制御又はスケジュール制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 評価書の選択版が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> プラインドシステム図 <input type="checkbox"/> 中央監視ポイント表 <input type="checkbox"/> 運用実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.3.a.4	屋上緑化の導入	-	<p>□ 建物屋根に屋上緑化が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 現地写真 <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.3.a.5	壁面緑化の導入	-	<p>□ 窓などの開口部の10㎡以上、又は建物の外壁部分の100㎡以上に対し、壁面緑化又は緑化によるひさしが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 現地写真 <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.3.a.6	遮熱塗料塗布・遮熱フィルムの導入	-	<p>□ 窓面積100㎡以上に対して、遮熱塗料又は遮熱フィルムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> 納入仕様書 <input type="checkbox"/> その他()	-				
II.3.a.7	屋根への遮熱塗料の導入	-	<p>□ 屋根面積1,000㎡以上に対して、遮熱塗料が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 工事報告書 <input type="checkbox"/> 納入仕様書 <input type="checkbox"/> その他()	-				

b. 自然エネルギーの利用

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.3.b.1	自然採光を利用したシステムの導入	-	<p>□ 自然採光を利用したシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 自然採光を利用したシステムが導入されていることを、現地で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 現地写真 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-				
II.3.b.2	自然通風を利用したシステムの導入	-	<p>□ 自然通風を利用したシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 自然通風を利用したシステムが導入されていることを、現地で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 自然換気装置製作図 <input type="checkbox"/> 現地写真 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-				
II.3.b.4	年間を通して安定した地中温度を利用したシステムの導入	-	<p>□ クールドレンチ、ヒートドレンチその他の年間を通して安定した地中温度の利用のための措置が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	-				

4. 再生可能エネルギー・未利用エネルギー

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
II.4.1	太陽光発電システムの導入	-	<p>□ エネルギー利用形態、発電容量、年間発電量が漏れなく記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 太陽光発電システムが現地で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-				
II.4.2	再生可能エネルギー・未利用エネルギーシステムの導入	-	<p>□ 再生可能エネルギー又は未利用エネルギーシステムのシステム名称、エネルギー利用形態、発電容量又は熱利用容量、年間発電量又は年間省エネルギー量実績が漏れなく記入され、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 単位換算表を用いて指定の単位に換算されているか。</p> <p>□ 再生可能エネルギー又は未利用エネルギーシステムが導入されていることを、現地で確認できるか。</p>	<input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 現地確認()	-				

認定ガイドライン 第1号様式その20関連

Ⅲ. 設備及び事業所の運用に関する事項
1. ユニティライオン設備等の運用管理
a. 蒸気供給設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ. 1a.1	蒸気ボイラーの空気比の管理	-	<p>□ 空気比の調整が可能な全ての蒸気ボイラーの空気比の実績で評価されているか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類及び判断基準と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、空気比の調整が可能な蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> ばい煙量等測定結果報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.2	蒸気ボイラーの設定圧力の適正化	-	<p>□ 蒸気ボイラーの設定圧力と、その系統の蒸気使用端の最も高い必要圧力との差が、0.3MPa以下に設定されているか、又は蒸気ボイラーの下限圧力に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.3	部分負荷時の蒸気ボイラー運転の適正化	-	<p>□ 蒸気ボイラー群で、部分負荷時に燃費に合わせた蒸気ボイラー運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 蒸気量、蒸気圧力又は燃料消費量と蒸気ボイラーの運転パターンの相関がわかる書類が作成されているか。</p> <p>□ 蒸気ボイラー群系統数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いこと、又は1台の蒸気ボイラーで蒸気供給システムが構成されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 蒸気量、蒸気圧力又は燃料消費量と蒸気ボイラーの運転パターンの相関がわかる資料</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.4	非使用エリアの蒸気供給バルブの閉止	-	<p>□ 非使用エリアの蒸気供給バルブが閉止されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、非使用エリアが無いこと、蒸気が無いこと、又は全ての蒸気が排熱(コージェネレーションの排熱を除く。)利用であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.5	非使用時間帯の蒸気ボイラーの停止	-	<p>□ 蒸気ボイラーが、非使用時間帯に停止されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いこと、又は非使用時間帯が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.6	蒸気ボイラーの給水水質・プロロー量の管理	-	<p>□ 全ての蒸気ボイラーの最大プロロー量が、プロロー量10%以下に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.7	蒸気配管の保温の確認	-	<p>□ 日帯点検項目として、保温材の脱落を確認する項目が設定された点検記録表が作成されているか。</p> <p>□ 脱落があった場合の措置の方法及びその実施状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気が無いこと、又は全ての蒸気が排熱(コージェネレーションの排熱を除く。)利用であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> 実績報告書</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.8	蒸気ボイラーの起動時間の適正化	-	<p>□ 全ての蒸気ボイラーの起動時刻を季節により調整していることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、蒸気ボイラーがないこと、又は24時間運転していることを、根拠書類によって確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				
Ⅲ. 1a.9	スチeamトラップの実施	-	<p>□ 最適なスチeamトラップの選定に関する効果検証が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 検証実施記録</p> <p><input type="checkbox"/> 点検記録表</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	-				

認定ガイドライン 第1号様式その20関連

b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果						
				該当	不明	不備あり	適合	該当なし		
III.1b.1	燃焼機器の空気比の管理	-	<p>□ 空気比の調整が可能な全ての燃焼機器の空気比の実績で評価されているか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、空気比の調整が可能な燃焼機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ ばい煙量等測定結果報告書</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ 設備台帳</p> <p>□ その他()</p>					不備あり又は不明の判断理由	
III.1b.2	冷凍機の冷却水温度設定値の調整	-	<p>□ 全ての冷凍機の冷却水温度が根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 冷凍機の冷却水温度設定値が、冷凍機の冷却水温度を目標に調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、水冷冷凍機が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ 機器完成図</p> <p>□ その他()</p>						
III.1b.3	冷温水管等の保温の確認	-	<p>□ 日常点検項目として、保温材の脱落を確認する項目が設定された点検記録表が作成されているか。</p> <p>□ 脱落があった場合の措置の方法及びその実施状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、冷温水管等が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 点検記録表</p> <p>□ 実施報告書</p> <p>□ その他()</p>						
III.1b.4	インバータ制御系統のバルブの開度調整	-	<p>□ インバータ制御を導入している熱源ポンプ周りの全てのバルブが全開で調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ サンプリングしたインバータ制御を導入している熱源ポンプ回りのバルブが全開になっていることを、現地で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、インバータ制御を導入している熱源ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 点検記録表</p> <p>□ 実施報告書</p> <p>□ 竣工図</p> <p>□ その他()</p> <p>□ 現地確認()</p>						
III.1b.5	熱源不要期間の熱源機器等停止	-	<p>□ 熱源機器及び熱源ポンプで、熱源不要期間の電源供給停止、又は夜間の運転停止が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ 点検記録表</p> <p>□ メーカー回答書(押印書類)</p> <p>□ その他()</p>						
III.1b.6	空調停止時の熱源運転時間の短縮	-	<p>□ 24時間空調対応を除く全ての熱源機器を、空調停止時間の15分以上前に停止し、空調2次ポンプのみに対応していることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>						
III.1b.7	熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	-	<p>□ 熱源機器の冷温水出口温度設定値を季節ごとに調整し、できる限り効率の良い水温に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	<p>□ 点検記録表</p> <p>□ 運転操作マニュアル</p> <p>□ 運転実績データ</p> <p>□ その他()</p>						
III.1b.8	部分負荷時の熱源運転の適正化	-	<p>□ 熱源群で、部分負荷時に熱負荷に応じた熱源機器運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 熱負荷と熱源機器の運転パターンの相関がわかる書類が作成されているか。</p> <p>□ 熱源群全系統数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 熱負荷と熱源機器の運転パターンの相関がわかる書類</p> <p>□ その他()</p>						
III.1b.9	部分負荷時の熱源ポンプ運転の適正化	-	<p>□ 熱源2次ポンプ群で、部分負荷時に熱負荷に応じた熱源ポンプ運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 熱負荷と熱源2次ポンプの運転台数の相関がわかる書類が作成されているか。</p> <p>□ 冷却水ポンプ群で、水熱源パッケージ形空調機及び冷却装置の負荷流量に応じた空調用ポンプ運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 熱源2次ポンプ群及び冷却水ポンプ群全系統数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	<p>□ 運転実績データ</p> <p>□ 熱負荷と熱源2次ポンプの運転台数の相関がわかる書類</p> <p>□ その他()</p>						

認定ガイドライン 第1号様式その20関連

b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当	不明	不備あり	適合	
Ⅲ.1b.10	蓄熱槽の管理	-	<p>検証チェック項目</p> <p><input type="checkbox"/> 全ての水蓄熱槽の温度分布や蓄放熱時の温度プロフィールの状況を、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 全ての水蓄熱槽の蓄放熱量の状況を、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1b.11	ミキシングロス防止のためのバルブ開度の確認	-	<p><input type="checkbox"/> ミキシングロス防止のために、冷温水切換用のバルブ閉止が確認され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1b.12	空調開始時の熱源起動時間の適正化	-	<p><input type="checkbox"/> 熱源機器及び熱源2次ポンプを運転して冷水又は温水が供給温度に達する時間と空調機器の起動時間との差が、季節ごとに適正に管理され、全ての系統で15分以内であることを、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由

c. コージェネレーション設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当なし	不明	不備あり	適合	
Ⅲ.1c.1	コージェネレーションの運転の適正化	-	<p>検証チェック項目</p> <p><input type="checkbox"/> コージェネレーションの排熱が有効に利用できるように、発電及び排熱利用の状況が適正に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 年間平均総合効率が87%を超えることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、コージェネレーションが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由

d. 受変電設備、配電設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当なし	不明	不備あり	適合	
Ⅲ.1d.1	不要期間・不要時間帯の変圧器の運転	-	<p>検証チェック項目</p> <p><input type="checkbox"/> 運転可能な変圧器がある場合、変圧器の運転が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、負荷がない時期や負荷が小さい夜間等に運転可能な変圧器が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1d.2	変圧器タップ切換による電圧の最適化	-	<p><input type="checkbox"/> 定格電圧から外れている変圧器の出力端子電圧のタップ切換による調整が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、定格電圧から外れている変圧器が無いこと、又はタップ切換機能が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.1d.3	昼間運転設備の夜間移行	-	<p><input type="checkbox"/> 昼間運転している電氣使用設備の夜間運転への移行が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由

e. 圧縮空気供給設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果				
				該当なし	不明	不備あり	適合	
Ⅲ.1e.1	非使用エリアの圧縮空気供給バルブの閉止	-	<p>検証チェック項目</p> <p><input type="checkbox"/> エアコンプレッサーから非使用エリアに分散する圧縮空気供給バルブの全てが閉止されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 除外する場合は、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサーが無いこと、又は非使用エリアが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	該当なし	不明	不備あり	適合	不備あり又は不明の判断理由

認定ガイドライン 第1号様式その20関連

e. 圧縮空気供給設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果							
				該当	不明	不備あり	適合	サフリング数	根拠書類等	不備あり又は不明の判断理由	
Ⅲ.1.e.2	非使用時間帯のエアコンプレッサの停止	-	<p>□ 非使用時間帯にエアコンプレッサが停止されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサが無いこと、又は非使用時間帯が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.e.3	部分負荷時のエアコンプレッサ運転の適正化	-	<p>□ エアコンプレッサ群で、部分負荷時に、負荷に応じたエアコンプレッサ運転の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 圧縮空気量、圧力等とエアコンプレッサの運転パターンの相関がわかる根拠書類が作成されているか。</p> <p>□ 除外する場合、エアコンプレッサ群が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.e.4	エアコンプレッサの設定圧力の適正化	-	<p>□ 単相電源、可搬式又はターボコンプレッサを除く全てのエアコンプレッサの設定圧力が、エア使用端の最大必要圧力より+0.1MPa以下に調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、単相電源、可搬式又はターボコンプレッサを除くエアコンプレッサが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.e.5	エアコンプレッサ吸入空気温度の管理	-	<p>□ 単相電源又は可搬式を除く全てのエアコンプレッサに対して、吸入空気温度が外気温度+5℃以下に管理されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、単相電源又は可搬式を除くエアコンプレッサが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.e.6	ドライエアの設定露点温度の緩和	-	<p>□ 設計条件の露点温度に対して、ドライエアの設定露点温度の緩和が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>								

f. 給水・給湯設備、排水処理設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果							
				該当	不明	不備あり	適合	サフリング数	根拠書類等	不備あり又は不明の判断理由	
Ⅲ.1.f.1	給水・給湯バルブの調整	-	<p>□ 全ての水栓で適正な水量となるように、給水及び給湯の分岐バルブ又は止水栓が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.f.2	給水圧力の管理	-	<p>□ 給水ポンプユニットの設定圧力が調整され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>								
Ⅲ.1.f.3	揚水ポンプのバルブの開度調整	-	<p>□ 全ての揚水ポンプ回りのバルブ開度が80%以上に調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.f.4	貯湯温度設定の緩和	-	<p>□ 全ての中央給湯方式の貯湯槽で、貯湯温度が60℃に設定されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.f.5	給湯不要時間帯の給湯循環ポンプの停止	-	<p>□ 給湯不要時間帯のある系統の全ての給湯循環ポンプの停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>								
Ⅲ.1.f.6	ばっ気設備の必要ばっ気圧力に応じた空気供給圧力の管理	-	<p>□ インバータ制御を導入しているばっ気ブロワ系統の全てのバルブを全開にし、インバータ周波数が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>								

認定ガイドライン 第1号様式その2(関連)

2. ユーティリティ設備等の保守管理

a. 蒸気供給設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.2a.1	蒸気ボイラーの点検・清掃	—	蒸気ボイラーの伝熱面及びバーナーノズルの点検及び清掃及びスケール除去の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、蒸気ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。	—					
Ⅲ.2a.2	蒸気配管・バルブ・スチームトラップからの濡れ点検	—	蒸気配管・バルブ等からの濡れ点検、及びスチームトラップの点検が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、蒸気配管が無いこと、全ての蒸気が廃熱(コージェネレーション)の排熱を除く。)利用であることを、根拠書類で確認できるか。 蒸気制御バルブ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、蒸気制御バルブ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。	—					
Ⅲ.2a.3	蒸気制御バルブ等の作動チェック	—	蒸気制御バルブ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、蒸気制御バルブ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。	—					
Ⅲ.2a.4	蒸気ボイラーのメーカーによる遠隔監視	—	いずれかの蒸気ボイラーでメーカーによる遠隔監視が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	—					

b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.2b.1	熱源機器の点検・清掃	—	冷凍機コンデンサ又はエバポレータの清掃、燃焼機器の伝熱面の清掃及びスケール除去、バーナーノズルの点検の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、熱源機器が無いことを、根拠書類で確認できるか。 熱交換器(プレート形を含む。)の清掃の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	—					
Ⅲ.2b.2	熱交換器の清掃	—	熱交換器が無いことを、根拠書類で確認できるか。 除外する場合、熱交換器が無いことを、根拠書類で確認できるか。 熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、熱源用制御機器及び制御バルブ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。	—					
Ⅲ.2b.3	熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェック	—	熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、熱源用制御機器及び制御バルブ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。	—					
Ⅲ.2b.4	冷却水の適正な水質管理及び冷却塔の充填材の清掃	—	冷却水の適正な水質管理及び冷却塔の充填材の清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、冷却塔が無いことを、根拠書類で確認できるか。	—					
Ⅲ.2b.5	熱源機器のメーカーによる遠隔監視	—	いずれかの熱源機器でメーカーによる遠隔監視が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	—					

c. コージェネレーション設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.2c.1	コージェネレーション設備の定期的な点検	—	メーカー又はメンテナンス業者によるコージェネレーション設備の定期的な点検の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、コージェネレーションが無いことを、根拠書類等で確認できるか。	—					

認定ガイドライン 第1号様式その21関連

e. 圧縮空気供給設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				該当	不明	不備あり	適合	該当なし	
III.2.e.1	圧縮空気配管・バルブからの漏れ点検	-	<p>□ 全ての圧縮空気配管及びバルブからの漏れ点検が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、圧縮空気が無いかを、根拠書類で確認できるか。</p>						
III.2.e.2	エアコンプレッサー吸込みフィルターの清掃	-	<p>□ 全てのエアコンプレッサーの吸込みフィルターの清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、エアコンプレッサーが無いかを、根拠書類で確認できるか。</p>						
III.2.e.3	インタークーラーの清掃	-	<p>□ 全てのエアコンプレッサーのインタークーラー及びアフタークーラーの清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、エアコンプレッサーが無いかを、根拠書類で確認できるか。</p>						

3. 建築設備の運用管理
a. 空調・換気設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				該当	不明	不備あり	適合	該当なし	
III.3.a.1	居室の室内温度の適正化	-	<p>□ 夏季(7/8月)の居室の実際の室内温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 同一フロアで、複数の測定箇所がある場合、それぞれの対象面積ごとに評価されているか。</p> <p>□ 空気環境測定結果報告書の作成が法的に不要な場合、天井内空気温度又は送気ダクトの戻り空気温度で評価されていないか。</p> <p>□ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、事務室が無いかを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 室の使用開始時間に合わせた季節ごとの空調起動時間の適正化され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、全ての系統が24時間空調(不定期な場合を除く。)であることとを、根拠書類で確認できるか。</p>						
III.3.a.2	室使用開始時間の空調起動時間の適正化	-	<p>□ 機械室(燃焼系統、臭気系統を除く。)又は倉庫のファンの間欠運転が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 機械室(燃焼系統、臭気系統を除く。)及び倉庫のファンの年間平均運転時間を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、全てのファンが単相電源であることを、根拠書類で確認できるか。</p>						
III.3.a.3	換気ファンの間欠運転の実施	-	<p>□ クールピズ(夏季27℃以上)及びウォームピズ(冬季20℃以下)による空調設定温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、事務室が無いかを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ エレベーター機械室及び電気室(UPS・蓄電池専用室を除く。)の室内設定温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 全エレベーター機械室数及び全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、エレベーター・機械室及び電気室(UPS・蓄電池専用室を除く。)が無いかを、根拠書類で確認できるか。</p>						
III.3.a.4	ウォームピズ・ウォームピズによる空調設定温度の緩和	-	<p>□ 室内CO2濃度・外気温湿度による外気温湿度の調整が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>						

認定ガイドライン 第1号様式その21関連

a. 空調・換気設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.3a.7	居室以外の室内温度の緩和	-	<ul style="list-style-type: none"> □ 主たるエントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 運転操作マニュアル □ 空気環境測定結果報告書 □ 運転実績データ □ その他() 	-					
Ⅲ.3a.8	エレベーター機械室・電気室の換気ファンの夏季停止	-	<ul style="list-style-type: none"> □ エレベーター機械室及び電気室が空調機併用の場合、ファンの夏季停止が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 空調機併用システムのエレベーター機械室数及び全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 竣工図 □ 機器完成図 □ 動作説明書 □ 運転操作マニュアル □ 運転実績データ □ その他() 	-					
Ⅲ.3a.9	エレベーター機械室・電気室の空調機の給気・還気設定温度の適正化	-	<ul style="list-style-type: none"> □ エレベーター機械室及び電気室の空調機の給気設定温度又は還気設定温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 室内温度とは別に給気温度又は還気温度の設定が可能な全エレベーター機械室数及び全電気室数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 竣工図 □ 機器完成図 □ 動作説明書 □ 運転操作マニュアル □ 運転実績データ □ その他() 	-					
Ⅲ.3a.10	ファンのブローダウンの実施	-	<ul style="list-style-type: none"> □ ダンパが極端に絞られている系統のファンのブローダウンが実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 実施報告書 □ その他() 	-					
Ⅲ.3a.11	パッケージ形空調機の省エネチューニングの実施	-	<ul style="list-style-type: none"> □ パッケージ形空調機の冷媒蒸発温度設定値の調整が、パッケージ形空調機台数の50%以上で実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 実施報告書 □ その他() 	-					

b. 照明設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果						
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.3b.1	事務室以外の照度条件の緩和	-	<ul style="list-style-type: none"> □ 間引き点灯又は調光等による照度条件の緩和の取組状況が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 運転操作マニュアル □ 運転実績データ □ その他() 	-					
Ⅲ.3b.2	照明のタイムスケジュールによる消灯	-	<ul style="list-style-type: none"> □ 照明のタイムスケジュールによる消灯の取組状況が、判断基準及び根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 運転操作マニュアル □ 運転実績データ □ その他() 	-					
Ⅲ.3b.3	事務室の室内照度の適正化	-	<ul style="list-style-type: none"> □ 事務室の室内照度が概ね500lx以下になるように、室内照度の適正化が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ サンプリングした事務室で、概ね500lx以下に設定されていることを、現地で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 運転操作マニュアル □ 運転実績データ □ 空気環境測定結果報告書 □ その他() □ 現地確認() 	-					
Ⅲ.3b.4	事務室の照度条件の緩和	-	<ul style="list-style-type: none"> □ 事務室の室内照度が概ね300lx以下になるように、照度条件の緩和が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 事務室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 □ 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ サンプリングした事務室で、概ね300lx以下に設定されていることを、現地で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 運転操作マニュアル □ 運転実績データ □ 空気環境測定結果報告書 □ その他() □ 現地確認() 	-					
Ⅲ.3b.5	時間外等の照明点灯エリアの集約化	-	<ul style="list-style-type: none"> □ 時間外等の照明点灯エリアを集約する工夫が100㎡以上で行われ、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 時間外等に、人が居るエリアのみ点灯する対策や啓発活動のみの場合が評価されていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 集約化のルールを定めた文書 □ 啓発活動に係る資料 □ 運転実績データ □ その他() 	-					

認定ガイドライン 第1号様式その22関連

c. 給排水・給湯設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.3e.1	洗浄便座暖房の夏季停止	—	<input type="checkbox"/> 主たる便所の洗浄便座及び暖房便座数の80%以上で、暖房の夏季停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる便所の洗面器数の80%以上で、給湯温度設定の緩和が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> その他()	—				
Ⅲ.3c.2	給湯温度設定の緩和	—	<input type="checkbox"/> 貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止	<input type="checkbox"/> 給湯温度設定一覧表 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> その他()	—				
Ⅲ.3c.3	貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止	—	<input type="checkbox"/> 主たる便所の洗面器数の50%以上で、スケジューリング制御又はタイマーによる夜間及び休日の電源停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主たる便所の洗面器数の80%以上で、給湯中止又は給湯期間の短縮が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()	—				
Ⅲ.3c.4	便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮	—		<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()	—				

d. 昇降機設備

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.3d.1	夜間・休日等のエレベーターの運転台数の削減	—	<input type="checkbox"/> 夜間・休日等のエレベーターの運転台数の削減が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()	—				

e. その他

No.	評価項目	調査の有無	検証チェック項目	検証結果					
				根拠書類等	サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.3e.1	空調空間と非空調空間の境にある出入口の管理	—	<input type="checkbox"/> 冷房時及び暖房時に、空調空間と非空調空間の境にある出入口の開閉が適正に管理され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、空調空間と非空調空間の境にある出入口が無いことを根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 自動販売機台数の80%以上で照明消灯が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> その他()	—				
Ⅲ.3e.2	自動販売機の照明の消灯	—		<input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()	—				

認定ガイドライン 第1号様式その22関連

4. 建築設備の保守管理

a. 空調・換気設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.4a.1	空調機・ファンコイルユニット等のフィルターの清掃	-	<p>空調機、パッケージ形空調機、ファンコイルユニット及びファンのフィルターの清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	-					
Ⅲ.4a.2	センサー類の精度チェック及び制御ダンパ等の作動チェック	-	<p>センサー類の精度のチェック及び制御ダンパ等の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、センサー類及び制御ダンパ等が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-					
Ⅲ.4a.3	空調機・ファンコイルユニット等のコイルファンの清掃	-	<p>空調機、パッケージ形空調機又はファンコイルユニットのコイルファンの清掃の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	-					
Ⅲ.4a.4	パッケージ屋外機のフィンコイル洗浄	-	<p>パッケージ形空調機の屋外機のフィンコイルの洗浄の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、パッケージ形空調機の屋外機が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-					
Ⅲ.4a.5	ファンベルトの張力調整	-	<p>全てのベルト駆動ファン台数の80%以上で、ファンベルトの張力調整の頻度が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、ファンベルトが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>	-					
Ⅲ.4a.6	省エネファンベルトへの交換	-	<p>空調機及びファンのベルト駆動ファンで、省エネファンベルトへの交換が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 ベルト駆動ファン全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>	-					

b. 照明設備

No.	評価項目	調書の有無	検証チェック項目	検証結果					
				サンプリング数	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.4b.1	照明器具の清掃	-	<p>照明器具の清掃が適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	-					
Ⅲ.4b.2	照明用制御設備の作動チェック	-	<p>照明用制御設備の作動チェックが適切な頻度で実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>	-					
Ⅲ.4b.3	ランプ交換時の初期照度補正リセットの実施	-	<p>ランプ交換時のタイマーのリセット方法について、実際に作業を実施する作業員等に周知されていることを、根拠書類で確認できるか。 ランプ交換時にタイマーのリセット方法が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>	-					

認定ガイドライン 第1号様式その23関連

**II. 設備及び建物の性能に関する事項
5. 生産・プラント・特殊設備の運用管理
a. 燃料の燃焼**

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5a.1	燃料の供給量・空気比を調整できるバーナー等の導入	<p>燃焼設備に、燃料の供給量・空気比を調整できるバーナー等が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>燃焼設備総定格燃料消費量に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、燃焼設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				不備あり又は不明の判断理由
II.5a.2	通風量・燃焼室内の圧力を調整できる通風装置の導入	<p>燃焼設備に、通風量又は燃焼室内の圧力を調整できる通風装置が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>通風装置のある燃焼設備総定格燃料消費量に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、通風装置を有する燃焼設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5a.3	通風装置のインバータ制御の導入	<p>燃焼設備の通風装置にインバータ制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>通風装置総電動機出力に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、燃料燃焼設備の通風装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5a.4	工業炉のリジエネレティティブナーの導入	<p>工業炉に、リジエネレティティブナーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>燃焼設備総定格燃料消費量に対する割合を根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>				
II.5a.5	工業炉のリジエネレターターの導入	<p>工業炉に、リジエネレターターが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>燃焼設備総定格燃料消費量に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p>				

b. 加熱及び冷却並びに伝熱

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5b.1	加熱・冷却制御システムの導入	<p>燃焼設備及び熱利用設備機器に、加熱・冷却制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>燃焼設備及び熱利用設備総定格エネルギー消費量に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備が無いことを根拠書類で確認できるか。</p>				不備あり又は不明の判断理由
II.5b.2	塗装ブースの3WET塗装システムの導入	<p>塗装ブースの中塗乾燥炉削減のために、3WET塗装システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p>				

認定ガイドライン 第1号様式その23関連

c. 排熱回収設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5c.1	排ガスの排熱回収設備の導入	<input type="checkbox"/> 燃焼設備に、排ガスの排熱回収設備が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 燃焼設備総定格燃料消費量に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

d. 断熱・保温

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5d.1	燃焼設備・熱利用設備への二重扉の導入	<input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備に二重扉が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備が無いこと、又は連続炉で扉自体が無い燃焼設備及び熱利用設備のみであることを、根拠書類で確認できるか。				
II.5d.2	燃焼設備・熱利用設備への空気流等による遮断設備の導入	<input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備に、内部からの空気流等による遮断設備が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5d.3	工業炉の炉壁外面温度による断熱強化	<input type="checkbox"/> 炉内温度500℃以上の全ての工業炉の炉壁外面温度の実績が、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、炉内温度500℃以上の工業炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5d.4	燃焼設備・熱利用設備炉体開口部の縮小・密閉	<input type="checkbox"/> 燃焼設備又は熱利用設備に、炉体開口部の縮小又は密閉が行われ、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5d.5	既存の燃焼設備・熱利用設備の断熱強化	<input type="checkbox"/> 炉内温度500℃未満の既存の燃焼設備又は熱利用設備に対して断熱が強化されていることを、根拠書類で確認できるか。				

e. 電動力応用設備・電気加熱設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5e.1	生産プロセスにおける電動機の数制御の導入	<input type="checkbox"/> 生産プロセスにおいて複数の電動機に台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 複数の電動機を使用する設備総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、生産プロセスにおいて複数の電動機が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

6. 電動応用設備・電気加熱設備

認定ガイドライン 第1号様式その23関連

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			根拠書類等	適合	不備あり	該当なし
II.5e.2	中・大容量モータ冷却ファンのモータ運動制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 全ての中・大容量モータ冷却ファンにモータ運動制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、中・大容量モータ冷却ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			不備あり又は不明の判断理由
II.5e.3	エアプロ-機器への省エネ型エアノズルの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 省エネ型エアノズルが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> エアノズル全個数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、エアプロ-機器のエアノズルが無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5e.4	生産プロセスにおける電動機回転数制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生産プロセス(特殊排気設備を含む。)において、電動機に回転数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 電動機応用設備総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、生産プロセス(特殊排気設備を含む。)の電動機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5e.5	電気溶接機のインバータ制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電気溶接機にインバータ制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 電気溶接機総定格消費電力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、電気溶接機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5e.6	油圧-空圧駆動成型機の電動化	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 油圧-空圧駆動成型機の油圧-空圧駆動部分が全て電動化されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 成型機全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、成型機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5e.7	高効率クレーンの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 高効率クレーンが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> クレーン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、クレーンが無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5e.8	生産プロセスにおける高効率ポンプの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生産プロセス用ポンプ(純水供給設備を含む。)に、永久磁石(IPM)モータ、プレナム効率(IE3)モータ、高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 生産プロセス用ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5e.9	生産プロセスにおける高効率ブロワファンの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生産プロセス(特殊排気設備を含む。)用ブロワファンにモータ直結形、永久磁石(IPM)モータ、プレナム効率(IE3)モータ、高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 生産プロセス用ブロワファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			

6. 電動応用設備・電気加熱設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5e.10	油圧・空圧駆動アクチュエータの電動化	<input type="checkbox"/> 油圧・空圧駆動アクチュエータが電動化され、その定格電動機出力合計値が10kW以上であることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 高圧仕様の空圧駆動アクチュエータが低圧仕様に変更されることにより、エアコンプレッサの吐出圧力が0.3MPa以上低減されていることを、根拠書類で確認できるか。				
II.5e.11	空圧駆動アクチュエータの低圧化	<input type="checkbox"/> プロロー工程におけるエアコンプレッサの低圧化 <input type="checkbox"/> 高効率コンベアが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5e.12	プロロー工程におけるエアコンプレッサの低圧化	<input type="checkbox"/> 既存設備に対して、プロロー工程の縮小により、エアコンプレッサの消費電力が低減されていることを、根拠書類で確認できるか。				
II.5e.13	高効率コンベアの導入	<input type="checkbox"/> 生産プロセス用プロロー・ファンにインレットベーン制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 生産プロセス用プロロー・ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。				
II.5e.14	プロロー工程の縮小	<input type="checkbox"/> 生産プロセス用プロロー・ファンにおいて、油圧ポンプ又は空圧ポンプが電動ポンプ化され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5e.15	プロローのインレットベーン制御の導入	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 生産プロセス用プロロー・ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。				
II.5e.16	プロローの動力伝達装置による減速の導入	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 塗料循環システムにおける油圧・空圧ポンプの電動ポンプ化				
II.5e.17	塗料循環システムにおける油圧・空圧ポンプの電動ポンプ化	<input type="checkbox"/> 塗料循環システムにフローコントロールシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5e.18	塗料循環システムのプロローコントロールシステムの導入	<input type="checkbox"/> 塗料循環システムにフローコントロールシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

f. 特殊空調設備

認定ガイドライン 第1号様式その24関連

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果		
			適合	不備あり	該当不明 不備あり又は不明の判断理由
II.5f.1	クリーンルームのローカルリターン方式の導入	<input type="checkbox"/> クリーンルームの天井面にファンフィルタユニット又はライン式空調機を用いたローカルリターン方式が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> クリーンルーム床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 省エネ型ファンフィルタユニットの取組状況を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> ファンフィルタユニット総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、ファンフィルタユニットが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.2	省エネ型ファンフィルタユニットの導入	<input type="checkbox"/> クリーンルームのファンフィルタユニットの台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ファンフィルタユニット総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームにファンフィルタユニットが複数無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 半導体プロセス等において、高所クリーン化が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームが無いこと、又は半導体プロセス以外でクリーンルーム内の清浄度の要求条件が均一であることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.3	ファンフィルタユニットの台数制御の導入	<input type="checkbox"/> クリーンルームのファンフィルタユニットの台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ファンフィルタユニット総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームにファンフィルタユニットが複数無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 半導体プロセス等において、高所クリーン化が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームが無いこと、又は半導体プロセス以外でクリーンルーム内の清浄度の要求条件が均一であることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.4	半導体プロセス等における局所クリーン化の導入	<input type="checkbox"/> 半導体プロセス等において、高所クリーン化が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームが無いこと、又は半導体プロセス以外でクリーンルーム内の清浄度の要求条件が均一であることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転管理マニュアル <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.5	クリーンルーム空調機のインバータ制御の導入	<input type="checkbox"/> クリーンルーム用空調機にクリーンルーム内の室圧によるインバータ制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 手動によるインバータ調整が評価されていないか。 <input type="checkbox"/> クリーンルーム空調機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、クリーンルームが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 恒温恒湿室(恒温恒湿性能を有するクリーンルームを含む。)に、部分層流方式が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 恒温恒湿室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、恒温恒湿室(恒温恒湿性能を有するクリーンルームを含む。)が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.6	恒温恒湿室の部分層流方式の導入	<input type="checkbox"/> 恒温恒湿室に、再熱負荷の軽減手法が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 恒温恒湿室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、恒温恒湿室(恒温恒湿性能を有するクリーンルームを含む。)が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.7	恒温恒湿室の再熱負荷の軽減手法の導入	<input type="checkbox"/> 恒温恒湿室に、再熱負荷の軽減手法が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 恒温恒湿室の床面積に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、恒温恒湿室(恒温恒湿性能を有するクリーンルームを含む。)が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()		
II.5f.8	冷媒ホットガスレスヒート除湿システムの導入	<input type="checkbox"/> 特殊空調用パッケージ形空調機に、冷媒ホットガスレスヒートシステムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除湿再熱用パッケージ形空調機冷却能力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、特殊空調用のパッケージ形空調機による除湿再熱システムが無いことを、又は全て排熱回収再熱法によることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()		

f. 特殊空調設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			根拠書類等	適合	不備あり	不明 該当 なし
II.5f.9	高効率冷凍・冷蔵設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 高効率冷凍・冷蔵設備の取組状況を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 冷凍・冷蔵設備の圧縮機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、冷凍設備が無いこと、又は冷凍・冷蔵設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.10	クリーンルームの顕熱処理用ドライコイルの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> クリーンルームの顕熱処理用ドライコイルが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.11	クリーンルームの高所冷却システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> クリーンルームの高所冷却システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.12	クリーンルームの陽圧排気の一般室利用	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> クリーンルームの陽圧排気が、一般室の空調負荷低減に利用されていることを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.13	省エネ型クリーンルーム空調コントロールの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 数値計画型モジュール制御を温度制御に應用した省エネ型クリーンルーム空調コントロールが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.14	クリーンルームの外調機省エネ制御システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> クリーンルームの外調機省エネ制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.15	恒温恒湿室の露点飽和散水システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 恒温恒湿室(恒温恒湿性能を有するクリーンルームを含む)の露点飽和散水システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.16	動物実験施設への空気熱交換器の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 動物実験施設の全外気空調方式の外気負荷低減のために、空気熱交換器が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.17	換気式銅管ラックによる部分換気方式の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 動物実験施設の換気式銅管ラックによる部分換気方式が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.18	少排気量ドラフトチャンバーの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 少排気量ドラフトチャンバーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ドラフトチャンバー全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.19	ドラフトチャンバーの換気量可変制御システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ドラフトチャンバーに、フード開口面積又は人検知センサー制御による換気量可変制御システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> ドラフトチャンバー全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5f.20	空調予熱コイルへの冷凍機冷却水利用システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 空調予熱コイルへの冷凍機冷却水利用システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他() 			

認定ガイドライン 第1号様式その24関連

f. 特殊空調設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II-5f21	塗装ブース空調のウィンドウ制御の導入	<input type="checkbox"/> 塗装ブースの空調システムにウィンドウ制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II-5f22	塗装ブース排気リサイクルシステムの導入	<input type="checkbox"/> 塗装ブースの有人ゾーン以外のエリアへの排気リサイクルシステムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II-5f23	冷凍車ブラットホームへの冷房設備の導入	<input type="checkbox"/> 冷凍車の出入があるとき以外に外部と仕切られた冷凍車のブラットホームに冷房設備が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。				

g. 特殊排気設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II-5g1	高効率脱臭装置の導入	<input type="checkbox"/> 蓄熱燃焼式(リジネネ式)、吸着濃縮式、触媒燃焼式、又はマイクロカスターピン燃焼式のいずれかの高効率脱臭装置(VOC処理装置も含む。)が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、脱臭装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II-5g2	生産設備と脱臭装置の運動制御の導入	<input type="checkbox"/> 塗工機等の生産・プラント・特殊設備と脱臭装置の運動制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、脱臭装置が無いこと、又は塗工機等の生産・プラント・特殊設備が24時間連続運転であることを、根拠書類で確認できるか。				
II-5g3	直燃式脱臭装置の排熱回収ボイラー・エコノマイザーの導入	<input type="checkbox"/> 直燃式脱臭装置に、排熱回収ボイラー又はエコノマイザーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II-5g4	直燃式脱臭装置の精溜副生液の混合燃焼システムの導入	<input type="checkbox"/> 直燃式脱臭装置に、精溜副生液の混合燃焼システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II-5g5	直燃式脱臭装置の待機時温度低下制御の導入	<input type="checkbox"/> 直燃式脱臭装置に、待機時温度低下制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。				
II-5g6	スクラバーの排熱回収システムの導入	<input type="checkbox"/> 排気処理用スクラバーに熱交換器を設置した排熱回収システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

認定ガイドライン 第1号様式その24関連

h. 純水供給設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5n.1	純水ポンプのインバータ制御の導入	<input type="checkbox"/> 純水ポンプにインバータ制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 純水ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、純水供給設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 純水供給設備に超低圧RO膜が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、純水供給設備のRO膜が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5n.2	超低圧RO膜の導入					
II.5n.3	高効率UV酸化装置の導入	<input type="checkbox"/> 純水供給設備の低圧UV酸化装置に紫外線ランプの電子式安定器が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、純水供給設備のUV酸化装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5n.4	純水ROライン回収装置の導入	<input type="checkbox"/> 純水供給設備に純水ROライン回収装置が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5n.5	純水冷却循環システムの導入	<input type="checkbox"/> 冷却水排熱を回収し、1次純水の加温に利用する純水冷却循環システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。				
II.5n.6	排熱利用による蒸留式純水製造装置の導入	<input type="checkbox"/> 排熱利用(コージェネレーション)排熱を除く。)による蒸留式純水製造装置が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

i. 場内輸送設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5i.1	高効率フォークリフトの導入	<input type="checkbox"/> 電動、ハイブリッド又はプロパンなどの高効率フォークリフトが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> フォークリフト全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、フォークリフトが無いこと、又は輸送のエネルギー消費先比率が50%以上で、かつフォークリフトの全台数が100台未満であることを、根拠書類で確認できるか。				
II.5i.2	低燃費車の導入	<input type="checkbox"/> 重機及び場内車面に、低燃費車が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 重機及び場内車面(ナンバプレートのあるものを除く。)全台数に対する割合を、根拠書類によって確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、重機及び場内車面(ナンバプレートのあるものを除く。)が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5i.3	高効率トランスファークレーンの導入	<input type="checkbox"/> 港湾施設に、ハイブリッドの高効率トランスファークレーンが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> トランスファークレーン(電動のものを除く。)全台数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、港湾施設が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定ガイドライン 第1号様式その25関連

Ⅲ. 設備及び事業所の運用に関する事項
5. 生産・プラント・特殊設備の省エネルギー性能
a. 燃料の燃焼

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5a.1	燃焼設備の空気比の管理	<input type="checkbox"/> 空気比管理の対象となる工業炉に漏れが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 空気比管理の対象となる工業炉の空気比の実績で評価されているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、空気比管理の対象となる工業炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> ばい煙量等測定結果報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他()			不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.5a.2	燃焼設備の運転台数の調整	<input type="checkbox"/> 複数の燃焼設備を使用する場合、負荷の集約化のために運転台数の調整が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備が無いこと、又は燃焼設備が1台のみであることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転台数と負荷の状況がわかる書類 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
Ⅲ.5a.3	燃料の管理	<input type="checkbox"/> 燃料の粒度、水分、粘度等が適切に調整され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、B、C重油及び固体燃料が使用されていないことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			
Ⅲ.5a.4	燃焼設備の空運転時間の短縮	<input type="checkbox"/> 燃焼設備の空運転時間の短縮が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備の空運転が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			

b. 加熱及び冷却並びに伝熱

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5b.1	熱媒体の温度・圧力・量の管理	<input type="checkbox"/> 水、油、空気、蒸気、砂などの熱媒体の温度、圧力及び量が、需要に対して熱量の過剰な供給を無くすように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、熱媒体を用いる設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.5b.2	非使用時の蒸気供給バルブの閉止	<input type="checkbox"/> 生産を行っていない時間帯に蒸気供給バルブが閉止され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、蒸気を使用する熱利用設備が無いこと、蒸気を使用する熱利用設備が24時間連続運転であること、又は全ての蒸気が排熱(コーンエネレーション)排熱を除く。)利用であることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			
Ⅲ.5b.3	被加熱物・被冷却物の装てん方法の調整	<input type="checkbox"/> 装てん方法の調整が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備の装てん設備が無いこと、又は量及び炉内配置の見直しが行われていないことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			
Ⅲ.5b.4	炉内被加熱物の温度管理	<input type="checkbox"/> 炉内被加熱物の温度管理が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備総定格エネルギー消費量に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			

認定ガイドライン 第1号様式その25関連

b. 加熱及び冷却並びに伝熱

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5b.5	ヒートバターンの改善	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ヒートバターンの改善が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ヒートバターンの改善による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。 				
Ⅲ.5b.6	工程間の待ち時間の短縮	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 加熱を反復して行う工程の待ち時間の短縮が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 加熱を反復して行う工程の待ち時間の短縮による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。 				
Ⅲ.5b.7	複数の加熱等を行う設備の負荷の集約化	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 複数の加熱等を行う設備の負荷の集約化が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 複数の加熱等を行う設備の負荷の集約化による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。 				
Ⅲ.5b.8	断続的な運転を行う設備の運転の集約化	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 断続的な運転を行う設備の運転の集約が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 断続的な運転を行う設備の運転の集約による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。 				
Ⅲ.5b.9	炉内ガス循環の改善	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備の炉内ガスの循環を高めるような方策が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 炉内ガスの循環を高めるような方策による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。 				

c. 排熱回収

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5c.1	排ガスの排熱回収率の管理	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 排ガスの排熱回収設備の排熱回収率が管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、排熱回収設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。 				

d. 断熱・保温

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5d.1	燃焼設備・熱利用設備の開閉回数・開閉時間・開口面積の管理	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備(連続炉で炉自体が無いものを除く)の開閉回数、開閉時間又は開口面積の管理が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備総定格エネルギー消費量に対する割合を根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備が無いこと、又は連続炉で炉自体が無い燃焼設備及び熱利用設備のみであることを、根拠書類で確認できるか。 				

6. 電動応用設備・電気加熱設備

認定ガイドライン 第1号様式その25関連

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			根拠書類等	適合	不備あり	該当なし
III.5e.1	非使用時の電気使用設備の停止	<input type="checkbox"/> 非使用時に、電気使用設備の停止又は1次側電源遮断が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 待機状態のある電動応用設備及び電気加熱設備総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、待機状態のある電動応用設備及び電気加熱設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			不備あり又は不明の判断理由
III.5e.2	電気炉における被加熱物の装てん方法の調整	<input type="checkbox"/> 電気炉の装てん方法の調整が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、電気炉の装てん設備が無いこと、又は量及び炉内配置の見直しが可能であることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.3	電気炉における炉内被加熱物の温度管理	<input type="checkbox"/> 電気炉の炉内被加熱物の温度管理が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、電気炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> エアローの吹き付け範囲、エア噴射時間等の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.4	エアローの適正化	<input type="checkbox"/> エアローの吹き付け範囲、エア噴射時間等の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、エアロー設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.5	生産プロセスにおけるポンプ・フアンの間欠運転の実施	<input type="checkbox"/> 生産プロセス用ポンプ・フアンの間欠運転が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 生産プロセス用ポンプ・フアン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.6	電気炉におけるヒートパターンの改善	<input type="checkbox"/> 電気炉のヒートパターンの改善が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 電気炉のヒートパターンの改善による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.7	電気炉における工程間の待ち時間の短縮	<input type="checkbox"/> 電気炉において、加熱を反復して行う工程の待ち時間の短縮が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 加熱を反復して行う工程の待ち時間の短縮による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.8	電解設備の電解効率の改善	<input type="checkbox"/> 電解設備において、電解効率の改善対策が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 電解効率の改善対策による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5e.9	電気加熱設備のタップ切替・ON/OFFの実施	<input type="checkbox"/> 温度による電気加熱設備のタップ切替又はON/OFFが実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			

f. 特殊空調設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
III.5f.1	クリーンルームの清浄度の適正化	<input type="checkbox"/> クリーンルームの清浄度が、管理値を上回る汚濁品質にならないように、清浄度を確認した上で、空調設備の運転が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、クリーンルームが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 非使用時に、特殊空調室の停止、低風量運転又は間引き運転が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、非使用時の特殊空調室が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5f.2	非使用時の特殊空調室の低風量運転の実施	<input type="checkbox"/> 除外する場合、クリーンルームが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 非使用時に、特殊空調室の停止、低風量運転又は間引き運転が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、非使用時の特殊空調室が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5f.3	冷凍・冷蔵設備冷却器の除霜(デフロスト)の実施	<input type="checkbox"/> 設置面積が1.6㎡以上の冷凍・冷蔵設備において、冷却器の除霜(デフロスト)が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、冷凍冷蔵庫が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			
III.5f.4	特殊空調室の温度・湿度設定の緩和	<input type="checkbox"/> 季節に応じて、特殊空調室の温度・湿度設定の変更が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5f.5	特殊空調室の運転時間の短縮	<input type="checkbox"/> 夜間、休日などに、特殊空調室の空調設備の運転時間の短縮が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 特殊空調室の空調設備の運転時間の短縮による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5f.6	特殊空調室の温度・湿度・PID制御の調整	<input type="checkbox"/> 特殊空調室の稼働後に、加熱・冷却制御のインターバルを実測及び分析し、温度・湿度・湿度PID制御パラメータの調整が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 温度・湿度・湿度PID制御パラメータの調整による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5f.7	気流シミュレーションによるクリーンルームの気流改善	<input type="checkbox"/> 気流シミュレーションを活用し、クリーンルームの気流改善が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> クリーンルームの気流改善による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> その他()			

g. 特殊排気設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
III.5g.1	特殊排気設備の排気量の適正化	<input type="checkbox"/> 生産設備での必要風量に合わせて、特殊排気設備の排気量の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、特殊排気設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 竣工機等の生産設備の非使用時に、特殊排気設備の低風量運転が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、非使用時の特殊排気設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			
III.5g.2	非使用時の特殊排気設備の低風量運転の実施	<input type="checkbox"/> 除外する場合、非使用時の特殊排気設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 点検記録表 <input type="checkbox"/> 運転操作マニュアル <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()			

認定ガイドライン 第1号様式その26関連

h. 純水供給設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
III.5h.1	純水原水加温設定温度の適正化	<input type="checkbox"/> 生産設備に問題ない範囲で、純水原水加温設定温度の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、純水供給設備の温度制御が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
III.5h.2	RO装置等の運転台数の適正化	<input type="checkbox"/> RO装置等が複数ある場合であって、運転台数の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、純水供給装置が無いこと、又は純水供給設備の各系統にRO装置が1台のみであることを、根拠書類で確認できるか。				
III.5h.3	UVランプ・UV酸化器の間引き・停止	<input type="checkbox"/> 純水供給設備のUVランプ又はUV酸化器の間引き又は停止が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。				
III.5h.4	製品洗浄待ち時間中のスタンバイプロロー低減の実施	<input type="checkbox"/> 製品洗浄待ち時間中に機能しない範囲で、純水供給設備のスタンバイプロローの低減が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
III.5h.5	RO装置回収率の適正化	<input type="checkbox"/> 原水水质を考慮して、RO装置回収率の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

i. 場内輸送設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
III.5i.1	燃費の管理	<input type="checkbox"/> 場内輸送設備の燃費の管理が、車両ごとに実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

6. 生産・プラント・特殊設備の保守管理

a. 燃料の燃焼

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
III.6a.1	燃焼設備の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 燃焼設備の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

b. 加熱及び冷却並びに伝熱

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
III.6b.1	熱交換器等の定期的な付着物の除去	<input type="checkbox"/> 熱交換器等の煤塵、スケールその他の付着物の定期的な除去が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、熱交換器等が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定ガイドライン 第1号様式その26関連

c. 排熱回収

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6c.1	排熱回収設備の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 排熱回収及び排熱利用の効率を維持するために、定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、排熱回収設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由

d. 断熱・保温

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6d.1	燃焼設備・熱利用設備の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.6d.2	配管の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 燃焼設備及び熱利用設備の装置回りの配管の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、燃焼設備及び熱利用設備の装置回りの配管が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.6d.3	燃料・製品貯蔵設備の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 断熱・保温が必要な燃料・製品貯蔵設備の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、断熱・保温が必要な燃料・製品貯蔵設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

e. 電動力応用設備・電気加熱設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6e.1	電動力応用設備・電気加熱設備の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 電動力応用設備及び電気加熱設備の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、電動力応用設備及び電気加熱設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.6e.2	生産プロセスにおけるブロワ・ファンのフィルターの清掃	<input type="checkbox"/> 生産プロセスにおけるブロワ及びファンのフィルターの清掃が、フィルターの最終圧損に至る前に、定期的に実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、生産プロセスにおけるブロワ及びファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。				

f. 特殊空調設備

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6f.1	特殊空調設備の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 特殊空調設備の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、特殊空調設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.6f.2	冷凍・冷蔵庫の保温管理	<input type="checkbox"/> 設置面積が1.6㎡以上の冷凍・冷蔵庫の定期的な保温状況の点検及び保守が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、冷凍・冷蔵庫が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定ガイドライン 第1号様式その26関連

II. 設備及び建物の性能に関する事項

5. 生産・プラント・特殊設備の省エネルギー性能

1. 追加評価事項

No.	対 策 名 称	検証チェック項目	検証結果				不備あり又は不明の判断理由
			適合	不備あり	不明	該当なし	
II-5j.1		<p><input type="checkbox"/> 省エネ法の第一種特定工場(製造業)の中長期計画作成指針にある設備等の中で、設備性能の向上に資するものが対象となっていることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 2005年度以降に設置した設備であることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次エネルギー削減量実績値が、計量設備により把握した実績値、又は設備仕様及び実稼働条件に基づく推計値となっており、実施している対策の内容及びその内容を証明するための根拠書類等に関する事業所からの説明において、技術的な視点から客観性、信頼性及び論理性が確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>				
II-5j.2		<p><input type="checkbox"/> 省エネ法の第一種特定工場(製造業)の中長期計画作成指針にある設備等の中で、設備性能の向上に資するものが対象となっていることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 2005年度以降に設置した設備であることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次エネルギー削減量実績値が、計量設備により把握した実績値、又は設備仕様及び実稼働条件に基づく推計値となっており、実施している対策の内容及びその内容を証明するための根拠書類等に関する事業所からの説明において、技術的な視点から客観性、信頼性及び論理性が確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>				
II-5j.3		<p><input type="checkbox"/> 省エネ法の第一種特定工場(製造業)の中長期計画作成指針にある設備等の中で、設備性能の向上に資するものが対象となっていることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 2005年度以降に設置した設備であることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次エネルギー削減量実績値が、計量設備により把握した実績値、又は設備仕様及び実稼働条件に基づく推計値となっており、実施している対策の内容及びその内容を証明するための根拠書類等に関する事業所からの説明において、技術的な視点から客観性、信頼性及び論理性が確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>				
II-5j.4		<p><input type="checkbox"/> 省エネ法の第一種特定工場(製造業)の中長期計画作成指針にある設備等の中で、設備性能の向上に資するものが対象となっていることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 2005年度以降に設置した設備であることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次エネルギー削減量実績値が、計量設備により把握した実績値、又は設備仕様及び実稼働条件に基づく推計値となっており、実施している対策の内容及びその内容を証明するための根拠書類等に関する事業所からの説明において、技術的な視点から客観性、信頼性及び論理性が確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>				
II-5j.5		<p><input type="checkbox"/> 省エネ法の第一種特定工場(製造業)の中長期計画作成指針にある設備等の中で、設備性能の向上に資するものが対象となっていることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 2005年度以降に設置した設備であることが、根拠書類で確認できるか。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次エネルギー削減量実績値が、計量設備により把握した実績値、又は設備仕様及び実稼働条件に基づく推計値となっており、実施している対策の内容及びその内容を証明するための根拠書類等に関する事業所からの説明において、技術的な視点から客観性、信頼性及び論理性が確認できるか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 竣工図</p> <p><input type="checkbox"/> 機器完成図</p> <p><input type="checkbox"/> システム図</p> <p><input type="checkbox"/> 動作説明書</p> <p><input type="checkbox"/> 実施報告書</p> <p><input type="checkbox"/> 運転実績データ</p> <p><input type="checkbox"/> 設備台帳</p> <p><input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>				

認定ガイドライン 第1号様式その27関連

II. 設備及び建物の性能に関する事項
5. 上水道施設の省エネルギー性能
a. 共通

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果				不備あり又は不明の判断理由
			根拠書類等	適合	不備あり	不明	
II.5a.1	高効率上水道ポンプの導入	<input type="checkbox"/> 上水道ポンプに、永久磁石(IPM)モータ、プレミアム効率(IE3)モータ又は高効率(IE2)モータが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 上水道ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5a.2	上水道ポンプの台数制御の導入	<input type="checkbox"/> 上水道ポンプに台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 対象となる上水道ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()				
II.5a.3	上水道ポンプの回転数制御の導入	<input type="checkbox"/> 上水道ポンプに、インバータ・静止セルビウス等による回転数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 上水道ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 手動によるインバータ・静止セルビウス等の調整、又は液体抵抗器による回転数制御が評価されていないか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()				
II.5a.4	高効率プロワ・ファンの導入	<input type="checkbox"/> プロワ及びファン(空調・換気用のものを除く。)に、モータ直結形プロワ・ファン、永久磁石(IPM)モータ、プレミアム効率(IE3)モータ又は高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> プロワ・ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、プロワ及びファン(空調・換気用のものを除く。)が無いことを根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5a.5	上水道ポンプの翼角制御の導入	<input type="checkbox"/> 上水道ポンプに翼角制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 上水道ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5a.6	上水道ポンプのインペラの改良	<input type="checkbox"/> 上水道ポンプのインペラが改良され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 上水道ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 実施報告書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				

b. 取水・導水工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5b.1	除じん機の上下流の水位差によるON-OFF制御の導入	<input type="checkbox"/> 除じん機の上下流の水位差によるON-OFF制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、除塵機が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
II.5b.2	場内雨水利用の導入	<input type="checkbox"/> 場内雨水を上水道の原水として利用していることを、根拠書類で確認できるか。				

c. 沈殿・ろ過工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5c.1	かくはん装置の回転数制御の導入	<input type="checkbox"/> かくはん装置にインバータによる回転数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> かくはん装置総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、かくはん装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
II.5c.2	かくはん装置の低速モータの導入	<input type="checkbox"/> かくはん装置に低速モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> かくはん装置総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、かくはん装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5c.3	自然平衡形ろ過池の導入	<input type="checkbox"/> 自然平衡形ろ過池(グリーンリーフ方式)が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

認定ガイドライン 第1号様式その27関連

d. 高度浄水工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5d.1	オゾンブローのインバータ制御の導入	<p>オゾンブローにインバータ制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>オゾンブロー総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>除外する場合、オゾンブローが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				不備あり又は不明の判断理由

e. 排水処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5e.1	天日乾燥と脱水機併用の汚泥脱水システムの導入	<p>天日乾燥と脱水機の併用による汚泥脱水システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>				不備あり又は不明の判断理由
II.5e.2	排熱利用による濃縮汚泥加温システムの導入	<p>排熱利用による濃縮汚泥加温システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p>				不備あり又は不明の判断理由

認定ガイドライン 第1号様式その27関連

Ⅲ. 設備及び事業所の運用に関する事項

5. 上水道施設の運用管理

a. 共通

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5a.1	水量・水圧の適正化	<input type="checkbox"/> 全ての上水道ポンプシステムで水量及び水圧の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 上水道ポンプの台数制御の適正化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
Ⅲ.5a.2	上水道ポンプ台数制御の適正化					

b. 取水・導水工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5b.1	除じん機の運転時間・運転間隔の適正化	<input type="checkbox"/> 除じん機が取水の水質に応じた適正な運転時間及び運転間隔となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、除じん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

c. 沈殿・ろ過工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5c.1	汚泥かき寄せ機の運転時間・運転間隔の適正化	<input type="checkbox"/> 汚泥かき寄せ機が汚泥量に応じた適正な運転時間及び運転間隔となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、汚泥かき寄せ機が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5c.2	汚泥排出装置の運転時間・運転間隔の適正化	<input type="checkbox"/> 汚泥排出装置が、界面計又は濃度計の計測値に応じた適正な運転時間及び運転間隔となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、汚泥排出装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5c.3	ろ過逆洗・空洗の頻度の適正化	<input type="checkbox"/> ろ過逆洗及び空洗が処理流量及び処理水質等に応じた適正な頻度となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、ろ過逆洗及び空洗が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定ガイドライン 第1号様式その27関連

d. 高度浄水工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5d.1	膜ろ過の膜洗浄の頻度・時間の適正化	<input type="checkbox"/> 膜ろ過の膜洗浄が膜の圧力損失及び処理流量等に応じた適正な頻度及び時間となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、膜ろ過設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.5d.2	オゾン注入量の調整	<input type="checkbox"/> 処理水量及び水質等に応じて、オゾン注入量が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、オゾン処理設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

e. 排水処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5e.1	汚泥濃縮設備の運転時間・運転間隔の適正化	<input type="checkbox"/> 汚泥濃縮設備が汚泥量及び汚泥濃度に応じた適正な運転時間及び運転間隔となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、汚泥濃縮設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.5e.2	汚泥脱水設備の運転時間・運転間隔の適正化	<input type="checkbox"/> 汚泥脱水設備が汚泥量及び含水率に応じた適正な運転時間及び運転間隔となるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、汚泥脱水設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

6. 上水道施設の保守管理

a. 共通

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6a.1	上水道施設の定期的な保守・点検	<input type="checkbox"/> 上水道施設の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.6a.2	プロフ・ファン等の吸気フィルターの清掃	<input type="checkbox"/> プロフ、ファン等の吸気フィルターの清掃が、フィルターの最終圧損に至る前に、定期的に実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、プロフ及びファンの吸気フィルターが無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定カイドライン 第1号様式その28関連

II. 設備及び建物の性能に関する事項
5. 下水道施設の省エネルギー性能

a. 前処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果					
			根拠書類等	適合	不備あり	不明	該当なし	不備あり又は不明の判断理由
II. 5a.1	主ポンプの台数制御の導入	<input type="checkbox"/> 主ポンプに台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> オペレーターが下水量を常時監視し、下水量に応じて適切な主ポンプを運転及び停止していること、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主ポンプが無いこと、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 主ポンプに、永久磁石(IPM)モータ、プレミアム効率(IE3)モータ又は高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主ポンプが無いこと、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()					
II. 5a.2	高効率主ポンプの導入	<input type="checkbox"/> 主ポンプに、インバータ、静止セルビウス等による回転数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 主ポンプ(雨水ポンプを除く。)総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主ポンプ(雨水ポンプを除く。)が無いこと、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()					
II. 5a.3	主ポンプの回転数制御の導入	<input type="checkbox"/> スクリュー-揚砂設備及び揚砂設備に、タイマー、水位差、主ポンプ運動による間欠制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、スクリーン設備及び揚砂設備が無いこと、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()					
II. 5a.4	スクリーン-揚砂設備の間欠制御の導入	<input type="checkbox"/> 沈砂池又は沈殿池に、流入水量に応じた池数制御が導入されていること、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()					
II. 5a.5	流入水量による池数制御の導入							

設定ガイドライン 第1号様式その28関連

b. 水処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5b.1	ばっ気用ブロワの台数制御の導入	<input type="checkbox"/> ばっ気用ブロワの台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> オペレーターが溶存酸素濃度を常時監視し、溶存酸素濃度等に応じて適切なばっ気用ブロワを運転及び停止していることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> ばっ気ブロワ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ばっ気用ブロワが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> ばっ気用ブロワに、インバータ、静止セルピウス等による回転数制御、又はインレットベーン制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5b.2	ばっ気用ブロワの回転数制御・インレットベーン制御の導入	<input type="checkbox"/> ばっ気ブロワ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ばっ気用ブロワが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 微細気泡散気装置が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 系列数に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、散気装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプの台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
II.5b.3	微細気泡散気装置の導入	<input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプの台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> オペレーターが水位等を常時監視し、水位等に応じて適切な返送汚泥ポンプを運転及び停止していることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。				
II.5b.4	返送汚泥ポンプの台数制御の導入	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、返送汚泥ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプに、永久磁石(IPM)モータ、ブラシレスモータ又は高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。				
II.5b.5	高効率返送汚泥ポンプの導入	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、返送汚泥ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプに、永久磁石(IPM)モータ、ブラシレスモータ又は高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。				
II.5b.6	汚泥かき寄せ機の間欠制御の導入	<input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、返送汚泥ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 汚泥かき寄せ機の間欠制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、汚泥かき寄せ機が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5b.7	汚泥引き抜きポンプの間欠制御の導入	<input type="checkbox"/> 汚泥引き抜きポンプの間欠制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、汚泥引き抜きポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5b.8	返送汚泥ポンプの回転数制御の導入	<input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプに、インバータ、静止セルピウス等による回転数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 返送汚泥ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、返送汚泥ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。				

設定ガイドライン 第1号様式その28関連

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			根拠書類等	適合	不備あり	該当なし
II.5b.9	ばっ気用プロフの送風量制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ばっ気用プロフの送風量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ばっ気用プロフ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ばっ気用プロフが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、インバータによる回転数制御(手動によるインバータ調整を含む。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、タイマー等による間欠制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、タイマー等による間欠制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> プロフ管への流量計の50%以上に、超音波流量計が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、プロフ管の流量計が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.10	水中かくはん機の回転数制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、インバータによる回転数制御(手動によるインバータ調整を含む。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、タイマー等による間欠制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、タイマー等による間欠制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> プロフ管への流量計の50%以上に、超音波流量計が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、プロフ管の流量計が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.11	水中かくはん機の回転数制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、インバータによる回転数制御(手動によるインバータ調整を含む。)が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、タイマー等による間欠制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機に、タイマー等による間欠制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 水中かくはん機総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、水中かくはん機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> プロフ管への流量計の50%以上に、超音波流量計が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、プロフ管の流量計が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.12	プロフ管への超音波流量計の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> プロフ管への流量計の50%以上に、超音波流量計が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、プロフ管の流量計が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.13	余剰汚泥ポンプの間欠制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 余剰汚泥ポンプの間欠制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、余剰汚泥ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.14	懸濁性汚泥かき寄せ機の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 樹脂製の懸濁性汚泥かき寄せ機が、汚泥かき寄せ機台数の80%以上に導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、汚泥かき寄せ機が無いことを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.15	高効率ばっ気用プロフの導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ばっ気用プロフに、永久磁石(IPM)モーター、プレミアム効率(IE3)モーター又は高効率(IE2)モーターが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> ばっ気用プロフ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ばっ気用プロフが無いことを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 汚泥除砂器等の排熱利用によるスチームタービン駆動プロフが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.17	硝化液循環ポンプの台数制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 硝化液循環ポンプの台数制御が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 硝化液循環ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			
II.5b.18	硝化液循環ポンプの回転数制御の導入	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 硝化液循環ポンプに、インバータによる回転数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 硝化液循環ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他() 			

6. 汚泥処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5c.1	汚泥輸送ポンプの台数制御の導入	汚泥輸送ポンプの台数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 オペレーターが汚泥界面等を常時監視し、汚泥界面等に応じて適切な返送汚泥ポンプを運転及び停止していることを、根拠書類で確認できるか。 汚泥輸送ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 除外する場合、汚泥輸送ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5c.2	高効率汚泥輸送ポンプの導入	汚泥輸送ポンプに、永久磁石(IPM)モーター、プレミアム効率(IE3)モーター又は高効率(IE2)モーターが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 汚泥輸送ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 除外する場合、汚泥輸送ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5c.3	汚泥輸送ポンプの回転数制御の導入	汚泥輸送ポンプにインバータによる回転数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 汚泥輸送ポンプ総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 除外する場合、汚泥輸送ポンプが無いことを確認できるか。				
II.5c.4	高効率汚泥脱水装置の導入	全ての汚泥脱水装置に、インバータ制御、永久磁石(IPM)モーター、プレミアム効率(IE3)モーター又は高効率(IE2)モーターが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 除外する場合、汚泥脱水装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
II.5c.5	高性能フィルターの導入	汚泥脱水装置に高性能フィルターが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
		竣工図 機器完成図 設備台帳 動作説明書 運転実績データ その他()				
		竣工図 機器完成図 設備台帳 メーカー回答書(押印書類) その他()				
		竣工図 機器完成図 設備台帳 動作説明書 その他()				
		竣工図 機器完成図 設備台帳 メーカー回答書(押印書類) その他()				
		竣工図 機器完成図 設備台帳 メーカー回答書(押印書類) その他()				

認定ガイドライン 第1号様式その28関連

d. 汚泥焼却工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果				
			適合	不備あり	不明	該当なし	
II.5d1	汚泥焼却炉等の流動プロフ・誘引ファンの回転数制御の導入	<input type="checkbox"/> 汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の流動プロフ及び誘引ファンに、インバータによる回転数制御(手動によるインバータ調整を含む。)が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 流動プロフ・誘引ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> その他()				
II.5d2	汚泥焼却炉等の炉壁外面温度による断熱強化	<input type="checkbox"/> 全ての汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の炉壁外面温度による断熱強化が行われ、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合は、汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 炉壁外面温度結果報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> その他()				
II.5d3	汚泥焼却炉等の排熱回収システムの導入	<input type="checkbox"/> 汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉に排熱回収システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()				
II.5d4	汚泥焼却炉等の排熱蒸気による暖房利用システムの導入	<input type="checkbox"/> 汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の排熱を利用した低圧蒸気又は温水による暖房利用システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()				

認定ガイドライン 第1号様式その29(関連)

Ⅲ. 設備及び事業所の運用に関する事項
5. 下水道施設の運用管理

a. 前処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5a.1	主ポンプの高水位運転の実施	<input type="checkbox"/> 主ポンプの高水位運転が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、主ポンプが無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由

b. 水処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5b.1	必要ばっく圧力に応じた空気供給圧力の管理	<input type="checkbox"/> ばっく圧力の空気供給圧力が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ばっく圧力が無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.5b.2	ろ過装置洗浄工程の適正化	<input type="checkbox"/> 砂ろ過装置及び生物膜ろ過装置のろ過逆洗及び空洗が、処理流量及び処理水質等に応じた適正な頻度で実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ろ過装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5b.3	脱臭空気量の低減の実施	<input type="checkbox"/> 臭気発生源の拡散防止、発生臭気の漏えい防止又は一般換気との分離により、実施前の脱臭空気量の集積又は推定値に対して、脱臭空気量が低減されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 脱臭空気量の低減による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、脱臭装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5b.4	スクラム除去設備のスクラム捕捉効率の管理	<input type="checkbox"/> スクラム除去設備のスクラム捕捉率が、スクラム除去設備の効率的な運転が可能な管理値を満たすように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。				

c. 汚泥処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5c.1	消化タンクの投入汚泥濃度管理・温度管理	<input type="checkbox"/> 消化タンクの投入汚泥濃度及び温度が、消化タンクの効率的な運転が可能な管理値を満たすように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、消化タンクが無いことを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
Ⅲ.5c.2	脱水汚泥の低含水率化の実施	<input type="checkbox"/> 脱水汚泥の低含水率化が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、汚泥脱水装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定ガイドライン 第1号様式その29関連

d. 汚泥焼却工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5d.1	汚泥焼却炉等の燃料と空気の適正化	汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の燃料と空気が、汚泥焼却炉等の効率的な運転が可能な管理値を満たすように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 除外する場合、汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。 □ 汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉が、効率的な負荷率で運転されるように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 除外する場合、汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5d.2	汚泥焼却炉等の負荷率の適正化	汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の熱媒体(砂)の温度・量が、汚泥焼却炉等の効率的な運転が可能な管理値を満たすように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 除外する場合、汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。 □ 汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の連続運転が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
Ⅲ.5d.3	汚泥焼却炉等の熱媒体(砂)の温度・量の管理	汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の自然時間の拡大が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 □ 汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の自然時間の拡大による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5d.4	汚泥焼却炉等の連続運転の実施	汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の自然時間の拡大が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
Ⅲ.5d.5	汚泥焼却炉等の自然時間拡大の実施	汚泥焼却炉、焼成炉及び溶融炉の自然時間の拡大が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				

e. 下水道施設の保守管理

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6e.1	下水道施設の定期的な保守・点検	下水道施設の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				
Ⅲ.6e.2	ばっ気用ブロワ・ファン等の吸気フィルターの清掃	ばっ気用ブロワ・ファン等の吸気フィルターの清掃が、フィルターの最終圧損に至る前に、定期的に実施されていることを、根拠書類で確認できるか。 □ 除外する場合、ばっ気用ブロワ、ファン等の吸気フィルターが無いことを、根拠書類で確認できるか。				

認定カイドライン 第1号様式その30関連

II. 設備及び建物の性能に関する事項

5. 廃棄物処理施設の省エネルギー性能

a. 前処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果				
			根拠書類等	適合	不備あり	不明	該当なし
II. 5a.1	高効率ごみクレーン等の導入	<input type="checkbox"/> ごみクレーン及び吹クレーンに、速度制御、吊上げ荷重制御、又は巻下げ電源再生制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ごみクレーン及び吹クレーンが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				不備あり又は不明の判断理由
II. 5a.2	高効率ごみ投入扉システムの導入	<input type="checkbox"/> ごみ投入扉に、未搬入時の自動停止制御、車両管制システム、可変容量式油圧ポンプ又は電動駆動化が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、ごみ投入扉が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II. 5a.3	高効率脱臭ファンの導入	<input type="checkbox"/> 脱臭ファンに、モータ直結形ファン、永久磁石(PM)モータ、プレミアム効率(IE3)モータ又は高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 脱臭ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、脱臭ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II. 5a.4	乾燥機の廃熱利用システムの導入	<input type="checkbox"/> 乾燥機に、排ガス再循環、排ガス熱回収、低圧抽気蒸気等の熱利用システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 運転実績データ <input type="checkbox"/> その他()				
II. 5a.5	乾燥機の高効率バーナーの導入	<input type="checkbox"/> 乾燥機に高効率バーナーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II. 5a.6	乾燥機の高効率自動乾燥制御装置の導入	<input type="checkbox"/> 乾燥機に高効率自動乾燥制御装置が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				

設定ガイドライン 第1号様式その30関連

b. 熱処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
II.5b.1	焼却炉等の自動燃焼装置の導入	<p>□ 全ての焼却炉及びガス化溶融炉に自動燃焼装置が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、焼却炉及びガス化溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5b.2	焼却炉等の排熱回収システムの導入	<p>□ 全ての焼却炉、ガス化溶融炉及び燃料式溶融炉に排熱回収システムが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 除外する場合、焼却炉、ガス化溶融炉及び燃料式溶融炉が無いことを根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5b.3	通風設備の高効率プロロフの導入	<p>□ 通風設備のプロロフ又はファンに、モータ直結形プロロフ、ファン、永久磁石(IPM)モータ、プレミアム効率(IE3)モータ、又は高効率(IE2)モータが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ プロロフ、ファン総動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。</p> <p>□ 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、通風設備のプロロフ及びファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5b.4	燃料式溶融炉の高効率バーナー等の導入	<p>□ 全ての燃料式溶融炉に、高効率バーナー、純酸素バーナー又は廃棄物利用バーナーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、燃料式溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5b.5	電気式溶融炉の最適電力制御の導入	<p>□ 全ての電気式溶融炉に最適電力制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、電気式溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5b.6	高効率排熱ボイラーの導入	<p>□ 排熱ボイラーに、高温高圧ボイラー、給水加熱、機構式ハンマリング装置等の高効率排熱ボイラーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、排熱ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				
II.5b.7	排熱ボイラーへの低温エコノマイザーの導入	<p>□ 排熱ボイラー下流部に低温エコノマイザーが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。</p> <p>□ 除外する場合、排熱ボイラーが無いことを、根拠書類で確認できるか。</p>				

認定ガイドライン 第1号様式その30関連

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果				
			根拠書類等	適合	不備あり	不明	該当なし
II.5b.8	通風設備のプロポフの回転数制御の導入	<input type="checkbox"/> 通風設備のプロポフ又はファンに、インバータによる回転数制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 通風設備のプロポフ・ファン総電動機出力に対する割合を、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、通風設備のプロポフ及びファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5b.9	焼却炉等の高効率燃熱炉体の導入	<input type="checkbox"/> 全ての焼却炉及びガス化溶融炉に、高効率燃熱炉体が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 評価書の選択肢が、判断基準及び根拠書類と整合しているか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、焼却炉及びガス化溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 炉壁外面温度産結果報告書 <input type="checkbox"/> 点検記録書 <input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5b.10	焼却炉等における炉体のボイラー化	<input type="checkbox"/> 全ての焼却炉及びガス化溶融炉に、水冷壁等の炉体のボイラー化が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5b.11	減温塔の最適水噴霧制御の導入	<input type="checkbox"/> 全ての減温塔に最適水噴霧制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()				
II.5b.12	通風設備の蒸気タービン駆動プロポフの導入	<input type="checkbox"/> 通風設備に、排熱利用による蒸気タービン駆動プロポフが導入されていることを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5b.13	通風設備の高効率蒸気式空気予熱器の導入	<input type="checkbox"/> 通風設備に、低圧蒸気利用の温度制御による高効率蒸気式空気予熱器が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 設備台帳 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5b.14	炉室内の最適換気制御システムの導入	<input type="checkbox"/> 炉室内空気量の自動計測による最適換気制御システムが導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				

認定ガイドライン 第1号様式その30関連

6. 後処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果				
			根拠書類等	適合	不備あり	不明	該当なし
II.5c.1	コンベアのインバータ制御の導入	<input type="checkbox"/> 全ての選別処理を必要としない廃棄物を搬送するコンベアに、搬送速度のインバータ制御(手動)によるインバータ調整を除外。が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、選別処理を必要とする廃棄物を搬送するコンベアが無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()				
II.5c.2	飛灰固化装置のインバータ制御の導入	<input type="checkbox"/> 全ての飛灰固化装置に、混練機駆動のインバータ制御(手動)によるインバータ調整を除外。が導入されていることを、根拠書類で確認できるか。 <input type="checkbox"/> 除外する場合、飛灰固化装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()				
II.5c.3	排ガス処理用触媒反応塔への低温触媒の導入	<input type="checkbox"/> 排ガス処理用の触媒反応塔に低温触媒が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5c.4	白煙防止用空気が熱器の空気を制御の導入	<input type="checkbox"/> 全ての白煙防止用空気が熱器に、外気条件による空気量制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> メーカー回答書(押印書類) <input type="checkbox"/> その他()				
II.5c.5	加熱脱塩素化装置の最適温度制御の導入	<input type="checkbox"/> 全ての加熱脱塩素化装置に、反応装置内の最適温度制御が導入され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。	<input type="checkbox"/> 竣工図 <input type="checkbox"/> 機器完成図 <input type="checkbox"/> 動作説明書 <input type="checkbox"/> システム図 <input type="checkbox"/> その他()				

(日本産業規格A列4番)

認定ガイドライン 第1号様式その30(関連)

Ⅲ. 設備及び事業所の運用に関する事項
5. 廃棄物処理施設の運用管理

a. 前処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5a.1	脱臭ファンの運転時間短縮の実施	脱臭ファンの運転時間の短縮が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
		脱臭ファンの運転時間の短縮による省エネ効果を、根拠書類で確認できるか。				
		除外する場合、脱臭ファンが無いことを、根拠書類で確認できるか。				

b. 熱処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5b.1	焼却炉等の燃料と空気量の適正化	全ての焼却炉、ガス化溶融炉及び燃料式溶融炉の燃料と空気量が、焼却炉等の効率的な運転が可能で管理値を満たすように管理されていることを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
		除外する場合、焼却炉、ガス化溶融炉及び燃料式溶融炉が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5b.2	通風設備の送風量の適正化	全ての焼却炉、ガス化溶融炉及び燃料式溶融炉の通風設備のインバータが、適正な送風量となるようにダンパを全開にした状態で設定値が調整されていることを、根拠書類で確認できるか。				
		除外する場合、通風設備のインバータ制御が無いことを、根拠書類で確認できるか。				
Ⅲ.5b.3	発電用蒸気量の調整	廃棄物焼却に伴い発生する高温燃焼ガスにより製造した蒸気の内、熱利用のための蒸気量を減らし、発電用蒸気量を増やすための調整が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。				
		除外する場合、発電設備が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

c. 後処理工程

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.5c.1	ろ過式集じん装置のヒーター温度制御の適正化	ろ過式集じん装置(バグフィルター)のヒーター温度制御の適正化が実施されていることを、根拠書類で確認できるか。				不備あり又は不明の判断理由
		除外する場合、ろ過式集じん装置が無いことを、根拠書類で確認できるか。				

6. 廃棄物処理施設の保守管理

d. 共通

No.	評価項目	検証チェック項目	検証結果			
			適合	不備あり	不明	該当なし
Ⅲ.6d.1	廃棄物処理施設の定期的な保守・点検	廃棄物処理施設の定期的な保守及び点検が実施され、判断基準及び根拠書類と整合しているか。				不備あり又は不明の判断理由
		除外する場合、				

年 月 日

東京都知事 殿

住 所

氏 名

⑩

〔 法人にあっては名称、代表者の氏名
及び主たる事務所の所在地 〕

検証結果報告書

1 検証の対象

検証対象の種類		
検証先事業所	名称	
	所在地	
	指定番号	

2 検証の対象年度

検証の対象年度	年度
---------	----

3 検証を実施した登録検証機関

登録区分				
登録番号		登録年月日	年	月 日
営業所の名称				
営業所の所在地				
検証主任者	部署名			
	氏名			
	登録番号	登録年月日	年	月 日
	連絡先	電話番号		
電子メールアドレス				

4 利害相反の回避

検証先事業所が登録検証機関と著しい利害関係を有する事業者の設置している事業所でないことその他の利害相反の回避の確認	<input type="checkbox"/> 確認済み
---	-------------------------------

5 検証結果

検証結果	適 合	東京都と要協議

検証された排出量、削減量、対策の推進の程度等	
------------------------	--

(日本産業規格A列4番)

備考 検証の担当者、検証結果の理由その他検証に係る事項については、知事が別に定める検証業務の実施方法に係る指針に定めるところにより、当該事項を記載した書類を添付すること。